



CREATE HOPE in the WORLD

国際ロータリー 第2620地区 2022-23年度

地区研修・協議会

2023年4月23日(日)

～ オンライン開催Zoom ～

ミーティングID: 886 6874 1166

パスコード: 920682

Rotary
District2620



District Training Assemblies

地区研修協議会 ZOOM 情報一覧



★ ルーム1：本会議（メインセッション）

○参加対象者：すべての参加者（各クラブ次期会長幹事は終日このルーム）

○Zoom 情報（下記いずれかの方法で入室ください）

・下記リンクをクリック

<https://us06web.zoom.us/j/88668741166?pwd=UjZuV3ZWdGtQTlhLTmZsL3lCbzJtdz09>

・①Zoom ソフトを起動②<参加>をクリック③ミーティング ID・名前を入力④パスコードを入力
ミーティング ID 886 6874 1166 パスコード 920682

*****以下は分科会専用の情報となります*****
事前に登録された分科会に参加ください（登録分科会は所属クラブにてご確認ください）

☆ ルーム2：会員増強・学友部会

<https://zoom.us/j/94271527670?pwd=bCsvdzJtVHZVa2FwVWd4cnEybTBPQT09>

ミーティング ID 942 7152 7670 パスコード 393284

☆ ルーム3：ロータリー財団部会

<https://zoom.us/j/97918729963?pwd=eFg3NFFBWHZacjduMldudFpKTIRWUT09>

ミーティング ID 979 1872 9963 パスコード 531489

☆ ルーム4：奉仕活動・次期ガバナー補佐部会

<https://us06web.zoom.us/j/85892913100?pwd=N2lCZUFTN2lGTjJKNUVtTnZBSmNPQT09>

ミーティング ID 858 9291 3100 パスコード 645418

☆ ルーム5：ロータリープログラム・危機管理部会

<https://zoom.us/j/98352292214?pwd=a0JUckc1VWMrbU56RFQ5MnEvODFvZz09>

ミーティング ID 983 5229 2214 パスコード 481758

☆ ルーム6：ロータリー米山記念奨学部会

○Zoom 情報

<https://zoom.us/j/92209445747?pwd=TIJqaUtERW1hekRkTWtFOHVJc2JZQT09>

ミーティング ID 922 0944 5747 パスコード 949553

☆ ルーム7：RLI・新会員部会

<https://us06web.zoom.us/j/86428401647?pwd=UVZVNDJJa0JTNUlpVzhzaFZIRmZWZz09>

ミーティング ID 864 2840 1647 パスコード 436266

☆ ルーム8：ローターアクト部会

<https://zoom.us/j/91348757920?pwd=SFJVtNKTIFOU0FWd1hDQnhXdDBVUT09>

ミーティング ID 913 4875 7920 パスコード 104879

☆ 公共イメージ・ロータリーの友部会

<https://zoom.us/j/97517747601?pwd=T09COGdxGg2SDVZSERoY3FKLzN1Zz09>

ミーティング ID 975 1774 7601 パスコード 317978

【Zoom参加方法】 ※Zoom情報に示されるリンクをクリックすればウェブ上で起動します

Zoom参加に必要なもの

- ①通信環境（WiFiや有線LAN）
- ②メールアドレス（ZOOMソフトをインストールする場合）
- ③カメラ・マイク付機器（PCまたはタブレットを推奨）
- ④ヘッドセットがあれば便利（¥1,500ほどで購入可能）
- ⑤インターネットまたはZoomソフト

参加にあたってのお願い

- ①静かな環境でのご参加をお願いします
- ②発言時（分科会など）は手を挙げてください
- ③機器のバッテリーが切れると参加不能になりますので、電源に接続状態でご参加ください

参加までの"4STEP"

- ①ルームに入室 → ②名前の変更・確認 → ③ミュート（消音）の確認/切替 → ④音量（スピーカー・マイク）の調整

《STEP1：下記いずれかの方法で入室》

- ・Zoom情報に示されるリンクをクリック（入室後、名前の変更が必要となります）
- ・①Zoomソフトを起動 ②＜参加＞をクリック ③ミーティングIDと名前を入力 ④パスコードを入力して参加
- ★Zoom情報は各クラブにメールにてお送りするほか、地区ホームページおよび冊子にもお示ししています

★《STEP2：名前の確認・変更》

運営にて参加者を識別するため、入室後は速やかに名前の変更をお願いします
お名前の前に下記★重要★に従い、略称をつけてください（例）静岡RC会長 静岡太郎

【PCの場合】



自分の画面にカーソルを当てると「…」が表示される。これをクリックして「名前の変更」を選択、入力する

【タブレット・スマホの場合】



自分の画面をタップすると「参加者」が表示される。これをタップして「名前の変更」を選択、入力する

★ 重要 ★

役職等	名前の前に表記いただく略称
ガバナー	DG
パストガバナー(地区研修委員会)	PDG
ガバナーエレクト	DGE
ガバナーノミニー	DGN
ガバナーノミニー・デジグネート	DGND
次期ガバナー補佐	AG
〇〇ロータリークラブ次期会長	〇〇RC会長
〇〇ロータリークラブ次期幹事	〇〇RC幹事
分科会リーダー	リーダー
分科会サブリーダー	サブリーダー
次期ガバナー補佐事務局	AG事務局
〇〇ロータリーアクトクラブ次期会長	〇〇RAC会長
〇〇ロータリーアクトクラブ次期幹事	〇〇RAC幹事
各分科会参加者	〇〇RC/RAC
次期地区幹事・財務・会計・副幹事ほか	地区

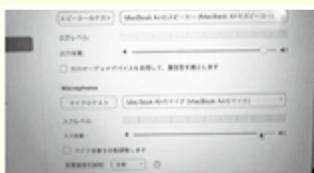
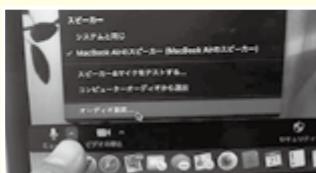
《STEP3：ミュート(消音) / ミュート解除(発言)の切り替え》



名前の前の赤いマークはミュート状態を示します。ミュート解除する場合は、画面右下の「ミュート解除」をクリック「ミュート（消音）」とはセミナーで雑音を聞かせたくない時に消音状態にして、他のセミナー参加者に伝わらないようにすることです。発言する時以外はミュートの設定をお願いします。

《STEP4：音量・スピーカーの調整》

PCの音量：パソコンの音量の上げ下げをする Zoomの音量：下記画像参照



事前にお目通しいただき、円滑な運営で協力を賜りますようお願いいたします

地区研修・協議会 プログラム

2023年4月23日（日） オンライン開催【Zoom】

司会：次期地区幹事 岩澤 秀治
 テクニカルコーディネーター：次期地区幹事 青木 悠樹

11:00	入室開始	
12:05	オープニングムービー	2023Rotary International Assembly in Orlando, U.S.A.
12:30	開会	
	本会議1（メインセッション）	
	資料確認	次期地区幹事 影山忠弘
	ガバナー挨拶	ガバナー 浅原諒蔵
	地区研修協議会の意義	次期地区研修委員会委員長 志田洪顕
	次期RIテーマ・RI年次目標解説・地区年次計画説明	ガバナーエレクト 中村皇積
	諸事お知らせ（各分科会への入室方法説明）	次期地区幹事 青木悠樹
	（分科会ルーム1参加者は入室を継続・ルーム2～9参加者は一旦退出の上、各ZOOM ROOMに入室）	
14:00	分科会	
	ルーム1：会長・幹事部会	
	ルーム2：会員増強・学友部会	
	ルーム3：ロータリー財団部会	
	ルーム4：奉仕活動・次期ガバナー補佐部会（社会奉仕/国際奉仕）	
	ルーム5：ロータリープログラム・危機管理部会（インターアクト・青少年交換・青少年奉仕）	
	ルーム6：ロータリー米山記念奨学部会	
	ルーム7：RLI・新会員部会（クラブ研修リーダー・RLI・新会員・職業奉仕）	
	ルーム8：ローターアクト部会	
	ルーム9：公共イメージ・ロータリーの友部会（クラブ公共イメージ・ロータリー情報）	
	（分科会ルーム1参加者は入室を継続・ルーム2～9参加者は一旦退出の上、メインセッションに再入室）	
15:20	本会議2（メインセッション）	
	分科会リーダー・サブリーダー報告	
	会長・幹事部会	ガバナーエレクト 中村皇積
	会員増強・学友部会	次期会員増強委員会委員長 石井幸弘
		次期学友委員会委員長 柳場文彦
	ロータリー財団部会	次期ロータリー財団委員会副委員長 森田英貴
	奉仕活動・次期ガバナー補佐部会	次期奉仕活動委員会委員長 神谷竹彦
	ロータリープログラム部会	次期ロータリープログラム委員会委員長 小澤邦比呂
		次期インターアクト小委員会委員長 小柳守弘
		次期青少年交換小委員会委員長 雨宮哲也
	ロータリー米山記念奨学部会	次期ロータリー米山記念奨学委員会委員長 渡辺郁
	RLI・新会員部会	次期RLI委員会委員長 中尾均
		次期奉仕活動委員会副委員長 堀部莞爾
	ローターアクト部会	次期ローターアクト委員会共同委員長 樋川勝一
	公共イメージ・ロータリーの友部会	次期公共イメージ委員会委員長 小林武治
16:20	総評	ガバナー 浅原 諒蔵
	謝辞	ガバナーエレクト 中村 皇積
16:30	閉会	※適宜、休憩をはさみます

【地区研修・協議会分科会一覧表】

ルーム	分科会	地区研修委員会	リーダー	サブリーダー
1	会長・幹事	PDG志田洪顕 (静岡)	DGE中村皇積 (浜松ハーモニー)	DGN小泉久司 (甲府西)
2	会員増強 ・ 学友	PDG小林聰一郎 (甲府北) PDG高野孫左エ門 (甲府)	次期会員増強委員長 石井幸弘 (伊東西) 次期学友委員長 柳場文彦 (山梨)	次期会員増強副委員長 深沢英雄 (焼津) 星野玄喜 (大月)
3	ロータリー財団	PDG安間みち子 (浜松ハーモニー)	次期ロータリー財団副委員長 森田英貴 (浜松南) 中川則昭 (甲府北)	次期補助金小委員会委員長 中村幸夫 (焼津南) 次期資金管理小委員会委員長 堀池彰 (静岡) 次期資金推進小委員会委員長 山口勝義 (浜松ハーモニー) 次期ポリオプラス小委員会委員長 荒憲聖 (静岡日本平) 次期R平和フェロウシップ・ 学友小委員会委員長 曾根真人 (富士山吉原)
4	奉仕活動 ・ 次期ガバナー補佐	PDG生子哲男 (清水中央)	次期奉仕活動委員長 神谷竹彦 (浜松東)	次期奉仕活動福委員長 遠藤実 (甲府西)
5	ロータリープログラム ・ 危機管理 (参加対象) クラブ青少年奉仕 インターアクト 青少年交換	PDG岡本一八 (浜松北)	次期ロータリープログラム委員長 小澤邦比呂 (浜松志耀) 危機管理委員長 近藤 徹 (甲府北)	次期インターアクト小委員会 委員長 小柳守弘 (浜松北) 次期青少年交換小委員会 委員長 雨宮哲也 (甲府)
6	ロータリー 米山記念奨学	PDG松村友吉 (焼津)	次期米山記念奨学委員長 渡辺郁 (甲府南)	次期米山記念奨学副委員長 三浦顯承 (甲府南)
7	RLI・新会員 (参加対象) クラブ研修リーダー RLI委員長 職業奉仕 新会員	PDG星野喜忠 (大月)	次期RLI委員長 中尾 均 (甲府北)	次期RLI副委員長 寺戸常剛 (静岡) 次期奉仕活動副委員長 堀部莞爾 (浜松東)
8	ローターアクト	DG浅原諒蔵 (静岡)	次期ローターアクト委員長 樋川勝一 (甲府南)	次期ローターアクト委員長 中込瑠美 (甲府南RAC)
9	公共イメージ ・ ロータリーの友 (参加対象) クラブ公共イメージ ロータリー情報	PDG野口英一 (甲府)	次期公共イメージ委員長 小林武治 (静岡)	次期公共イメージ副委員長 小野忠幸 (甲府西)

社会奉仕に関する1923年の声明

次の声明は1923年国際大会で採択され、以後の国際大会で改正されたものである。これは、その歴史的価値から手続要覧に含まれている（ロータリー章典8.040.1.）。

ロータリーにおいて社会奉仕とは、ロータリアンのすべてがその個人生活、事業生活、および社会生活に奉仕の理念を適用することを奨励、育成することである。

この奉仕の理念の適用を実行することについては、多くのクラブが会員による奉仕にその機会を与えるものとして、さまざまな社会奉仕活動を進めてきている。以下に掲げる諸原則は、ロータリアンおよびロータリークラブの指針として、また、社会奉仕活動に対するロータリーの方針を明確に表すものとして適切であり、また管理に役立つものであることを認め、これを採用するものである。

- 1) ロータリーは、基本的には、一つの人生哲学であり、それは利己的な欲求と義務およびこれに伴う他人のために奉仕したいという感情とのあいだに常に存在する矛盾を和らげようとするものである。この哲学は奉仕—「超我の奉仕」の哲学であり、これは、「最もよく奉仕する者、最も多く報いられる」という実践的な倫理原則に基づくものである。
- 2) 本来ロータリークラブは、事業および専門職務に携わる人および地域社会のリーダーの代表として、ロータリーの奉仕の哲学を受け入れ、次の四つのことを実行することを目指している人々の集まりである。まず第1に、奉仕の理論が職業および人生における成功と幸福の真の基礎であることを団体で学ぶこと。第2に、自分たちのあいだにおいても、また地域社会に対しても、その実際例を団体で示すこと。第3に、各人が個人としてこの理論をそれぞれの職業および日常生活において実践に移すこと。そして第4に、個人として、また団体としても大いにこの教えを説き、その実例を示すことによって、ロータリアンだけでなく、ロータリアン以外のすべての人々が、理論的にも実践的にも、これを受け入れるように励ますことである。
- 3) RIは次の目的のために存在する団体である。
 - a) ロータリーの奉仕の理念の擁護、育成および全世界への普及。
 - b) ロータリークラブの設立、激励、援助および運営の管理。
 - c) 一種の情報交換所として、各クラブの問題を研究し、また、強制でなく有益な助言を与えることによって各クラブの運営方法の標準化を図り、社会奉仕活動についても、既に広く多くのクラブによってその価値が実証されており、RI定款に掲げられているロータリーの目的の趣旨にかなない、これを乱すような恐れのない社会奉仕活動によってのみ、その標準化を図ること。
- 4) 奉仕するものは行動しなければならない。従って、ロータリーとは単なる心構えのことをいうのではなく、また、ロータリーの哲学も単に主観的なものであってはならず、それを客観的な行動に表さなければならない。そして、ロータリアン個人もロータリークラブも、奉仕の理論を実践に移さなければならない。そこで、ロータリークラブの団体的行動は次のような条件の下に行うように勤められている。いずれのロータリークラブも、毎年度、何か一つの主だった社会奉仕活動を、それもなるべく毎年度異なる活動を後援することが望ましい。この奉仕活動は、地域社会が本当に必要としているものに基づいたものであり、かつ、クラブ会員の一致した協力を必要とするものでなければならない。これは、クラブ会員の地域社会における個々の奉仕を奨励するためにクラブが継続的に実施しているプログラムとは別に行われるべきものとする。
- 5) 各ロータリークラブは、クラブとして関心があり、またその地域社会に適した社会奉仕活動を自主的に選ぶことについて絶対的な権利をもっている。しかし、いかなるクラブも、ロータリーの目的を無視したり、ロータリークラブ結成の本来の目的を危うくするような社会奉仕活動を行ってはならない。そしてRIは、一般的な奉仕活動を研究し、標準化し、推進し、これに関する有益な示唆を与えることはあっても、どんなクラブのどんな社会奉仕活動にせよ、それを絶対に禁じるべきではない。
- 6) 個々のロータリークラブの社会奉仕活動の選択を律する規定は別に設けられていないが、これに関する指針として以下の準則が推奨されている。
 - a) ロータリーの会員の数には限りがあるので、ロータリークラブは、市民全体の積極的な支持なくしては成功しえないような広範囲の社会奉仕活動は、他に地域社会全体のために発言し、行動する適切な市民団体などの存在しない土地の場合に限り、これを行うこととすべきであり、商工会議所のある土地では、ロータリークラブはその仕事の邪魔をしたり、横取りをしたりすることのないようにしなければならない。しかし、ロータリアンとしては、奉仕を誓い、その理念の教えを受けた個人として、その土地の商工会議所の会員となって活動すべきであり、また、その土地の市民として、他の善良な市民と一緒に、広くすべての社会奉仕活動に関与し、その能力の許す限り、金銭や仕事の上でその分を果たすべきである。

- b)一般的に言って、ロータリークラブは、どんな立派な事業であっても、クラブがその遂行に対する責任の全部または一部を負う用意と意思のない限り、その後援をしてはならない。
- c)ロータリークラブが奉仕活動を選ぶ場合に宣伝をその主たる目標としてはならないが、ロータリーの影響力を拡大する一つの方法として、クラブが立派に遂行した有益な事業については正しい広報が行われるべきである。
- d)ロータリークラブは、仕事の重複を避けるようにする必要があり、総じて、他に機関があり、それによって既に立派に行われている事業に乗り出すようなことをしてはならない。
- e)ロータリークラブの奉仕活動は、なるべく現存の機関に協力する形で行うことが望ましいが、現存機関の設備や能力が目的の遂行に不十分である場合には、必要に応じ、新たに機関を設けることにしても差し支えない。ロータリークラブとしては、新たに重複した機関をつくるよりも、現存の機関を活用することのほうが望ましい。
- f)ロータリークラブはそのすべての活動において、宣伝者として優れた働きをし、多大の成功を収めている。ロータリークラブは地域社会に存在する問題を見つけ出すことはしても、それがその地域社会全体の責任にかかわるものである場合には、単独でそれに手を下すようなことはしないで、他の人々にその解決の必要を悟らせる努力をし、地域社会全体にその責任を自覚させて、この仕事がロータリーだけの責任にならないで、本来その責任のある地域社会全体の仕事になるようにしている。また、ロータリーは、事業を始めたり、指導したりするが、一方、当然それに関心をもってると考えられるほかのすべての団体の協力を得るように努力すべきであり、そして、当然ロータリークラブに帰すべき功績であっても、それに対する自分のほうの力を最小限度に評価して、そのすべてを協力者の手柄にするようにしなければならない。
- g)クラブがひと固まりとなって行動するだけで足りるような事業よりも、広くすべてのロータリアンの個々の力を動員するもののほうがロータリーの精神によりかなっていると言える。それは、ロータリークラブでの社会奉仕活動は、ロータリークラブの会員に奉仕の訓練を施すために考えられたいわば研究室の実験としてのみこれを見るべきであるからである（ロータリー章典8.040.1、23-34、26-6、36-15、51-9、66-49、10-165）。

社会奉仕に関する声明

1992年規定審議会は、社会奉仕に関する次の声明を採択した。

ロータリーの社会奉仕とは、ロータリアン一人ひとりの個人生活、事業生活、社会生活に奉仕の理念を適用することを奨励、育成することである。

この奉仕の理念の適用を実行することについては、各ロータリークラブが多彩な社会奉仕活動を開発して、会員に奉仕活動の輝かしい機会を与えてきた。ロータリアンの指針として、また、社会奉仕活動に対するロータリーの方針を明確に表すために、その原則は次のようにまとめられる。

社会奉仕は、ロータリアン一人ひとりが「超我の奉仕」を実証する機会である。地域に住む人々の生活の質を高め、公共のために奉仕することは、すべてのロータリアン個人にとっても、またロータリークラブにとっても献身に値することであり、社会的責務でもある。

この精神に立脚して、各クラブに対し次のように勧奨する。

- 1) 地域社会における奉仕の機会を定期的に調査し、各クラブ会員に地域のニーズを検討させること。
- 2) 社会奉仕プロジェクトを実施するに当たっては、会員の得意とする職業上の能力や趣味の力を生かすこと。
- 3) どのようにささやかであっても、あらゆる社会奉仕活動が重要であると認識した上で、地域のニーズを汲み、地域内のクラブの立場や力量を考慮してプロジェクトを始めること。
- 4) 各種社会奉仕活動を秩序立てるために、ロータリークラブが提唱するインターアクトクラブ、ローターアクトクラブ、ロータリー地域社会共同隊、そのほかのグループと緊密に協力すること。
- 5) 国際レベルのロータリープログラムと活動を通じて社会奉仕プロジェクトを強化する機会を確認すること。
- 6) 社会奉仕プロジェクトの実行に当たっては、望ましく、また、実現可能な限り、必要とされる資金や人材の提供までも含めて、地域社会にも参加を求めること。
- 7) 社会奉仕の目標を達成するために、RIの方針に沿ってほかの団体と協力すること。
- 8) 社会奉仕プロジェクトが一般社会の人々に十分認められるようにすること。
- 9) 社会奉仕活動においてほかの団体の協同参加を促進する触媒としての役割を果たすこと。
- 10) もしそれが適当であるならば、公共組織、奉仕団体、そのほかの諸団体に、継続中のプロジェクトを委譲すること。そうすれば、ロータリークラブは新プロジェクトに携わることが可能となる。

RIは、ロータリークラブの連合体として、社会奉仕のニーズや活動を伝え、広め、かつロータリーの目的を推進し、参加を望むロータリアンやロータリークラブ、地区の力を結集すれば役立つと思われるプログラムやプロジェクトを適宜、提案する責務を負っている（ロータリー章典8.040.2、92-286）。

2023-24年度 テーマ講演



2023-24年度 国際ロータリー会長

ゴードンR.マッキナリー

South Queensferryロータリークラブ、スコットランド



ロータリー会員として今ほど素晴らしいときではないでしょう。私たちはロータリーで素晴らしく歴史的な年度の真ただ中にいます。正直なところ、この年度を早く終わらせたいと思う人はいないでしょう。

ですから、終わらせるのではなく、新しいはじまりを作りだそうではありませんか。年度の扉を閉めるのではなく、次年度への橋を築こうではありませんか。なぜなら、川が流れているなら、それを渡る方法があればありがたいからです。

私はかつて毎日、エディンバラにある私の歯科医院に車で通勤し、フォース川にかかるいくつかの有名な橋を通りすぎるときに、その例を目にしていました。これらの橋をご存知の方もおられると思いますが、これらは見事なエンジニアリングの象徴です。

フォース鉄道橋は、1890年に開通しました。

フォース道路橋は1964年、最近ではクイーンズフェリークロッシング橋が2017年に開通しました。フォース橋の鉄道橋と道路橋を見ていつも感動するのは、これらがビジョンをもつ人たちによって建てられたということです。それは、けっして会うことのない人たちのためのビジョン、けっして知り合うことのない人たちのためのビジョン、それによって生活が改善される人たちのためのビジョンです。そのビジョンは、フォース橋の場合のように、建設から133年経った後も、利用者たちからありがたいがられています。ロータリーの私たちのビジョンが、奉仕を受ける人たちからありがたいがられているように。

今、ご自分の頭の中で橋のロゴを思い浮かべ、それがテーマと関連しているだろうと思っている方がいたら、そこでその考えをやめてください。たとえ話がすべてテーマであるわけではありません。同じように、次年度に皆さんが行うすべてのことが、これから発表するテーマの推進と支援にかかわるわけではありません。

私たちは、絶妙なタイミングでリーダーシップの手綱を渡されました。今は歴史的なときであり、ロータリーが世界の注目を集め、現在の期待をはるかに超えた可能性への道を示す機会が訪れています。しかし、私たちの最も優れた仕事のいくつかは、ほかの人たちの継続的な取り組みをサポートすることであるかもしれません。ジョーンズ会長とほかのロータリーリーダーたちが始めたことを土台として、今後さらに大きな成果が成し遂げられるようにしていきましょう。これからの私の仕事、そしてすべてのロータリーリーダーの仕事の多くにおいては、継続が重要となります。

継続とは、以前のリーダーたちのよいアイデアを前進させることを意味します。

私たちは詩人マヤ・アンジェロウの次の言葉からインスピレーションを得るべきです。「続けましょう／自分らしくあるために／思いやりある行いで／不親切な世界をあとと言わせるために」

過去数年間、ローターアクトに力を与えると約束し、それを実行してきたロータリー会長たちの継続へのコミットメントを、私たちは目にしてきました。その結果は驚くべきものです。ローターアクトたちは引き続き、ロータリーで全面的なパートナーとなるだけでなく、リーダーとなることへの熱意を示すことで、私たちを勇気づけています。ロータリークラブとローターアクトクラブが互いに協力し、支えあう新しい方法を見つけ続けられるかどうかは、私たちにかかっています。

継続のもう一つの優れた例に、女兒のエンパワメントがあります。ジョーンズ会長は、メータ会長のプログラムを継続することでこの素晴らしい模範を示しました。この取り組みは、多くの点でロータリーが長年積み重ねてきたものであり、メータ会長がそれに名をつけて拡大させたのです。私の孫娘アイビーとフローレンスのように、世界中の少女が強く、十分な能力を身につけた女性へと成長できるよう支援するために、私はこれらの会長の仕事を引き継いでいくことを明確にしました。

私はまた、すべての行いにおいて多様性、公平さ、インクルージョンを促進するためにロータリーが遂げてきたすべての進歩を全面的にサポートしたいと考えています。会員数は非常に重要ですが、DEIを全面的にサポートすることは、単に会員数を増やすことを意味するわけではありません。DEIの最も重要な側面は、ロータリーを、どこからであれ最高の人材、最高のアイデア、最高のパートナーシップを受け入れるオープンでインクルーシブな組織にすることです。人びとがロータリーを見たとき、そこに自分自身を見ることができるようになります。そうなることができるかどうかは、私たち次第です。

継続にはほかにも二つの側面があり、それらは皆さんの活動にとって極めて重要となります。一つ目は、ポリオです。ポリオの根絶が依然としてロータリーの最優先事項であることはご存知だと思います。「ポリオのない世界」という夢を追い続け、多くのことを成し遂げてきたこの35年間で、私たちは誇りとすることができます。

根絶の実現にどれだけ近づいているか、ビル&メリンダ・ゲイツ財団からの上乗せを全額得るために最低5,000万ドルを集めることがいかに重要であるかを毎年繰り返し言わたら、疲れるのも無理もないと承知しています。今、私たちに必要なのは、さらなる挑戦かもしれません。現在、ポリオ根絶キャンペーンに寄付しているロータリー会員は約12人に1人に過ぎず、毎年寄付しているクラブも5分の1を下回っています。

最近、世界の主要都市でポリオが発生したことで、この恐ろしい病の根絶に再び注目が集まっています。根絶が実現した暁には、ロータリーは大きな歴史的称賛を受けるに値します。

ですから、各年度に何をすべきかではなく、それを超えて考え、できるだけ早く実現するために必要なあらゆるリソースを私たちが提供すべき時が来ています。新たな緊急感を生み出し、世界の子どもの脅かす流行がさらに発生する前にポリオを根絶できるという希望を生み出すために、皆さんの力が必要です。ロータリーの夢を現実のものとするために、皆さんの力が必要です。

ポリオワクチンの開発者であるジョナス・ソーク博士の次の賢明な言葉に、耳を傾ける必要があります：「希望は、夢を現実にしたいと強く願う人たちの夢、創造力、そして勇気の中にあります」。この言葉は、私たちのすべての活動にとって意味があり、ロータリー行動計画のあらゆる側面に当てはまります。この行動計画は、希望を生み出し、変化に必要な知識と勇気をロータリー会員に与えるものです。これを成し遂げるには、

- 既知の成果と実証された証拠に基づいて奉仕プロジェクトを立案する方法について会員に話す必要があります。
- 互いに、そして私たちが奉仕するすべての人とオー

ブンで、インクルーシブで、思いやりのある心をもって接しましょう。

- 世代や国境を超えて活動し、関係を築くためのあらゆる機会を探し求めてください。
- 世界に持続可能な変化を生む新しいアイデアや視点を、進んで受け入れてください。

そのために、ロータリー行動計画の目標においてほかのロータリアンと協力していただけることを願っています。なぜなら、そうするのがリーダーシップにおける継続の最良の手本であり、ロータリーのこれまでの最良の部分を土台としてさらに素晴らしいものを生み出すことだからです。

行動計画のうち、皆さん全員に既に暗記してほしいと思う部分があります。それはこのビジョン声明です：「私たちは、世界で、地域社会で、そして自分自身の中で、持続可能な良い変化を生むために、人びとが手を取り合って行動する世界を目指しています」。行動計画を受け入れ、実行するための現実的な方法をクラブに提供することこそが、地域社会で持続可能な変化を生む最善の方法です。

ここで話の焦点を、世界と自分自身の中に持続可能な変化を生むという、ビジョン声明の二つの要素に当てたいと思います。そのために、これらのビジョンを実現させる二つの具体的で有望な方法に重点を置きたいと考えています。

一つは、平和にさらなる主眼を置くことです。ロータリーを創始し、築いてきた先人たちは、ロシアが始めた残忍な戦争に直面するウクライナの人びとのために過去1年間に私たちが行ってきた懸命な支援活動を、きっと誇りに思うでしょう。

過去に何度もそうしてきたように、ロータリーは歴史の呼びかけに応え、人道支援を最優先してきました。惜しみなく寄付し、仲間を一心にサポートし、ウクライナの人びとから尊敬を集めてきました。ウクライナで大勢が入会し続けていることは、入会と会員の参加促進について大切なことを示唆しています。しかし、ウクライナ人にとってもロシア人にとっても、平和が実現するまでは本当の安らぎは訪れないことは明らかです。同じことが、イエメン、アフガニスタン、シリア、そして世界のほかの数十の紛争地域にも当てはまります。

平和とは、希望が根づくための土壌です。

人びとの間に新しいつながりを築き、共通点を求めて新しい機会を見つけるたびに、この土壌が耕されます。これからの1年間、私たちはバーチャルな国際交流を導入します。これについては、今週後半にお知らせします。

ロータリーでは、平和は受動的な夢ではなく、懸命な活

動、築かれた信頼、そしてしばしば難しい対話の結果として生まれるものです。平和は粘り強く、勇敢に実践しなければなりません。人類が立てることのできる最も勇敢な目標は、平和の追求です。ロータリーでは、すべての重点分野にわたる全活動が、希望を築く一助となり、それによって平和と償いが可能となります。

2006年、私はタイのバーン・タリングチャン村を訪れました。そこでは、2004年末の津波の後で、ロータリー会員が新しい家や集会場、保育所、医療施設の建設にあたっていました。そこで、ある女性が私に近寄ってきました。悲劇に直面した彼女は、やつれた様子でした。その女性は、私に美しい貝殻をくれました。

この貝殻は彼女が30年以上持ち続けていたものだと思います。数少ない所持品の一つだったこの貝殻を受け取ることを、最初はためらいました。しかし彼女は、ロータリーがしてくれたことへの感謝のしるしとして受け取ってほしいと言い張りました。後日、私は再びその女性に会い、彼女が津波で夫、娘、息子を失ったことを知りました。津波がすべてを奪ったのです。家族、家、生計を失い、そして何よりも、生き続ける希望と理由を失いました。しかし彼女は、地域社会を建て直すロータリーの活動のおかげで前向きな気持ちを取り戻し、希望が与えられたと言いました。

これは美しい貝殻です。私が次年度のテーマとその意味を検討していたとき、この貝殻だけでなく、存命するスコットランドの最も偉大なアーティストの一人で、Jolomoとしても知られるジョン・ロウリー・モリソンさんがよく使用する色にも引き付けられました。私は長年、彼の作品を愛し、収集してきました。ネクタイとスカーフの色を選んでいたとき、後ろのスクリーンでご覧いただけるように、そこに世界の色を反映させ、さらに重要なこととして、次年度にロータリーが注力すべきことを反映させたいと思いました。

タイの女性との思い出とこれらの色から、私は、今私たちが何をなすべきか、どんな行動を呼びかけるべきか、テーマは何であるべきかに気づきました。そこで、2023-24年度テーマは「世界に希望を生み出そう」であることをここにお知らせします。

世界に希望を生み出そう。これが、ロータリーが世界に変化をもたらす方法です。私たちは、一つずつ新たな希望を生み出しています。このテーマはまた、自分自身の中で同様の変化を生むのを促す方法を説明するものでもあります。なぜなら、地球上の多くの人にとって、希望を失う理由は物質的な貧困だけではないからです。私たちは皆、自分たちの幸せを脅かす課題に直面しています。平和の実践に大きな勇気が必要であるのと同じように、誰かに助けを求めたり、助けを必要としていることを認めたりすることも勇気ある行動です。

新型コロナウイルス流行の結果として、これまで以上に多くの人々が傷ついています。多くの人が身近な人を失ったり、社会的つながりを断たれたりしています。分裂が広がり、つながる機会が失われています。最も傷ついている世代の一つが、教育や対人スキルを身につける機会が妨げられた子どもや若者です。さらに悪いことに、世界の多くの地域では、助けを求めること、特にメンタルヘルスの助けを求めることは弱さであると考えられています。しかし、真実から目をそむけることはできません。自分の弱さを認め、すべての答えを知っているわけではないと認めるのは、勇気が要ることです。

助けを求めることは勇気ある行動であり、幸せへの道を求めることは、さらに勇気が要ることです。

今週の後半、私がメンタルヘルスのトピックを重視する理由をご説明します。次年度、そして願わくばそれ以降も、ロータリーの会員だけでなく地域社会の人びとのためにメンタルヘルスのシステムを改善するいくつかのステップについて話をお聞きいただきます。私は、ロータリーが会員と奉仕を受ける人の両方を支える組織として知られるようになってほしいと思います。メンタルヘルスの専門家なら誰もが口をそろえてこう言うでしょう。ほかの人を助けることで、本質的に自分自身が助けられるのだ、と。

ほかの人を助けることで、ストレスが軽減され、気分がよくなり、私たち自身のメンタルヘルスと幸せのためにもなることが、圧倒的な証拠で示されています。その中で培われる友情は、素晴らしい連帯意識と仲間意識を育み、それ自体がメンタルヘルスと幸せに欠かせない要素となります。

ですから、次年度の私たちの計画は、世界に平和にもたらし、紛争の影響を受けた人びとを癒すこと、そして、私たち自身の内面的な闘いと向き合うためにお互いと地域社会を支え、助けを求めることに対する社会的な偏見をなくすことです。

これらの活動すべてにおける目標は、破壊的な紛争から世界が立ち直れるように、希望を取り戻すことです。そうすれば、私たち自身のために持続可能な変化をもたらすことが可能となります。ロータリーは、平和、機会、生きる価値ある未来の土台を築いています。私たちが得意とすることを継続すると同時に、変化に対してオープンで前向きになり、世界と自分自身の中に平和を築くことに力を注げば、ロータリーはより平和で、より希望のある世界を築く手助けができます。あらゆる地域からのロータリーのリーダーである皆さんに、世界に希望を生み出すよう、心からお願い申し上げます。

イマジンして、見えたのは「希望」でした

—2022～2023年度地区研修・協議会によせて—

国際ロータリー 第2620地区
2022-23年度 ガバナー

浅原 諒 蔵 (静岡RC)



2月の地区チーム研修セミナー、3月の会長エレクト研修セミナー（PETS）に続き、いよいよ地区研修・協議会を迎えることとなりました。

地区チーム研修セミナーは、中村ガバナーを支える直参旗本とも言える地区委員長向けの研修であり、PETSは次期クラブ会長が自クラブ運営のためにRIテーマやガバナーエレクトの地区運営方針に附いて学び、地区研修・協議会は次期クラブ会長に加えて、次年度に重要な役割を務める立場にある会員が学ぶ場であります。

RIで3大研修と位置付けられているこれら3つのセミナーが終わりますと、エレクトとして為すべき次年度に向けての準備はほぼ終了し、代わって本日のセミナーに参加された皆様方が次年度に向けて準備をすることになります。

本日の地区研修・協議会を境に次年度が、実質的にスタートしたと言っても過言ではありません。

安間年度で地区幹事を務め、その経験の上にガバナーの役割を担うべく研鑽を積まれた中村皇積ガバナーエレクトは、その集大成として1月8日～15日迄アメリカのフロリダ州オーランドで開催された国際協議会に出席され、本日の地区研修・協議会のために万端の準備を整え、本日のセミナーの開催に至っております。

中村ガバナーエレクトより示された次年度のRI会長テーマ「CREATE HOPE in the WORLD（世界に希望を生み出そう）」やRIの次年度方針、及び次年度の地区運営方針や地区目標を本日、ご出席の皆様方はどのように理解し受け止めましたでしょうか。

次年度RI会長のテーマ「世界に希望を生み出そう」から何を思い描き、そして中村皇積ガバナーエレクトが示された地区運営方針、及び目標にどのように応えるのか考えなくてはなりません。然も考えるだけではなく具体的な行動を起こし、地区目標の達成と自クラブの活性化を図らなければなりません。

次年度のRI会長テーマのキーワードは「希望」です。「希望」は私達に夢と勇気と努力する力を与えてくれる不思議な力を持った言葉です。「希望」という言葉を口にする時は、どちらかと言うと厳しい状況下にある時ではないでしょうか。紛争や自然災害の犠牲者に復興に向けて立ち上がる「力」を与えてくれるのが「希望」ではないでしょうか。そして「世界に希望を生み出す」お手伝いをするのが私達、ロータリアンが果たすべき使命です。

本日の地区研修・協議会にご出席の皆様には、自クラブの活性化と充実を通して「世界に希望を生み出す」を実践していただきますようお願いいたします。

皆様の年度が、希望に満ちた年度となりますことをご期待申し上げます。

地区研修協議会への期待

国際ロータリー 第2620地区
2023-24年度 地区研修委員会 委員長

パストガバナー 志田 洪 顯 (静岡RC)



桜の花も霞のようにたなびき気持ちのよい季節となりました。この時期の例年行事である地区研修協議会を迎え、少しこの会のありように思いをはせてみたくなりました。

ご存じのとおりロータリーは皆様のクラブそれぞれを基本クラブとして発生しました。奉仕の理想に賛同し各地にクラブが結成され、成長につれ国際的な共同体の必要が生じました。国際ロータリーが組織され、国際大会を開催し総会の機能を持たせました。国際組織の成長につれ国際大会総会だけでは間に合わなくなり、国際ロータリー理事会を置き協調を図り、また定款・細則・憲章など立法の機能も必要となり規定審議会が組織されました。奉仕に必要な資金も大きくなりロータリー財団も必要になりました。しかし一貫して国際ロータリーの構成員はあくまで皆様の個々のクラブです。変わりません。奉仕の理想を追求し、行動するのは皆様のクラブですから「クラブ協議会」が推奨されました。

各クラブは年度末の6月ごろに「クラブ協議会」またはクラブアッセンブリーを開催されていると思います。引継ぎ会ではなく、次年度のクラブの活動方針・行動計画を協議するクラブにとってとても重要な協議会です。これに対応する国際ロータリーの会は毎年1月に開催され、世界中のガバナーエレクトとパートナーが集結する「国際協議会」であり、サンディエゴ、今年からオランダで開催されました。ロータリーの虎の穴と呼ばれるハードで、エレクトを变身させる恐るべき会です。中村皇積エレクトもまたまた成長して帰ってきました。そして今日の地区協議会とは6月のクラブ協議会と1月の国際協議会の間を埋める会でして、次期国際ロータリーの考えを伝え、地区の方針を承認し協調する機能も持ちますが、本来は各クラブのリーダーが集結し、次年度活動への意欲を高め、クラブの活動方針を作るために他クラブのリーダーと協議し研修する会であります。10年ほど前には単に「地区協議会」と呼ばれていましたが次期クラブリーダーの研修の意味合いを強くするために「地区研修協議会」と呼ぶようになりました。

各クラブの「クラブ協議会」がロータリーの奉仕の理想を実現するための会であり、そのリーダーである皆様が一堂に会し意見交換する協議の場が「地区協議会」であることを御認識いただきたいです。このところ盛んになっているRLI方式と呼ばれる参加者全員が意見を述べる形で皆様が参加されることが望まれます。今回もオンライン形式で開催されますが、数百人が一堂に会するだけでなく、部会ごとに意見交換するにはオンラインも使い勝手が良いのではないかと考えます。どうぞなにがしかの収穫を為され皆様のクラブにお帰りになられることを祈って地区研修委員長のご挨拶といたします。

国際協議会報告・テーマ解説

オーランドで過ごしたStory

国際ロータリー 第2620地区

2022-23年度 ガバナーエレクト

中村 皇 積 (浜松ハーモニーRC)



3年ぶりに、世界各地からガバナーエレクト、シニアリーダーが一堂に会する国際協議会が米国フロリダ州オーランドで開かれました。豊かな緑、広大な敷地にはリスが木を登り、ワニが悠然と泳いでいました。鈍感な私ですら、感動と歓喜、そして勇気をいただいた、あっという間の5日間でした。

世界からビジョンを共にする”優しい人“が集い、友情とアイデアを交わしたこの機会は、一ロータリアンとして生涯忘れることはありません。

国際協議会を通じて2つのことを体感しました。

一つは、Rotaryの国際性です。ウガンダ、シンガポール、インド、ブラジル、韓国、アメリカ、台湾、オランダ、ペルー・・・改めて、私は日本に住むけれど、心から平和を願う世界の一員なのだと感じました。言語は異なれども、私たちは”Rotary”を共通の言葉にすぐに結び合えます。昨年、米国 Rapid City RCを訪れた時もそうでした。

もう一つは、Rotaryはよりオープンな居場所へと前進しているということです。メインセッションでは、始まる直前まで往年のディスコソングやポピュラーミュージックに併せて歌い、踊り合いました。

さて、開会メインセッションにてゴードン会長エレクトは、テーマ講演をされ、冒頭、詩人マヤ・アンジェロウの言葉を引用し、”**継続**”の重要性を強調されました。

Rotaryの継続とは、これまでのリーダーのアイデアや取り組みを”**前進**”させることです。

「思考を止めて同じことを続けることではないんだよ」と整理をいたしました。

この引用が素晴らしいのは、”**私たち自身**”と”**世界**”の両面から呼びかけ、私たちのビジョンと取るべき行動に重なることです。重ね合わせてみましょう。

続けましょう

自分らしくあるために / 思いやりある行いで / 不親切な世界をあっと言わせるために

私たちは、世界で、地域社会で / そして、自分自身の中で / 持続可能な良い変化を生むために人びとが手を取り合って行動する世界を目指しています

続いて、ゴードン会長エレクトは、これまでのリーダーが導き、私たちが取り組んだ継続の成果として以下の例を示されました。これらの成果は、更に前進させインパクトを導かねばなりません。

Elevate Rotaract

ローターアクトクラブはロータリークラブのパートナーとしてだけでなく、Rotary全体のリーダーシップを取り始めています。

皆がプロジェクトのビジョンを象徴する色の風船を持って走るマラソン大会を企画し、ファンドレイジングした好例が紹介されました。

また、ローターアクトからの寄付は50万ドルを超えたとのこと。SNS等を通じて瞬時に世界とつながるローターアクターには、R財団グローバル補助金活用も期待されています。

[Rからローターアクターへのメッセージはこちら](#)

女児のエンパワメント

協議会では、エンパワメントされた女児がエンパワメントされた女性に育ち、次の女児のために就学資金がポケットマネーから提供され、希望をもたらしたstoryが紹介されました。

Rotaryのエンパワメントとは、手を差し伸べるだけでなく、それぞれが持っている能力、秘めている才能を遮るモノを取り払う取り組みと整理されています。

また、ゴードン会長エレクトは、女児のエンパワメントを女性のエンパワメントに前進させようと呼びかけられました。

Diversity , Equity , and Inclusion

(多様性・公平さ・インクルージョン)

中核的価値観に根ざす DEI は、皆さまの取り組みと認識向上を経て、今般、2023 年手続要覧【ロータリーの基本理念】に収められました。

会員を増やす（入会者を増やし、退会者を減らす）ことや女性会員の比率を挙げることは大事なことです。DEI は単なるツールではなく、私たちそのものを映し出す文化にしたいという願いです。

例えば、私たちの地区の女性会員の比率は 8%弱。もちろん、もっと引き上げたいのですが、それより大切なことは、現にいらっしゃる 8%の会員に100%（存分に）ロータリー体験を満足していただくことでしょう。

誰しも、不安と期待が混じりながら Rotary の輪に加わります。しかも、”何か“を始末して。

**多様性とは、パーティーに誘われること
インクルージョンとはそこでダンスに誘われること**

大いにダンスを楽しみ、お誘いしましょう！

END POLIO ポリオのない世界を

皆さまは、なぜ、ポリオ根絶が私たちの最優先事項なのかを考えたことはおありでしょうか？

「Rotary は、ポリオだから」と簡単に片付けたり、「いつまでやるの？」そんな声も時折聞こえてきます。世界の子どもたちと交わした約束だから、天然痘根絶に次ぐ人類の偉業だから、ポリオの脅威から子どもたちを解放するのは究極の持続可能な変化だから

・・・いくつもの正解があるでしょう。

Rotary は、ポリオ根絶を果たすに相応しい職業や専門スキルの集まりであり、国際的なネットワークでもあります。

そして、誰も（国が）やらないから Rotary がやる。これも Rotary の強みと云えます。

ポリオプラスプログラムを開始した時に思いを寄せましょう。誰もが無謀だと言いましたが、今、ここには確かに、99.9%まで来た事実があります。

未来はあなたの手の中に

Rotary は、世界ポリオ根絶推進計画（GPEI）のコアメンバーとして、新たな戦略計画「ポリオ根絶戦略 2022-26：約束を果たすために」を展開しています。それぞれのスタイルに合わせて”時間”をささげ、”声”となり、惜しみない”ご寄付”で希望を生み出しましょう。

[ポリオ根絶は今](#)

[ポリオ根絶戦略2022-26](#)

行動計画(THE Rotary ACTION PLAN)

希望は夢と想像力の中に、そして夢を実現したいと強く願う勇気の中にある

ポリオワクチンを開発したジョナス・ソークの言葉は、私たちの行動計画に当てはまります。希望を生み出し、変化に必要な知識と勇気をロータリー会員に与えてくれる行動計画を皆で協力して推進することはリーダーシップにおける最良の継続に他なりません。

表現を変えれば、ゴードン会長エレクトは、世界に希望という明かりを灯す行動計画を期待されています。世界を見渡し、世界を歩いてきた氏は、果たすべき役割があり、果たす能力も、意思もある私たち Rotary の力を信じてられるのだと感じました。そのような行動計画に盛り込まれるべき要素として、四つの戦略的優先事項に従い、このように示されました。

- ・ 既知の成果と実証された証拠に基づいて奉仕プロジェクトを立案する方法について会員に話す必要があります。
- ・ 互いに、そして私たちが奉仕するすべての人とオープンで、インクルーシブで、思いやりのある心をもって接しましょう。
- ・ 世代や国境を超えて活動し、関係を築くためのあらゆる機会を探し求めてください。
- ・ 世界に持続可能な変化を生む新しいアイデアや視点を、進んで受け入れてください。

戦略的優先事項は、ビジョン達成のための取り組みです。冒頭お示したように、私たちが共有するビジョンには2つの視点が含まれています。

**(世界で、地域社会で)
(そして、自分自身の中で)**

ゴードンエレクトは、この二つの視点から”平和“へのイニシアチブを私たちに呼びかけられました。

一つは、お互いの正義がぶつかり合う、諍いや戦争から生じる絶望と悲観に対する救済と平和へ取り組みです。私たちが設定できる最も勇敢な目標は平和の追求です。

今こそ、平和への願いを行動で示す時です。

私はオランダの地で”平和の鐘”に思いを寄せました。毎年、9月21日は世界平和デーです。この日には、国際連合本部にて、日本人が寄贈した平和の鐘が鳴らされます。

この鐘は、日本が国際連合に復帰する前、1954年に平和への願いを込めて世界中の子どもたちから寄せられたコインを鑄造して送られたものです。日本に居ても何か行動を起こすことができます。

二つ目は、心穏やかな生活を導く内面的な“平和、**メンタルヘルス**への取り組みです。

Covid-19 や戦争、社会の分断と産業構造の大きな変化、これまでとは違うコミュニケーション方法やテクノロジーの進化は利点だけではありません。私のような世代には家族の介護という、切なさや寂しさを感じる恩返しに追われる方もおいででしょう。また、年代を問わず、老いはストレスを伴います。

Rotary に目を向ければ、“対人関係”や“形式”がもたらす恐縮と緊張。何も不安のない人などいないでしょう。クールで完成された善き人というペルソナ（仮面）を全身にまとい、悩みや弱さを曝け出せない人、助けを求められない人もおいででしょう。

私たちは、常に、内面に“何か”を抱えています。国際協議会で印象的だったのは、人をケアする私たちは、まず自分自身をケアしなければならない。との短いフレーズです。

ゴードン会長エレクトは、心身ともに健やかであるべきであり、助けを求められる環境を生み出し、手を差し伸べる勇気を持つと呼びかけました。DEIをさらに前進させる呼びかけとも受取りました。

私は、**THIS IS ME** という言葉を大切にしています。

自分らしく生きることができ、ありのままの自分を表現できる環境をともに創りましょう。ある私のクラスメイト（同期ガバナー）は、次年度RIテーマは、CREATE HOPE in the Rotaryでもであると云われました。

継続がもたらすこれらの活動すべての目標は、“希望”を取り戻すことです。

Rotaryは、平和、機会、生きる価値ある未来の土台を築いています。私たちが得意とすることを継続すると同時に、変化に対してオープンで前向きになり、世界と自分自身の中に平和を築くことに力を注げば、Rotary はより平和で、より希望のある世界を導くことができます。

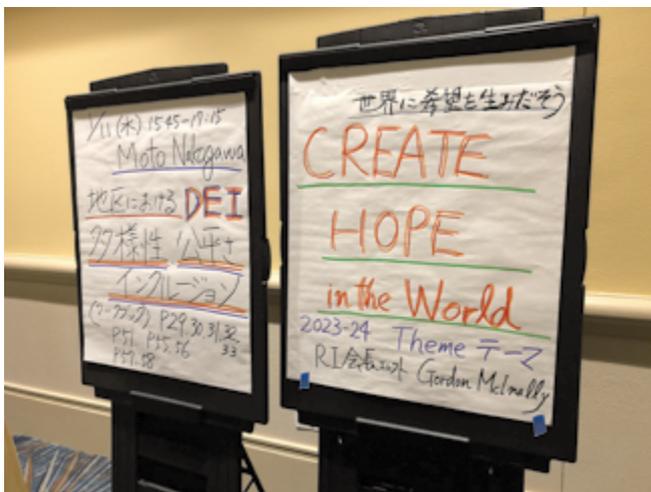
世界に希望を生み出そう CREATE HOPE in the WORLD

この勇敢な言葉に、私は、2021年11月28日にお示しした地区リーダーシップチーム運営方針を重ね合わせました。

“まごころを添えよう”

まごころは、平和への招待状であり、世界への、自分自身への癒しの証でもあります。次年度のテーマを心から歓迎し、まごころを添えて、皆さまとともに取り組んでまいります。

2023年1月16日
国際ロータリー第2620地区
ガバナーエレクト 中村皇積



ロータリーの 行動計画について話そう

「世界を変える行動人」から成るロータリー。その未来に向けた大胆な計画が立てられました！

この用語解説は、ロータリーの全会員が声をひとつにして同じ言葉で目標について語り、一体となって前進し行動するための参照資料です。

ビジョン

「私たちは、世界で、地域社会で、そして自分自身の中で、持続可能な良い変化を生むために、人びとが手を取り合って行動する世界を目指しています」

行動計画

ロータリーの5カ年戦略計画の名称。4つの戦略的優先事項と14の目的を含む。

参加者

ロータリーの全会員およびロータリーの活動に携わる人びと

戦略的優先事項

より大きなインパクトをもたらす

奉仕プロジェクトのデータを定義し、測定し、確認し、記録することで、活動のインパクトを測り、プロジェクトの質を高め、持続可能な変化を生むこと。

参加者の基盤を広げる

多様な参加者を惹きつけ、これらの参加者がひとつになって行動するための新しい参加モデルを開発すること。

参加者の積極的なかかわりを促す

参加者にインスピレーションを与える新しい方法を創出し、参加しつづけたいという気持ちを起こすような価値ある体験を提供すること。

適応力を高める

ロータリーの運営・ガバナンス構造を効率化し、その柔軟性と効果を高め、より良くロータリーを表すものとする。

目的

行動計画によって達成したい具体的な事柄

イニシアチブ

各目的を達成するための実行可能な手段。
戦略計画委員会による監督の下、事務局がイニシアチブ完遂の責任を担う。

投入リソース

プログラムに投入するリソース
(例：識字プログラムで使用する資料)

結果

プログラムの即時的な結果
(例：識字プログラムを修了した人の数)

成果

プログラムの短期的・中期的な結果
(例：識字プログラムを通じて読む能力が身についた人の数)

インパクト

プログラムの長期的な効果または最終的な結果
(例：地域社会での教育成果における変化)

全員参加で前進しよう：my.rotary.org/ja/strategicplan



ロータリー行動計画



私たちは世界で、地域社会で
そして自分自身の中で
持続可能な良い変化を生むために
人びとが手を取り合って
行動する世界を目指しています

ポリオ根絶まであと一步のところまできたロータリーは、次なる課題に取り組む心構えができています。より多くの仲間を迎え入れ、より大きなインパクトをもたらす、世界に変化を生み出すための新たなビジョンの実現に向けて、行動を起こす時が来ています。国際ロータリーとロータリー財団のビジョンを実現するため、今後数年の活動を方向づける四つの優先事項が定められました。

より大きな
インパクト
をもたらす

参加者の
基盤を
広げる

参加者の積極的な
かかわりを
促す

適応力を
高める

- ポリオを根絶し、残された遺産を活用する
- ロータリーのプログラムおよびロータリーが提供する体験に焦点を当てる
- 活動成果を挙げ、それを測る能力を高める
- 会員基盤と参加者の基盤を広げ、多様化する
- ロータリー参加の新しい道筋を創り出す
- ロータリーの開放性とアピール力を高める
- インパクトとブランドに対する認知を築く
- クラブが会員の積極的参加を促せるよう支援する
- 価値を提供するため、参加者中心のアプローチを開発する
- 個人的／職業的なつながりを築く新たな機会を提供する
- リーダーシップ育成およびスキル研修の機会を提供する
- 研究と革新、およびリスクをいとわない文化を築く
- ガバナンス、構造、プロセスを合理化する
- 意思決定におけるより多様な視点を助長するために、ガバナンスを見直す

ロータリーの中核的価値観

今日の世界は、1905年の世界と同じではありません。人口動態が変わり、変化のスピードが加速し、テクノロジーによってつながりや奉仕の新たな機会が生まれています。不変なのは、ロータリーを定義づける下記の価値観に対するニーズです。

親睦
高潔性
多様性
奉仕
リーダーシップ

過去を敬い、未来を見据えながら、私たちは進化を遂げ、ロータリーを時代に即した組織とするだけでなく、繁栄させることができます。



rotary.org/actionplan

2023～24年度 目標

ロータリーのビジョン声明

「私たちは、世界で、地域社会で、そして自分自身の中で、持続可能な良い変化を生むために、人びとが手を取り合って行動する世界を目指しています」



優先事項1「より大きなインパクトをもたらす」の目標

1. ポリオを根絶し、ロータリーの役割を強調する。
2. ロータリー財団への寄付を行うクラブとロータリー会員の総数を増やすとともに、年次基金とポリオプラスへの寄付を増やし、2025年までに恒久基金を20億2,500万ドルに成長させる。
3. 特にロータリーの重点分野においてクラブ、地区、国際プログラムとプロジェクトが成果を上げられるようにし、その成果を測定する。

優先事項2「参加者の基盤を広げる」の目標

1. 既存のパートナーシップを強化し、新たなパートナーシップを築くことで、ロータリーの国際的な立場を向上させる。
2. 革新的なクラブや参加を促す経路を確立し、発展させる。
3. ロータリーとロータリー会員は世界を変える行動人であるという認識と理解を高める。

優先事項3「参加者の積極的なかわりを促す」の目標

1. 個人的成長、リーダーシップ開発、奉仕、ネットワークづくりの機会を通じて、ロータリーの中核的価値観を支える会員参加促進の手段を強化する。
2. 入会后1年以内に退会する新会員の数を減らす。
3. 特にロータリークラブ、ローターアクトクラブの参加者の連携を強める。
4. クラブ、リーダーシップ、およびロータリーファミリー全体で、多様性、公平さ、インクルージョンへのコミットメントを強化する。

優先事項4「適応力を高める」の目標

1. ロータリーのプログラムとロータリーが提供する体験を見直し、その妥当性と効果を確実にする。
2. バーチャルでのつながりの活用を支援・奨励することで、対面式の会合、研修、ファンドレイジング、奉仕プロジェクトの効果を最大限にする。
3. ロータリーの奉仕提供およびボランティアリーダーシップの構成を継続的に見直し、効果を高め、責務および説明責任の所在をより明確にする。

戦略的優先事項にかかる地区目標・支援メニュー（案）

PDF版にはリンクが張られており動画をご覧いただけます
このほかにも各地区委員会から支援メニューがあります

より大きな
インパクト
をもたらす

参加者の
基盤を
広げる

参加者の積極的な
かかわりを
促す

適応力を
高める

●社会が本当に必要としていることに応え、高め合おう

- ▶平和に向けた行動を起こそう — グループ合同奉仕事業
- ▶個人でもみんなでも行動しよう — Rotary at Workカレンダー
- ▶地区エンドポリオキャンペーン — [古着deワクチン](#)

●ロータリー財団のプログラムに参加しよう

- ▶新しい地区補助金配分を活用しよう
- ▶[国際奉仕](#)のプラットフォームを活用しよう — 地区国際奉仕チーム
- ▶国際奉仕同行ツアーに参加しよう

●R財団への支援を通じ世界のプロジェクトの一部になろう

- ▶年次基金寄付 US150ドル / 年・人
- ▶[ポリオプラス基金寄付](#) US 30ドル / 年・人
- ▶ご寄付にもMy Rotaryを活用しよう
- ▶寄付表彰にガバナーをお呼びください — ガバナー派遣要請
- ▶[ロータリーカード](#)で世界にポリオワクチンを届けよう👑

●人を育て未来を創る[ロータリー米山記念奨学](#)に参加しよう

- ▶[もっと知ろう](#) — 面接官拡充・クラブ支援制度
- ▶期間終了後も"まごころを添えよう" — ホームカミング制度・学友会
- ▶みんなで架け橋になろう普通寄付¥4,000・特別寄付¥12,000以上/年・人
- ▶表彰にガバナーをお呼びください — ガバナー派遣要請

●ロータリーと私たちのストーリーを伝えよう

- ▶SNSで伝えよう — #ハッシュタグキャンペーン👑
- ▶インターアクト / 事業所 / 例会etc. ロータリーの友を活用しよう！
- ▶ブランドリソースセンターを活用しよう

●地区3,000人のアソシエーションへ：会員基盤を強化しよう

- ▶[衛星クラブ（ファーム型）](#)を活用しよう
- ▶クラブの適正人数を設定し、[増強の王道](#)を実践しよう
- ▶外の声（学友・地区委員会）の声も聞いてみよう — オーダーメイド増強
- ▶インタラクティブにアイデアを交換しよう — 会員増強セミナー
- ▶[女性の声](#)に耳を傾けよう — 女性未来Designセミナー

●新会員を輪の中に迎えよう

- ▶[感動の入会式](#)にガバナーをお呼びください — ガバナー派遣要請
- ▶新会員を知り、クラブへの愛着を提供しよう — 新会員プロジェクト

●期待以上のロータリー体験を満喫しよう

- ▶[RLIでつながろう](#)（パート1～3 On Zoom・卒後コースin 地区大会）
- ▶第52回ロータリー研究会@神戸に参加しよう
- ▶新会員ステップアップミーティング — 出会いの日

●My Rotaryでスキルアップしよう

- ▶ラーニングセンタースコア300以上を獲得しよう👑

●メンタルヘルスについて話し合おう・取り組もう

2023-24年度 ガバナー賞

全ての皆様のお力添えに感謝を申し上げるとともに、下記を達成の皆さまを特に表彰させていただきます。ロータリー活動の励みにしていただければ幸いに存じます。表彰は、地区大会にてさせていただきます。

☆は2023-24年度地区大会にて表彰いたします。

★は対象期間を2023-24年度1年間とし、2024-25年度地区大会にて表彰いたします。



マイロータリー登録率100%クラブ (2023年8月末時点) ☆

ラーニングセンタースコア上位3名 (2023年9月15日時点) ☆

ロータリーカード保有率上位3クラブ (2023年6月末時点) ☆

ロータリーカード年間利用額上位3クラブ ★

在籍50年の正会員 (2023-24年度に在籍50年を迎えらえる方) ☆

90歳の正会員 (2023-24年度に90歳を迎えらえる方) ☆

30年以上100%出席正会員 (2023年8月末時点) ☆

女性会員比率向上上位3クラブ ★

会員純増上位3クラブ ★

会員維持率100%クラブ (退会者ゼロクラブ) ★

親子(孫)会員 / 夫婦会員 (2023-24年8月末時点。在籍クラブは問いません) ☆

3名以上の新会員紹介者 (紹介クラブは問いません) ★

#ハッシュタグキャンペーン上位3名 (対象期間等別途ご案内いたします)



地区委員会からのご案内

ポリオプラス【古着deワクチン】プロジェクト実施要項

ポリオプラス小委員会委員長 荒 憲聖（静岡日本平RC）



各クラブにおかれましては、毎年エンドポリオキャンペーンを推進くださっておりますことを感謝申し上げます。

加えまして今般、2022-23年度・2023-24年度合同・地区統一行動として、ポリオプラス【古着deワクチン】プロジェクトをご案内いたします。

地区内全ロータリークラブ、ローターアクトクラブ、インターアクトクラブ、各学友会から古着を回収させていただき、日本リユースシステム様（OEM販売：ハースト婦人画報社様）ご協力のもと古着を寄贈し、認定 NPO法人 世界の子供にワクチンを日本委員会を通じてミャンマー、ラオスなどの子供たちへポリオワクチンを届ける大規模なプロジェクトとなっております。

古着回収袋1つにつき、35人分のポリオワクチンが子供たちに送られるほか、古着1着の販売実績に応じて1人分のワクチンが送られます。また、古着の販売は現地の雇用を生み出しております。第2620地区として初めてのポリオプラス合同事業となります。

本プロジェクトは、[国際ロータリーゾーン1a.2&3 World Polio Day \(JAPAN\)](#) に提出、報告させていただきます。

地区をあげてポリオ根絶への情熱・誇りを形にできるプロジェクトとして成功させたく、何卒ご協力のほどよろしく願いいたします。

1. 3月中に各クラブに郵送させていただきます※1
2. 地区研修協議会にてご説明
3. 各クラブ会長・幹事・R財団委員長から全会員へプロジェクト概要説明
4. 適宜のRC例会にて会員、RAC、IACから古着を回収
5. 2023-24年度ガバナー公式訪問時、古着の回収袋の贈呈式、写真撮影
6. 公式訪問終了後、各クラブより最寄りの佐川急便取扱店にて着払い集荷依頼・発送
7. 地区大会において成果を共有

※1 回収袋の枚数は各クラブ会員数、ローターアクトクラブ / インターアクトクラブ 提唱などを加味して配布させていただきます。

※ 回収袋不足の場合は、地区予算の範囲内で追加購入の上、送らせていただきます。

その他、ご不明な点や質問がありましたら、いつでもお問い合わせください。

問合せ先：ロータリー財団委員会事務局

Email（ポリオプラス）：drfc@ri2620.gr.jp TEL：054-274-2622

地区委員会からのご案内

奉仕活動委員会統括委員長 神谷 竹彦（浜松東）
【詳細は192ページをご覧ください】



グループ合同奉仕事業

副委員長（社会奉仕チーム） 市川 浩透（浜松東）

■ 本取り組みの趣旨

地域社会には一クラブでは対応が困難な課題や、多くのクラブで行うことでより大きな成果を生む課題があります。地域に根ざす Rotary がグループの力を結集し、地域社会が本当に必要としている課題を改善・解決に導きましょう。

■ ご支援の概要

- ・グループ単位の活動を基本として推奨します（複数グループによる合同事業も歓迎します）。
- ・多角的なご意見を基に、“地域社会が本当に必要としている課題”を特定ください。
- ・課題は会員に関心があり、かつロータリーの重点分野に沿ったものであることを推奨します。
 - ① 平和構築と紛争予防 ② 疾病予防と治療 ③ 水と衛生④母子の健康
 - ⑤ 基本的教育と識字率向上 ⑥ 地域社会の経済発展 ⑦ 環境
- ・グループ内の全てのクラブが参加いただけるようお願いします。
- ・支援予算：1グループ30万円（1事業あたり）（2グループ合同の場合は60万円）

国際奉仕活動のお誘い

副委員長（国際奉仕チーム） 望月 啓行（静岡RC）

国際的な奉仕活動はロータリーの大きな魅力。皆さまのプラットフォームとして地区奉仕活動委員会国際奉仕チームをご活用ください。まずはご相談ください！

■ こんな時に

- ・どのような国際ニーズがあるか知りたい
- ・第3350友好地区（タイ・ベトナム・ミャンマー・カンボジア）でパートナーを探したい
- ・他クラブの国際奉仕活動が知りたい、体験してみたい（情報提供・同行ツアー）
- ・姉妹RCを探している

■ R財団の補助金を活用したいー地区奉仕活動委員会にてR財団委員会と連携してご支援いたします

- ・どのような資金調達が可能か、事業内容・時機に適した資金調達のアドバイス
- ・グローバル補助金の受給要件や手続のアドバイスとサポート

このほか、**基本理念チームによる卓話派遣、奉仕活動セミナー（R財団委員会合同）、新会員ステップアップミーティング"出会いの日"**（研修委員会合同）を企画しています。詳細は地区研修協議会にてお示しいたします。ご質問がございましたら、お気軽にお問い合わせください。

お問合せ先：地区奉仕活動委員会

office@ri2620.gr.jp

2023－2024 年度 R 財団地区補助金プロジェクト募集要項

ロータリー財団委員会 委員長 安間 みち子 (浜松ハーモニーRC)

2023－2024 年度の地区補助金プロジェクト募集要項は、以下のようになっています。
一部変更となっておりますのでご注意ください。

1. 補助金の配分

①会員 70 名以下のクラブは、総事業費の 3 分の 2 を地区から補助します。

会員 71 名以上のクラブは、会員数により上限額を次の通り定め、総事業費の 50% を補助
します。

- ・ 70 名以下のクラブ……………30 万円を上限とし、総事業費の 3 分の 2 を補助
- ・ 71 名以上 90 名以下のクラブ…40 万円を上限とし、総事業費の 50% を補助
- ・ 90 名以上のクラブ……………50 万円を上限とし、総事業費の 50% を補助

(会員数は、2022-2023 年度の期首会員数を基準とします。)

②申請は 1 クラブ 1 件。複数のクラブが共同で申請する場合の上限額は各クラブ上限額の
合計となります。

③予算が不足した場合は一律カットします。余った場合は臨時費として残し、地区として
の事業または、大きな奉仕活動を行うクラブの補助に活用します。

④地区補助金総額はドルが基準で、当地区に振り込まれる月のロータリーレートで円に換
算されます。

2. 提出期限：2023 年 5 月 15 日 (月) (期限後に受領したものは受理されません。)

3. 申請書類：地区ホームページに掲載予定の様式①『地区補助金申請書』及び様式②『地
区補助金事業計画書』をダウンロードし、ご使用下さい。

4. 提出方法：メールにてオンライン提出を原則とします。(オンラインの環境が整っていな
いクラブはご相談ください。)

5. 申請するための条件：地区補助金管理セミナーにクラブ会長及びプロジェクト担
当予定者または、それに代わる方が参加すること。(事務局の参加も歓迎しますが、事務
局のみの参加は認められません)

6. その他：ご不明な点や質問がありましたら、いつでもお問い合わせください。

問合せ先：ロータリー財団委員会事務局

drfc@ri2620.gr.jp TEL：054-274-2622

地区委員卓話派遣要請書

提出用

提出日	年	月	日		
提出者	RC名		役職		氏名
	TEL			E-mail	
卓話実施日時	年	月	日	曜日	時～
例会場					
卓話時間	分				
依頼内容					
備考					

- ※ 地区委員長・委員と貴クラブとのメールのやり取りに際しては、当事務局をc.c.に加えて頂くようお願いいたします。
- ※ 地区委員の交通費は地区が負担いたしますので、お気遣いは不要です。
- ※ 地区委員はゲスト扱いにさせていただくようお願いいたします。
なお、スマイルはいたしませんので、ご了承ください。
- ※ 地区委員会からの、プロジェクター使用等、会場設営についての要望につきましては、お取り計らいの程お願いいたします。
- ※ 卓話者の指名はご希望に添えかねる場合がございます。

【提出先】 国際ロータリー第2620地区 地区事務所（委員会事務担当）

E-mail drfc@ri2620.gr.jp （ロータリー財団委員会）

office@ri2620.gr.jp （上記を除く地区委員会）

地区事務所記入欄

受付日	年	月	日
派遣地区委員	委員会		地区委員名

ガバナー派遣要請書

提出用

提出日	年 月 日					
提出者	RC / RAC名		役職		氏名	
	TEL			E-mail		
例会日時	年	月	日	曜日	時～	
例会場						
要請事由 (ご選択ください)	新会員入会式		表彰		その他	
要請内容 (新会員氏名・表彰対象者及び表彰内容等、具体的にご記載ください)						
備考通信欄						

- ※ 訪問にかかる交通費は地区が負担いたしますので、お気遣いは不要です。
- ※ 日程調整も含めてご連絡をさせていただきます。
- ※ 訪問は、同行者も含めゲスト扱いにさせていただきようお願いいたします。
なお、スマイルはいたしませんので、ご了承ください。
- ※ 入会式は【感動の入会式】をお薦めしております。

【提出先】 国際ロータリー第2620地区 地区事務所（ガバナー事務）

E-mail: 23-24g.nakamura@ri2620.gr.jp



私たちは、世界で、地域社会で、そして自分自身の中で、持続可能な良い変化を生むために、人びとが手を取り合って行動する世界を目指しています。

優先事項

1

より大きな
インパクトを
もたらす

「世界を変える行動人」は、問題を効果的に解決します。ロータリアンがこれほどの活動実績をあげているのはなぜでしょうか。私たちは、人と人との関係に投資します。私たちは、証拠に基づいて決定します。私たちは、持続可能な解決を生み出すためにネットワークを駆使する方法を知っています。そして、プロジェクト、クラブ、職業での経験から絶えず学び続けています。

「より大きなインパクトをもたらす」とは何を意味しますか？

私たちは皆、持続的な何かを後世に残したいと願っています。それは、地域社会にもたらす持続可能な変化であり、世界中の人びとの人生をより豊かにすることです。しかし、人道的奉仕を行う現代の多くの団体と異なり、ロータリーはこれまで、データを重視する文化を十分に受け入れず、インパクトを測るための一貫したアプローチを取り入れてきませんでした。

この優先事項は、奉仕プロジェクトから得られるデータを、より効果的な方法で定義、測定、記録、分析する上で必要な慣行、インフラ、能力を築くことに焦点を当てています。またこれは、最も有意義な方法で私たちの取り組み、注目、リソース的を絞ることを意味します。

なぜこの優先事項に取り組むのですか？

現在の（または潜在的な）パートナー団体、若い世代のロータリアン、参加者、および年々増える寄付者は、ロータリーが明確かつ具体的なインパクトを生み出していることの証を求めています。幸い、私たちの多くは職業において、特定の目的に向けたインパクトの測定を行った経験があります。また、ポリオ根絶活動でデータを活用してきた経験を、ほかの目標（平和の促進、疾病との闘い、安全な水の提供、衛生、母子の健康、教育の支援、環境の保護、地域社会の経済成長など）に向けた取り組みに適用する基準の設定に生かすことができます。

JA—(1120)

優先事項1:
より大きな
インパクトを
もたらず
続き

国際ロータリーにとってどのような意味がありますか？

今後数年間、ロータリーは以下に投資していきます：

- ポリオ根絶活動の継続、およびこの取り組みを通じて得た教訓を生かしてほかの重点分野における測定・評価のアプローチを形成すること
- プログラムやロータリーが提供するその他の事柄に関する評価を行い、最も大きなインパクトをもたらすことに取り組みの焦点を当てていくこと
- ロータリーにとって適切な専門知識と測定手段、およびプロジェクトの評価に必要なツールと枠組みを特定すること

私にとってどのような意味がありますか？私に何ができますか？

すべてのクラブと地区、会員、参加者は、的を絞った活動を通じてインパクトを大きく高めることができます。地域社会のニーズについて多くの情報を集め、活動前と活動後における評価の実施に努めることで、測定可能かつ持続可能な変化を地域社会にもたらすために何ができるかをより良く理解できます。

事実や詳しいデータの収集は、クラブや地区がもたらした変化を説得力あるかたちで伝えていくために重要です。このようなストーリーを伝えることで、同じ考えをもつリーダーたちをクラブに引き寄せ、新しいパートナーシップを築き、より大きなプロジェクトで協力できる人たちと共に、強固で多様性のあるネットワークを築くことができます。

クラブと地区は後世に何を残せるでしょうか？その答えは、地域社会にもたらすインパクトを定義し、測ることから始まります。その情報を活用することで、地域社会にとって最も価値あるプロジェクトを選び、長期的なインパクトをもたらすためにプロジェクトを改善することが可能となります。

ロータリーとともに、地域社会や世界で変化をもたらすために、私たちの専門知識を生かす新たな方法を探りましょう。これからも世界に対するロータリーのインパクトを実証していきましょう。

行動計画～全員参加で前進しよう：
rotary.org/actionplan





私たちは、世界で、地域社会で、そして自分自身の中で、持続可能な良い変化を生むために、人びとが手を取り合って行動する世界を目指しています。

優先事項

2

参加者の 基盤を広げる

「世界を変える行動人」は、互いに刺激しあい、インスピレーションを与えあいます。多く的人是、より大きな目的意識、そしてデジタル世界では得られない直接的な人との交わりを求めています。これらの人がロータリーを第一の選択肢として選ぶために必要なものが、ロータリーにはあります。

「参加者の基盤を広げる」とは何を意味しますか？

会員としてだけでなく、参加者や協力者としてより多くの人々がロータリーの仲間になれば、インパクトをもたらす力が高まります。この優先事項は、新しい対象層の人たちとロータリーの価値観をいかに共有できるか、仲間を募ってロータリーの力を体験してもらう新しい方法をいかに作れるか、ロータリーが開放的で参加を促し、思いやりをもって世界のために大きな目標を掲げる団体であることをいかに実証できるかに焦点を置いています。

なぜこの優先事項に取り組むのですか？

世界の人びとはロータリーについて知っています。15カ国で実施した調査によると、世界の主な交流・奉仕団体としての認知度という点で、ロータリーは上位3位に入っていました。

しかし、そのうちロータリーが「自分のような人のための団体」であると答えたのは、わずか35パーセントにとどまりました。また、ロータリー会員である知り合いがいると答えたのは、全回答者の25パーセントにすぎませんでした。

ロータリーが次世代のリーダーを育てたいと願うのであれば、これらの人々を歓迎し、居心地の良い場所であると感じてもらえるようにする必要があります。それは、リーダーシップとアプローチの両方に多様性をもたせることを意味します。そのためには、地域社会とのあらゆる協力方法に目を向け、あらゆる背景をもつ人のためにロータリーへの新しい経路を開くことから始める必要があります。

JA—(1120)

優先事項2:
参加者の
基盤を広げる
続き

国際ロータリーにとってどのような意味がありますか？

ロータリーは既に、新しい提供物やこれまでと異なる参加者モデルの開発に取り組んでいます。これにより、住んでいる場所にかかわらず、ロータリーに参加して共に行動することができます。ロータリーは、トーストマスターズ・インターナショナルと提携し、仕事やその他の機会に役立つリーダーシップとコミュニケーションのスキルを会員が磨くための後押しをしています。また、人生のさまざまな段階にある人が入会でき、現会員を維持できるクラブとなるために、衛星クラブや家族会員といった柔軟な選択肢を提供しています。

ロータリーはさらに、クラブがより幅広く多様な人の参加を促し、効果的にソーシャルネットワークを活用するために役立つ会員増強ツールやリソースを更新・改訂しています。

また、ローターアクターを対象とした調査も実施しています。ローターアクターは、活力と熱意があり、地域社会を大切にす若い職業人です。ローターアクターがロータリーから何を得たいと望んでいるのか、同じようなほかの若者をロータリーにどのように惹きつけられるかを知ることが重要です。

私にとってどのような意味がありますか？私に何ができますか？

人びとがつながる方法は数多くあります。地域社会に目を向け、ほかのリーダーにはどのような人がいるのかを考えてください（リーダーとなる方法はさまざまであることを念頭に置きましょう）。このような人たちとの対話を、どのように始めることができるでしょうか。

読書クラブ、芸術団体、民族や文化のグループなど、共通の関心を通じてつながっている人たちに声をかけることができます。

地元の学校や商工会議所など、長年協力している組織との活動を続ける一方で、支援や協力を得ることのできるほかの団体やネットワークも探すことができます。

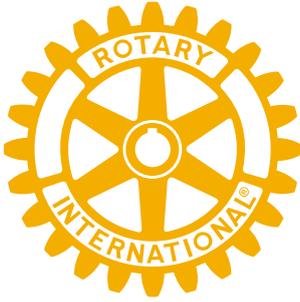
家族志向の行事を増やすことにより、ロータリーが開放的な団体であるという力強いメッセージを発信し、地域社会のより多くの人が参加できるようになります。

クラブが地域社会で行っているすべての意義ある活動を人びとに知ってもらえるよう、クラブのウェブサイトとソーシャルメディアページを頻繁に更新することも大切です。

私たちは一世紀以上にわたり、大きな目的に向けて互いに導きあってきました。目標を共有する人たちが一緒に活動できるよう、つながりと機会をつくり出していきます。

行動計画～全員参加で前進しよう：
rotary.org/actionplan





私たちは、世界で、地域社会で、そして自分自身の中で、持続可能な良い変化を生むために、人びとが手を取り合って行動する世界を目指しています。

優先事項

3

参加者の積極的な
かかわりを促す

「世界を変える行動人」は、人びとのニーズを理解しようと努めます。ロータリーは、時代や国を超えた関係を培うことのできる素晴らしい団体です。しかし、私たちが奉仕する人や地域社会だけでなく、奉仕に参加する人も、自分の存在が認められ、声が聞き入れられていると感じる必要があります。

「参加者の積極的なかかわりを促す」とは何を意味しますか？

個人として、また地域社会の一員としてロータリーと共に何ができるのかを、あらゆる機会に伝える必要があります。「参加者の積極的なかかわりを促す」とは、クラブであれ、またはプログラムや行事であれ、人びとがロータリーに参加するときはいつでも、期待以上の経験ができるようにすることを意味します。また、ロータリーの道を歩む人が、その1日目に感じたのと同じくらいの面白さ、充足感、意義を50年後にも感じられるようにすることを意味します。

なぜこの優先事項に取り組むのですか？

ロータリーに参加しても個人的、職業的に意義ある体験ができなと感じた人は、ほかの団体に移籍してしまいます。これは、ロータリーの会員数が長年横ばいである理由の一つであると私たちは認識しています。

参加者の積極的なかかわりを促すことは、ロータリーが提供するものを見直し、さらなる価値を生み出す方法を見つけることです。そのためには、現在のプログラムを厳しい目で見直し、真に価値や充足感を与えるものであるかどうかを判断する必要があります。それは、さらに多くの行動人やリーダーをクラブやプログラムに惹きつけるために、新しいプログラムや、行事、学びの機会を創出し、ロータリーにとどまる理由を与えることです。

JA—(1120)

**優先事項3:
参加者の積極的な
かかわりを促す**

続き

国際ロータリーにとってどのような意味がありますか？

今後数年間、ロータリーは以下を行っていきます：

- ロータリー参加者の変わりゆくニーズに応えるためのインフラを開発する
- 参加の指標とクラブのインセンティブを築く
- 新しい機会をつくり、既存の機会の位置づけを行うことで、参加者に直接に価値を届ける
- 個人的・職業的の両方の面で参加できる機会を提供することを、クラブと地区に奨励する

私にとってどのような意味がありますか？私に何ができますか？

意見を集めるために、参加者や地元市民に新しいアイデアを提示し、クラブでの経験やプロジェクトに対する感想を尋ねることができます。これにより、クラブの現状とあるべき姿とのギャップを明らかにする一助となります。また、クラブの「健康チェック」を行ってクラブの強みと弱みを探ったり、クラブでの経験で何が一番大切なかを新会員に尋ねたりすることもできます。

クラブの運営においては、参加者中心のアプローチを取り入れることができます。どのように参加したいかを絶えず問いかけ、その機会を提供する方法を見つけることが大切です。クラブの目標と戦略計画を立てる際には、奉仕活動や行事のあらゆる参加者（家族、ローターアクター、インターアクター、学友など）を念頭に入れる必要があります。

すべての人を参加の対象に含めることが重要です。個人的・職業的なつながりの新たな機会を設ける場合も、リーダーシップ能力やスキルの研修を行う場合も、クラブとふれあうすべての人を含めるための新しい方法を見つけてください。奉仕活動で協力したり、つながりを築く機会を提供したりすることで、ロータリーでより充実感のある経験をしてもらうことができます。

参加者のニーズ、期待、成長を活動の中心に据えることを、再び誓いましょう。

行動計画～全員参加で前進しよう：
rotary.org/actionplan





私たちは、世界で、地域社会で、そして自分自身の中で、持続可能な良い変化を生むために、人びとが手を取り合って行動する世界を目指しています。

優先事項

4

適応力を高める

「世界を変える行動人」は、独創性があり、起業家精神にあふれ、困難にもくじけません。ロータリーとは何か、なぜ重要なのかを、私たちは知っています。私たちは、明るい展望をもち、ロータリーが地域社会、世界、そして人類にとって欠かせない存在であるという信念をもって活動します。

「適応力を高める」とは何を意味しますか？

ロータリーの歴史を通じて、持続可能な変化を世界にもたらす新しい方法を見つけることが私たちの得意とするところであることを示してきました。またロータリアンは、職業を通じて、あらゆる団体を前進させる方法を心得ていることを実証してきました。

この優先事項は、これらの強みに基づいています。いかにして変わりゆく世界に迅速に適応するか、いかにして新しい考え方をロータリーの強化につなげるか、どのような新しいアイデアが持続可能な変化を生むことができるかを、私たちは考える必要があります。私たちは、新しい機会を追求し、リーダーとなるためのより多くの道をつくり、多様な声を対話に取り入れ、運営する準備が整っています。

全世界の想像力を結集して新しいアイデアを前面に出すことで、革新、持続可能性、成長のための堅固な土台が築かれます。

なぜこの優先事項に取り組むのですか？

皆さまの声を反映させた結果です。ロータリーをよく知る世界100万人以上の会員、リーダー、ロータリー参加者からの意見を集めた結果、ロータリーはより敏速に行動し、新しい人たちに対してよりオープンになり、変わりゆく対象者、テクノロジー、社会的傾向を通じた機会をより良く理解する必要があることがわかりました。組織としてのロータリーの現状と、あるべき姿、望まれる姿の間には大きな隔たりがあります。

JA—(1120)

優先事項4:
適応力を
高める
続き

国際ロータリーにとってどのような意味がありますか？

クラブ、地区、ゾーン、世界本部の目標とニーズの間に断絶があることを、私たちは認識しています。ロータリーは、運営とインフラに関するこれらの大きな問題に既に取り組んでいます。組織統括モデル、委員会構造、ビジネスプロセスなど、あらゆることの見直しが行われています。

私にとってどのような意味がありますか？私に何ができますか？

地域社会により良く奉仕するために、調査と革新の文化、およびリスクを恐れない文化を育むことができます。ただし、一度にすべてに取り組む必要はありません。小さな目標をいくつか立てることで、進み具合を確認しながら、随時、軌道修正することができます。以下のような目標を立てることができます：

クラブで「ベンチャー投資基金」をつくり、これを活用して、クラブが行ったことのない活動やアイデアを試し、新しい人びとにクラブ参加への扉を開く。

(たとえ月に一度であっても) 新しい場所や時間に例会を開く。または時折、例会の代わりに親睦行事や奉仕プロジェクトを実施する。

クラブの統括構造を見直す。役職を減らしたり、統合することは可能か。リーダー職のメンバーは地域社会の多様な声を代表しているか。

会員ではない人をクラブ理事会の会合にアドバイザーとして招き、新しい視点や異なる観点を取り入れる。

私たちは皆、ロータリーがより強く、より効果的になること、つまりロータリーがより開放的となり、多様な人やアイデアに対してオープンになることを願っています。ロータリーの組織原則に対する新しいアプローチによってロータリーの真髄が脅かされることはありません。自己に忠実でありつつ、今後115年間、変化の先を行きましょう。

行動計画～全員参加で前進しよう:
rotary.org/actionplan



最も大切なのは「クラブでの体験」

ロータリーが最近行った調査によると、会員満足度を高める最も重要な要素はクラブでの体験であることがわかっています。

1

例会での楽しみ: 会員が楽しみ、クラブの一員として参加・貢献できている、帰属意識をもてると感じている。

2

クラブリーダーへの信頼: クラブで意見を述べられる、クラブリーダーが自分に耳を傾けてくれていると会員が感じている。リーダーがクラブのために最善の決断を下してくれると信頼している。

3

個人的な成長の機会: 自分のスキルを伸ばし、成長する機会がクラブとロータリーにあると会員が感じている。

クラブでの体験を形づくるものは何でしょうか。

4

つながり: ロータリーを通じて貴重な人間関係を築けたと会員が感じている。

5

有意義な奉仕: クラブの奉仕活動が世界と地域社会に変化をもたらしていると会員が感じている。

会員の関心とニーズに基づく体験を生み出すために、会員満足度アンケートを含む「会員増強のための評価ツール」をお役立ていただけます。

ロータリーの多様性、公平さ、インクルージョンの取り組み

多様性・公平さ・ インクルージョンへの ロータリーのコミットメント



ロータリーで私たちは、持続可能な良い変化を生むために人びとが手を取り合って行動する世界というビジョンの実現には、多様性があり、公平で、インクルーシブ（包摂的）な文化を培うことが不可欠であると理解しています。

私たちは多様性を重んじ、すべての背景、年齢、民族、人種、肌の色、障害、学習スタイル、宗教、信条、社会経済的立場、文化、婚姻状況、使用言語、性別、性的指向、ジェンダー自認だけでなく、異なるアイデア、考え、価値観、信念を持つ人びとによる貢献を大切にします。

ロータリーへの入会、参加、リーダーシップの機会といった面で、歴史的に特定のグループの人びとが障壁に直面していたという点を認識し、すべての人が成功のためのリソース、機会、ネットワーク、支援への必要なアクセスを得られるよう、地域社会でのパートナーシップも含め、ロータリーのあらゆる側面で公平さを促進していくことに私たちは全力を注ぎます。

私たちは、すべての人が目に見える、または目に見えない本質的に独自の資質を備えていると信じています。また、自分が大切にされているとすべての人が感じ、帰属意識を持てるようなインクルーシブな文化を築くことに尽力します。

高潔性というロータリーの価値観に従い、DEI（多様性、公平さ、インクルージョン）にいたる旅路において組織として自分たちがどこにいるのかを正直かつ透明性をもって見据えるとともに、これからも学び、向上し続けていくことに全力を尽くします。

行動規範

ロータリーの中核的価値観：親睦、高潔性、多様性、奉仕、リーダーシップ

この行動規範は、ロータリーの中核的価値観を反映しており、世界のほぼすべての国からの、100以上の異なる言語のロータリアンやローターアクターの責務を説明しています。ロータリーはこの規範を守り、組織の成長とともにこの規範を発展させていくことに真摯に取り組んでいます。

中核的価値観と同じく、ロータリアンとローターアクターが、互いに、そしてロータリープログラム参加者、学友、プロジェクトのパートナー、地域社会の人びとと接する際に、この行動規範を身をもって示すことが求められます。本行動規範は、すべてのクラブ、地区、ゾーン、国際ロータリーの会議、研修、行事、そのほか会員がロータリーを代表する場、My ROTARY、ソーシャルメディアに適用されます。

期待事項

クラブ会員、そのほかロータリープログラムなどの参加者、学友、プロジェクトパートナー、ロータリー代表者は、この行動規範を守ること、思いやりを持つこと、すべての人が尊重され重んじられる協力的でインクルーシブ、前向きで健全な環境づくりに貢献することを期待されます。

他者を尊重する言葉を使う

- 初対面の人には自己紹介をし、希望する人称代名詞 (he/him/his, she/her/hers, they/them/theirs) など、自分を指す際にどのような言葉が使われることを望むかを説明する。人の呼び方は、言いやすいニックネームではなく、本人が希望する名前と呼ぶ。
- 大勢のグループの前で話す際には、ジェンダーの前提を避けるために、中性的な言葉を使う。
- 相手への理解を深めるために、アクティブリスニング（積極的傾聴）を実践する。
- 言葉の使い方を意識し、地域にあわせて順応させる。ある言葉遣いが、文化によって容認される場合もあれば、容認されない場合もある。
- 文化によって翻訳不可能な俗語・隠語や慣用句の使用を避けたり、その意味を丁寧に説明したりすることで、ロータリーの多様な文化と言語を共有する。
- わかりやすく話し、すべての人が理解できない可能性のある略語や専門用語は避ける。
- 相手の文化的背景、信仰、性的指向、ジェンダー、その他の特性に関心がある場合には、こうした情報を共有することに抵抗がないかどうかを尋ねる。そのトピックが会話の内容と関連がない場合、尋ねるのを控える。
- 世代間の対話を促す雰囲気をもたらし、人を年齢で言い表すのを避ける。

サポートを示す

- 他者の味方・擁護者となり、必要だと思われる場合には介入する心構えをもつ。
- 不適切な行為を見たり聞いたりした場合、その影響を受けた人をサポートする形でその行為に対処する。
- ロータリー会員としてこの行動規範を守り、これに沿った文化をクラブで築き、問題が起きた場合はこれに対処する。

温かく迎え開放的な環境を助長する

- バリアフリー対策ができていない会場、同時通訳、字幕、および／または筆記、そのほかのリソースを必要に応じて提供することによって、直接対面式またはオンラインで実施するいかなる会合、行事、活動にも、すべての会員と参加者が全面的に参加できるようにする。
- クラブやプログラムの慣習を見直し、特定のグループに不快感を与えたり特定のグループを疎外したりするおそれのある活動を停止または変更する。

- 温かく迎える環境をつくり、対話、プロジェクト、行事にすべての人を含める。
- 可能な限り、アイコンタクト、表情、口調、個人空間、ジェスチャー、(体の) 姿勢といった非言語的なコミュニケーションに注意を払い、それがいかに人と接する能力や共感する能力に影響するかを意識する。
- さまざまな宗教における重要な日を認識し、それらの慣習に従っている人びとが参加できるように配慮した形で行事や活動の予定を組む。
- さまざまな宗教における重要な日を認識し、それらの慣習に従っている人びとが参加できるように配慮した形で行事や活動の予定を組む。
- クラブと地区でリーダー的役割を担う機会をすべての人に開く。または、地域社会のパートナー団体と関わりあう。

多様性を重んじる

- 障害者に対するクラブでの認識、理解、受容を高める。
- 一つの文化や宗教と関連する奉仕プロジェクトや行事ばかりを実施するのではなく、多様な文化や宗教の行事を祝う。
- 多様性と関連する重要な日を認識し、尊重する。
- 特定の人びとを固定概念にあてはめたり、からかったりすることを避ける。
- 異なるジェンダーを認識し、尊重する。

行動規範にかかわる懸念を報告する

この行動規範に反する行為があったと感じた場合、Eメールでご連絡ください (DEI.Inquiries@rotary.org)。

成人ハラスメントの問題を報告する

ロータリー章典に従い、ロータリーは現在、会合、行事、活動においてロータリアンまたはローターアクターがかかわるハラスメントの問題を報告するための以下の規定を定めています。

ロータリーは、いかなる形のハラスメントもない環境を維持することに力を注いでいる。ハラスメントとは大まかに定義すると、個人またはグループを、あらゆる特性¹ (年齢、民族、人種、肌の色、能力、宗教、社会経済的地位、文化、性別、性的指向、または性自認) に基づいて、言葉であれ身体的であれ、中傷、侮辱、または攻撃する言動を指す。

成人がかかわるハラスメントのいかなる申し立てについても通知を受けた場合、またはハラスメントを受けたと感じた場合、以下のステップに従ってください。

1. 身の安全が脅かされていると感じる場合は、警察に相談する。
2. クラブ役員 (クラブ会長または幹事)、地区リーダー (地区ガバナーまたは地区ガバナーエレクト)、あるいはゾーンのリーダー (RI理事) に通知する。
3. 問題について国際ロータリーのクラブ・地区支援室 (cds@rotary.org) に報告する。
4. 青少年がかかわるハラスメントまたは虐待の申し立てはすべて、72時間以内に国際ロータリーに報告 (youthprotection@rotary.org) しなければならない。

¹ ここに挙げられた特性は、ロータリー章典「会合、行事、または活動におけるハラスメントのない環境」からの引用です。ロータリー章典が改訂された場合、この行動規範も改訂されます。



地元の祭りでもポリオ撲滅募金活動を実施 (第2620地区・都留RC、山梨県)

特集 クラブ「広報力」 印象に残る ロータリーのつくり方

- 広報のいろは
- 広報ツール 一挙紹介!
- ロータリーを伝えるポスターを作ろう
「My ROTARY」ブランドリソースセンターの活用

ロータリーの広報をしたいけど、具体的に何をしたらいいのでしょうか？
そもそもその目的は？ 一般の人にロータリーを知ってもらうためのポイント、コツをご紹介します。

また、広報のために制作したツールも併せてご紹介します。

広報のいろは - 知ってもらうために何が必要か -

第2730地区で広報・公共イメージ部門に所属の深尾洋行さんに、効果的な広報の仕方について話を伺いました。地区やクラブの活動を地域にPRし、ロータリーをさらに知ってもらうためには何から取り組めばよいでしょうか？ 解説とともに活用方法を紹介します。

広報活動とは？

Q 広報とは何ですか？
文字通り、広く（社会に対して）報じる（知らせる）ということ。ロータリーのような団体や企業が社会に対して一方的に行う情報発信を意味します。これに対して、広報の同義語として使われるパブリックリレーションズ（Public Relations＝PR）は、「組織と組織を取り巻くパブリック間の、相互に利益のある関係を築く戦略的コミュニケーションのプロセス」といわれ、一方的な情報発信だけでなく関係性という側面も重視する。今回、「ロータリーの広報」について説明を依頼されたため、広報という言葉も、パブリックリレーションズの意味を含めて説明していきます。

Q 広報の目的は何ですか？
先に述べたとおり、情報発信をして多くの人に知らせることで、これは広告（Advertising）の目的とも同じですが、その違いは、媒体（メディア）に対してお金を払うかどうかです。広告は情報発信の手段、新聞やテレビ、ウェブサイトといった媒体のスペースや時間枠を購入する必要がありますが、広報は話題になる情報をメディアが勝手に掲載します。また、広報は送り手が自分で発信する情報ですから、表現は主観的。対する広報はメディアの判断で発信する

広報と広告の違い	
広報	広告
目的	商品の理解と好意の獲得
機能	マネージメント
対象	パブリック（一般市民）
表示	表示の保証はない（ニュース価値によって判断される）
費用	媒体費は無料
評価	客観的であり信憑性が高い



の、客観的な視点といえます。消費者にとっては当然、第三者による客観的な情報に信憑性を感じます。ただ、広報は広告と違って、報道・発信の保証がなく、いつどんな形で掲載されるかわかりません。広報と広告の違いをまとめると表のようになります。

Q 広報にはどんな種類がありますか？
広報のキーワードに「PESO」というものがあります。PESOとは、Paid Media（広告）、Earned Media（第三者メディア）、Shared Media（フェイスブックやツイッターなどの会員制交流サイト）、Owned Media（自分のホームページなど）の頭文字をとったもの、多岐にわたる種別社会です。今までのように広報を、パブリシティ（マスコミなどによる対外的コミュニケーション）とパブリケーション（会員制など対内的コミュニケーション）というように分けておくことが多くなりました。かつては、情報を一気に広めるには、PaidとEarnedだけで事足りたのですが、近年はSharedやOwnedをバランスよく活用することが基本になっています。本報では、「ロータリーで市民向けイベント実施」を想定した場合の、情報の広め方をまとめました。

Point
「広報」と「広告」の違いは発信者
①広報は取り上げたメディアが情報の発信者
②広告は掲載を依頼した広告主（クラブ）が情報の発信者

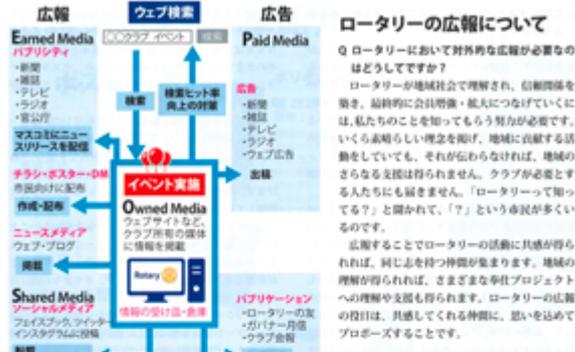
印象に残るロータリーのつくり方

ロータリーへの広報について

Q ロータリーにおいて対外的な広報が必要なのはなぜですか？
ロータリーが地域社会で理解され、信頼関係を築き、超然的に会員増強・拡大につなげていくには、私たちのことを知ってもらう努力が必要で、いくらか高価な理念を掲げ、地域に貢献する活動をしていく。それが伝わらなければ、地域のさらなる支援は得られません。クラブが必要とする人たにも届きません。「ロータリーって何？」と聞かれて、「？」という市民が多いのです。広報することでロータリーの活動に共感を得られれば、同じ志を持つ仲間が集まります。地域の理解が得られれば、さまざまな社会プロジェクトへの理解や支援も得られます。ロータリーの広報の役割は、共感してくれる仲間、思い込ませてプロポーゼンすることです。

ロータリーへの広報を行う上で最も大切なことは、まず地域の課題となる社会課題を企画、実行することです。もとよりロータリーを知らぬ間に、ロータリーの活動らしき思い込みで誤解も少なくありません。誤解を正す「仕掛け」をつくることが第一。誤解を正せば共感も生まれます。共感とは仲間を呼びます。次に、その活動を広く知らせる「仕組み」を作ります。まずはウェブサイトの活用です。情報の受け皿として、簡単に引っかかりやすい、コンテンツを整備したウェブサイトへの掲載も、さらにはSNSへの投稿、もちろん、こうしたデジタルツールだけでなく、印刷物などの従来の媒体も活用します。プレスキット（マスメディアの記者に貸す資料一式）を作成し、マスコミ、官公庁に案内し、同時にポスター、チラシ、DM（ダイレクトメール）、名刺にも情報を盛り込んだ広報ツールとして機能します。予算が限れば広告やCMも使えます。

Point
広報は事前準備が大事
①取り組む「仕掛け」（社会活動）をまず企画する
②知らせたい情報を効果させる「仕組み」を作っておく



広報におけるPESO

Q ウェブも重要になるとのことですが、ウェブはその他に比べ、どんなメリット・デメリットがありますか？
ウェブを使った場合、ポスターやパンフレットなどにかかる費用を削減して情報発信できます。そういって意味はホームページやソーシャルメディアの活用は極めて有効といえます。若い人向けのツールとも言えるかもしれません。しかし、SNSはコンテンツが話題性を得た場合にだけコミュニケーションツールとして機能し、新しい情報にしか関心が集まらない傾向があります。メリットは掲載料が必要なく、操作性があり、瞬時に情報の拡散が可能である点です。しかし簡単に掲載できることから、確認の不足した誤った情報が出ることも多く、誤謬や他者のトラブルが発生するリスクが大きいなど、デメリットもあります。その中で、注目されているのがOwned Media（自分のホームページなど）の見直しです。一部のSNSでは情報の集約ができます。ウェブ版はヒットしないという問題があります。通常のホームページは、課題を解決しようとしている人や、情報を探している人の視点に、よりなりやすいです。ウェブサイトには、コンテンツを削いで必要に応じて、他のいろいろな広報ツールに展開することが効果的といえます。

広報ツールを作るにあたって

Q 広報をする上で、どのようなことに気をつける必要がありますか？
表裏のない内容のイベントだから広報しなくても人が集まるはず。自分やロータリーで感動した話をしてのだから人が集まってくれるはず。本人の手取りだから、多少損しても理解してくれるはず。といった「はず」が多くなりがちです。内容が良くて、いつでもやるのだから集まらなければ、人は集まりません。いかに感動的な話でも、熱心でない人には届きません。いくらボランティアでも、悪い広報ツール、見にくい看板、対応の悪さでは、かえってイメージダウンです。予算を無視して使う必要はありませんが、ロータリーは多様性を持ったプロの集まり。広報ツールの制作、イベントの企画、そして料理の提供は、素人技ではなく、その道のプロに任せられます。また、ロータリーは半年定期制ですが、やり直しが多く見受けられます。次の社会活動に向けて、市民の声を聞き、必要に応じて計画の修正も必要です。広報の原則、P D C A（Plan「計画」・Do「実行」・Check「評価」・Action「改善」）を行わなければなりません。広報は積み重ねが重要です。

- Q クラブで広報担当者になりました。その役割は？**
広報担当者として取り組むべき仕事は、以下のようになります。
- マスコミ対応
担当者と関係づくり、取材協力、ニュースリリースの作成
 - パブリケーションズ
情報収集、会報・広報誌の制作、「ロータリーの友」、ガバナーレポートへの投稿
 - 広報ツールの企画・制作見直し
ポスター・チラシ・DM・名刺・動画
 - ウェブサイトやSNSの管理運用
 - PRイベントの計画・実施
セミナー、講演会、フォーラムの実施、地域イベントへの参加促進、広報ブースの企画

Point
媒体の特性を考慮する
各クラブ情報の貯蔵庫であるウェブサイトから、各種媒体に展開し、より多くの人に見てもらおう
①写真の真実な媒体で動画内容を使い分ける

印象に残るロータリーのつくり方

広報ツール 一挙紹介！

ポスター
「世界を変える行動人」
「世界で」
「ロータリーに」
「ロータリー」

ポリオ撲滅A2判ポスター
第2620地区
費用：3.7万円/制作数：200枚
地域のイベントで、ロータリーの紹介やポリオ撲滅の基金活動を行うことが多かったが、目を引くものとしてポスターを制作し、各クラブに配布、同僚ロータリー（R1）のポランドリソースセンターの素材を活用した。実際に使用できるよう、素材に統一したデザインで配布した。

ロータリー広報ポスター
第2840地区
費用：4.2万円/制作数：2,200枚×3種
各クラブへ会員数分を配布。会員企業などの協賛が目的。3種類とも動きのある人物を載せて分かりやすくした。重なる効果を考慮し、縦型で、目立つよう大型（A全判）で制作。年度・地区問わず使用できるように、年度ごとの記録を載せ、他の地区にもデータで配布した。

ロータリー手旗
第2750地区
費用：28万円/制作数：400本
会員が人を誘導するときに際立ち、受付などで開示した。クラブに配布。旗の色はロータリー基本色のアズールを基調とした。配布だけでなく、旗も旗竿も自作した。旗竿は長さ40×30cm。

のぼり・旗
「ロータリー」
「ロータリー」
「ロータリー」

地区のぼり
第2600地区
費用：27万円/制作数：70本
会員イメージ向上を目的に、地区内のクラブに1本ずつ配布した。さらに手旗はイベントを実施するクラブに貸し出しも可能。旗で目立つタイプで、ロータリーデーで活用。チラシ、名刺にも活用でき、地区内を一巡り向上に役立った。

うちわ

夏のイベントに人気のうちわ。デザインを工夫して、オリジナルのイメージを演出しよう。

くんまちゃんうちわ

第2840地区
費用：約16万円/
制作数：2,200枚
一般の人が使いやすいように、群馬県のマスコットキャラクター「くんまちゃん」をあしらった。右パターがクラブ活動に関心する会員向けに、左パターが一般の人向けに配布。現在もイベントで配布中。

END POLIO NOW うちわ

三春ロータリークラブ
費用：5万円/制作数：500枚
デザインをシンプルなものにした。会員企業に配布。

ロータリークラブうちわ

名古屋東ロータリークラブ
費用：9万円/制作数：1,000枚
名古屋市内のイベントで配布するために制作。活動内容を簡潔に記載し、一般の人にも、クラブの概要をうまく紹介できた。

クリアファイル

クリアファイルは、オフィスでの業務に活用できる。デザインを工夫して、オリジナルのイメージを演出しよう。

クリアファイル

鎌倉大船ロータリークラブ
費用：約2万円/
制作数：300枚
地区補助金を活用した「5周年「100年の絆」プロジェクト」で配布。地元の大船観光局と連携して制作。今後のチャリティー企画の案内チラシとクラブの紹介を一緒に配布。

ステッカー

第2820地区
費用：約20万円/
制作数：3種×3セット
なるべく大きく目立つように、ドアの大きさに合わせて制作。通りを走る車から人がのぞき込んで見てくれたり、道路脇のクラブで感心されたったり、定価以上の価格で販売された。定価以上の価格で販売された。定価以上の価格で販売された。

ガバナー専用磁石式ステッカー

第2820地区
費用：約20万円/
制作数：3種×3セット
なるべく大きく目立つように、ドアの大きさに合わせて制作。通りを走る車から人がのぞき込んで見てくれたり、道路脇のクラブで感心されたったり、定価以上の価格で販売された。定価以上の価格で販売された。定価以上の価格で販売された。

ミニステッカー

第2820地区
費用：約20万円/
制作数：2,100枚
地区内全会員に配布。持ちやすいようにコンパクトに作った（大きさ30×5cm）。縦向きで使い、長く使えるよう工夫。

ポリオ撲滅+国体PRファイル

第2820地区
費用：約70万円/制作数：1万枚
会員一人当たり7枚配布。ロータリーデーで配布。追加注文のクラブもあり。

配布物

四つ折リリーフレット

東京西ロータリークラブ
費用：17万円/制作数：1,000部
クラブ活動の紹介と人会館案内に役立てようという目的。最新情報を発信したい。毎年新しい情報がもらえるので、改訂のタイミングが難しいと感じた。大きさは21×10cm（高紙）。

クラブ案内パンフレット

鳥取西ロータリークラブ
費用：1.7万円/制作数：200部
会員増強の資料として制作。イラストを使いクラブ活動が分かりやすく理解できるように工夫。1年度限りの制作で、改訂をまだ作れていないのが課題。A4判。

ポリオ撲滅広報A4判チラシ

第2620地区
費用：7.4万円/制作数：27,000枚
ポリオ撲滅啓発活動時に何枚も配布するものが欲しいという要望が多く、クラブによる独自制作も多かったため、負担を減らす目的で制作。デザイン費を節約するためにブランドリソースセンターの素材を利用。知名度のあるジャーナル・チェック紙を選んだ。裏面には「ポリオを撲滅する5つの理由」を加えた。

風船

ロータリー風船
第2820地区
費用：約20万円/
制作数：3種×3セット
なるべく大きく目立つように、ドアの大きさに合わせて制作。通りを走る車から人がのぞき込んで見てくれたり、道路脇のクラブで感心されたったり、定価以上の価格で販売された。定価以上の価格で販売された。定価以上の価格で販売された。

リーフレット

倉吉東ロータリークラブ
費用：3万円/制作数：300部
写真を多く使って、入会したい人々にクラブの魅力を分かりやすく伝える工夫をした。会員増強にもつながった。A4三つ折。

ロータリーを伝えるポスターを作ろう

-「My ROTARY」ブランドリソースセンターの活用-

国際ロータリーのウェブサイト（www.rotary.org）内のMy ROTARYにある「ブランドリソースセンター」では、ロータリーの各種ロゴデータ、写真や動画素材が用意されています。ここにある編集可能なテンプレート（ひな型）を使えば、ロータリーの統一したブランドを守りながら、自分たちらしさを表現することができます。

1 素材を準備する

クラブのどんなことをPRしたいですか？ 青少年奉仕に対する情熱？ ポリオ撲滅活動？ それらを表している写真と文章が必要です。PRしたいイメージの内容に沿うように、事前に撮影しましょう。

1 写真を準備する

写真はPR素材の中心となるものです。伝えたいことが写真1枚で伝わる場合もあります。撮影の場合は事前にイメージを確め、構図を決めてから撮影します。

2 文章を考える

相手の心に訴えかける内容になるよう心懸けます。どうすれば見た人に、こちらの思いが伝えられるのかを事前に検討します。

2 編集・レイアウトする

1 My ROTARY にログイン

（www.myrotary.org/ja）にアクセスしログイン。登録していない方は、まずアカウントを取得しましょう。

2 ブランドリソースセンターを開く

「ニュース&メディア」から「ブランドリソースセンター」(brandcenter.rotary.org/ja-IP)にアクセスします。ロゴや各種素材がダウンロードできます。

3 テンプレート画面を開く

「世界を変える行動人」→「共通用キット」の中に「編集可能なテンプレート」があります。「印刷」「オンライン」などの率から目的のテンプレートを選択し、「作成」をクリック。

4 編集する

文字の変更、背景写真の変更など、編集作業を行います。

5 保存する

「SAVE」ボタンをクリックして、次に開いた画面でしばらくしてからブラウザを再読み込みすると、右のような画面が出ます。

1 My ROTARY にログイン

（www.myrotary.org/ja）にアクセスしログイン。登録していない方は、まずアカウントを取得しましょう。

2 ブランドリソースセンターを開く

「ニュース&メディア」から「ブランドリソースセンター」(brandcenter.rotary.org/ja-IP)にアクセスします。ロゴや各種素材がダウンロードできます。

3 テンプレート画面を開く

「世界を変える行動人」→「共通用キット」の中に「編集可能なテンプレート」があります。「印刷」「オンライン」などの率から目的のテンプレートを選択し、「作成」をクリック。

4 編集する

文字の変更、背景写真の変更など、編集作業を行います。

5 保存する

「SAVE」ボタンをクリックして、次に開いた画面でしばらくしてからブラウザを再読み込みすると、右のような画面が出ます。

ワンポイント・アドバイス クラブのストーリーを伝えよう!

●写真撮影のポイント

ありのままの姿が重要です。活動中に撮影してください。記念撮影のようにポーズは取りません。また、主体となる人を5〜6人決めて写すようにします。地域の人も一緒に写せばなお良いでしょう。生き生きとした表情の瞬間がシャッターチャンスです。



●悪い写真（例）
・活動内容が分からない
・誰が参加者なのか分からない
・構図がバラバラ
・カメラ目線（記念撮影）



●良い写真（例）
・活動内容が分かる
・参加者が写っている
・笑顔で写っている

●文章のポイント

クラブのストーリーを作る

- ・活動の対象は誰?
- ・活動の目的は誰?
- ・活動者や写真は何のようなものか?
- ・クラブは社会にどのような影響を与えた?
- ・見た人に何を期待するか?

宣言文は以下の点を確認しましょう

- ・クラブの活動内容
- ・活動成果を表す統計や具体例
- ・活動の呼び掛け

注意点は以下のとおりです

- ・伝えたいことを短く簡潔に
- ・ロータリー専門用語（英語）は使わない
- ・ポスターは、関心を引き出す内容であるほか、具体的な行動を促してもらうことも大きな目的です。次のような情報を盛り込むと効果的です
- ・ウェブサイトURL（クラブやイベント告知など）
- ・活動情報詳細（活動の支援を得るため）
- ・連絡先（入会、寄付など）

3 ダウンロード・印刷する



6 ダウンロードする

「ダウンロード」ボタンを押してデータをパソコンに保存することができます。印刷用にはPDF形式、ウェブサイト用にはJPGまたはPNG画像形式で保存しましょう。



- ブランドリソースセンター brandcenter.rotary.org/ja-IP
- 編集可能なテンプレート brandcenter.rotary.org/ja-IP/ Materials/Editable-Templates
- 素材の使い方の注意書き（テキスト）とビジュアルアイデンティティのガイド brandcenter.rotary.org/ja-IP/Guidelines

ロゴのクイックガイド

強固なブランドを築くには、一貫したボイスとビジュアルアイデンティティが欠かせません。このガイドのデザイン要素を用いることで、統一感のあるブランドを提示し、ロータリーとロータリーアクトに対する人びとの認識と理解を高めることができます。詳細は、ブランドリソースセンター (rotary.org/brandcenter) をご覧ください。

クラブ、地区、ゾーンでロータリーのロゴを使用する場合は、ロータリー公式ロゴにクラブ名または地区番号、ゾーン番号を必ず入れる必要があります。複数の地区やゾーンの番号を入れることもできます。クラブ、地区、ゾーンがロータリー公式ロゴを単体で使用することは認められていません。また、公式ロゴの上または下に、クラブ名、地区番号、ゾーン番号以外の言葉を入れることはできません。

クラブ名、地区番号、ゾーン番号入りロゴでは、公式ロゴもしくはその簡易バージョンのどちらを使っても構いません。ロゴが1.25センチ未満になる場合、または削減される場合は、簡易ロゴを使用することが推奨されています。

クラブ用、地区用、ゾーン用のロゴは、ブランドリソースセンター (rotary.org/brandcenter) にあるテンプレートを使って作成できます。

白抜き



クラブ名、地区番号、ゾーン番号入りロゴ

公式ロゴ



例



簡易公式ロゴ



ロータリーアクト公式ロゴ



例



ロータリーアクト簡易公式ロゴ



レイアウトの例



周囲のスペース



余白スペースとは、空白とする必要のある、クラブ・地区・ゾーン用ロゴの周りのスペースを指します。[Rotary] または [Rotaract] の「R」(大文字)と同じ高さのスペースである必要があります。

クラブ、地区、ゾーンと、協力団体、スポンサー、プログラム、イベントとの関係を示す場合には、組み合わせロゴを使用します。その場合、クラブ名、地区番号、ゾーン番号入りロゴと組み合わせることのできるロゴは一つのみとなります。

組み合わせロゴをクラブ、地区、ゾーンのロゴとして使うべきではありません。

独自の組み合わせロゴは、ブランドリソースセンター (rotary.org/brandcenter) にあるテンプレートを使って作成できます。

リソース

ブランドリソースセンター:
rotary.org/brandcenter

ラーニングセンター:
rotary.org/learn

免許取得業者:
my.rotary.org/licensed-vendors

お問い合わせセンター:
rotarysupportcenter@rotary.org

チェックリスト

以下の資料には必ずクラブ名または地区番号、ゾーン番号入りのロゴをお使いください:

- クラブのウェブサイト
- クラブのソーシャルメディアサイト
- パナーおよびイベント用標識
- 標識 (例会場以外の場所を含む)
- ちらし、パンフレット
- 衣類その他のアイテム (免許取得業者より購入、または免許取得業者が制作)
- 名札/ネームバッジ
- 交換用パナー/旗

組み合わせロゴ

組み合わせロゴの例



文字との組み合わせロゴの例



組み合わせロゴの仕様



プロジェクトまたはイベントの名称

プロジェクト、イベント、ウェブサイトURLの名称に「ロータリー-Rotary」または「ロータリアン-Rotarian(s)」という言葉を含まない場合、クラブ名または地区番号も含めなければなりません。例えば、クラブのイベントは、「ロータリー-ピンゴ大会」ではなく、「○○○ロータリークラブピンゴ大会」と名づける必要があります。「ロータリー-Rotary」という言葉がイベント名に入らない場合(「ピンゴを楽しむ!」など)はクラブ名-地区番号を名称に含める必要はありません。この指針はロータリー書典に記載されています。クラブ名を使用する場合、クラブがイベントやプロジェクトを完全に管理していなければなりません。第三者にロータリーの名称の使用許可を与えることはできません。例えば、ある団体がクラブと協力してサマーキャンプを実施する場合、それを「ロータリー-キャンプ」と名づけることはできません。



クラブ名入りロゴの実用例



ロータリーアクトクラブのイベント

複数クラブを含む標識



ロータリークラブのイベント

誇りのシンボル

「誇りのシンボル」と呼ばれるこの旗章は、第二のロゴと見なされるべきものです。使用する際は、クラブ名、地区番号、ゾーン番号入りの公式ロゴを正確な位置に表示し、クラブまたは地区・ゾーンが明確に認識できるようにすべきです。誇りのシンボルに簡易バージョンはありません。旗章の中には既に、「Rotary International」という文字を表示しなければなりません。



誇りのシンボルはロータリーゴールドで表示すべきですが、一色で印刷する場合はアスールまたはブラックを使用できます。ここに表示された色以外を使うことはできません。ロータリーのカラーパレットに関する情報は、ブランドリソースセンターをご覧ください。

2023-24年度ロータリー会長テーマの公式ロゴ

これらの要素を変更または移動しないでください。

クラブ名、地区番号、ゾーン番号入りロゴとの組み合わせロゴを作成する場合は、横並びロゴを利用すべきです。テーマロゴは組み合わせロゴとして使用することが推奨されています。

テーマロゴは、クラブ名入りロゴ、地区番号入りロゴ、ゾーン番号入りロゴがテーマロゴに近接して使用されている場合に限り、単独で使用できます。

できるだけフルカラーのテーマロゴをお使いください。My ROTARYのZIPファイルには、ほかの色やレイアウトのテーマロゴのグラフィックが含まれています。

横並びロゴ



世界に希望を生み出そう

縦並びロゴ



世界に希望を生み出そう

これらの要素を変更または移動しないでください。

テーマロゴは組み合わせロゴとして使用することが推奨されています。

ベストプラクティス

テーマロゴは、ロータリー会員同士のコミュニケーションにおいてのみ使用することをお勧めします。ソーシャルメディアやその他のメディアで外部の人びとにロータリーを紹介する際には、テーマロゴの使用はお控えください。

クラブと地区は、クラブ名/地区番号入りのロータリーロゴと組み合わせることでテーマロゴを使うべきです。

クラブ名/地区番号入りロゴとテーマロゴの組み合わせロゴをブランドリソースセンターで作成することができます。My ROTARYにあるZIPファイルからテーマロゴをダウンロードしてください。次に、ブランドリソースセンターを開き、「テンプレート」>「組み合わせロゴ」>「ロータリークラブの組み合わせロゴのテンプレート」>「作成」の順にクリックします。テンプレート右側の「テキストまたはロゴを追加」にある「種類」のメニューで「パートナーのロゴをアップロード」を選び、横並びのテーマロゴをアップロードします。

商品にテーマロゴを使用する場合は、ロータリーの公式認可業者と協力してください。

テーマロゴは、クラブ名入りロゴ、地区番号入りロゴ、ゾーン番号入りロゴがテーマロゴに近接して使用されている場合に限り、単独で使用できます。

My ROTARYのZIPファイルには、ほかの色やレイアウトのテーマロゴのグラフィックが含まれています。

組み合わせロゴ

Rotary
第3310地区



世界に希望を生み出そう

Rotary
東西ロータリークラブ



世界に希望を生み出そう

Rotaract
南北ロータリーアクトクラブ



世界に希望を生み出そう

周囲のスペース

「Rotary」の「R」一つ分の余白スペースを、組み合わせロゴの四方に入れてください。



2023-24年度ロータリー会長テーマの公式ロゴ

会長テーマロゴでは、グラデーションをつくるためにこれらの色を使用します。

ロゴはこれらの三つの形で構成され、それぞれに独自の2色を使ったグラデーションが用いられています。

色

Persimmon
PMS 1665C
C7 M87 Y100 K1
Hex #e04403
R224 G68 B3

Cardinal
PMS 485C
C6 M98 Y100 K1
Hex #d02927
R224 G41 B39

Rotary Royal Blue
PMS 286C
C100 M84 Y12 K3
Hex #17458f
R23 G69 B143

Lemonade
PMS 309C
C1 M16 Y100 K0
Hex #ffd100
R255 G209 B0

Fuchsia
PMS 221C
C31 M100 Y53 K21
Hex #960048
R150 G0 B72

Amethyst
PMS 7441C
C45 M73 Y0 K0
Hex #a05cbf
R160 G92 B191



フォント

Noto Sans JP

Bold

あいうえおカキクケコ安加作他奈葉間屋羅和
12345abcdeABCDE

Regular

あいうえおカキクケコ安加作他奈葉間屋羅和
12345abcdeABCDE

ファイルと色のフォーマット

組み合わせロゴ: PDF
印刷: EPS/PDF
ワード文書 (印刷): PNG
デジタル: PNG
パワーポイント: PNG
ウェブ (デスクトップ、タブレット、携帯端末): PNG

クラブと地区は、クラブ名/地区番号入りのロータリーロゴと組み合わせることでテーマロゴを使うべきです。

できるだけフルカラーのテーマロゴをお使いください。

テーマロゴは、いかなる方法でも変形しないでください。既存のロゴの要素や色を追加、削除、サイズ変更しないでください。

正しくない使用法



外枠、特殊効果、その他のグラフィック要素を使用しない。



ロゴを変形したり、ほかの文言を追加したりしない。フォントを変えない。



ロゴを図形で囲まない。



ロゴを歪めない。



ロゴの要素を変更したり、削除したりしない。



ロゴの色を変えない。



ロゴの文字が読みづらいデザインにしない。コントラストが高い背景色を使う。



ロゴの一部を切り取ったり、隠したりしない。ロゴ全体が見えるようにする。

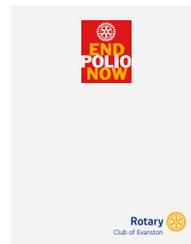
第一ロゴ

第一ロゴは、ロータリーの「End Polio Now」（ポリオ根絶）の取り組みの象徴として最初に作られたロゴです。誇りのシンボル（歯車）を簡易バージョンに差し替えることはできません（簡易バージョンには「Rotary International」の文字が含まれていないため）。



レイアウトの例

このロゴは、クラブ、地区、ゾーン名入りの公式ロゴと一緒に、またはクラブ、地区、ゾーン名がレイアウトの中に表示されている場合のみ使用できます。公式ロゴ、またはその簡易版のどちらを使っても構いません。



周囲のスペース

「POLIO」の「P」字分の余白スペースを四方に入れてください。



1色の場合

ブラック単色で印刷する場合、1色のオプションをお使いください。



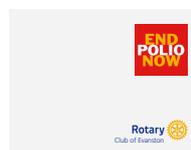
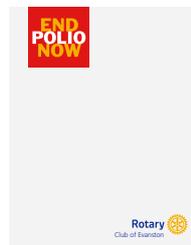
第二ロゴ

第二ロゴはロータリー公式ロゴ入り資料での使用のために作られたロゴです。



レイアウトの例

このロゴは、クラブ、地区、ゾーン名入りの公式ロゴがレイアウトの中に表示されている場合のみ使用できます。公式ロゴ、またはその簡易版のどちらを使っても構いません。また、別個の要素として使っても、組み合わせロゴの一部として使ってもどちらでも構いません（4ページ参照）。



周囲のスペース

「POLIO」の「P」字分の余白スペースを四方に入れてください。



1色の場合

ブラック単色で印刷する場合、1色のオプションをお使いください。



組み合わせロゴ (クラブ用、地区用、ゾーン用)

イベントや基金、メディアへの発表等で、ポリオ根絶活動とクラブ、地区、ゾーンを結び付けたい場合には、組み合わせロゴをお使いください。組み合わせロゴでは、公式ロゴ、またはその簡易版のどちらを使っても構いません。

公式ロゴ

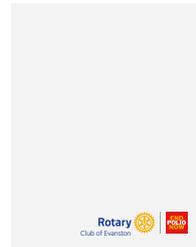


簡易公式ロゴ



レイアウトの例

組み合わせロゴはレイアウトの上部または下部に入れることができます。



周囲のスペース

「Rotary」の「R」字分の余白スペースを四方に入れてください。



1色の場合

ブラック単色で印刷する場合、1色のオプションをお使いください。



国際ロータリー職員による使用のみ：組み合わせロゴ

ロータリーとポリオ根絶活動を結び付けたい場合には、組み合わせロゴをお使いください。組み合わせロゴでは、公式ロゴ、またはその簡易版のどちらを使っても構いません。

公式ロゴ

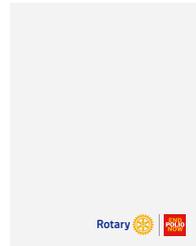


簡易公式ロゴ



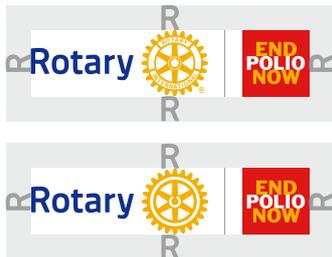
レイアウトの例

組み合わせロゴはレイアウトの上部または下部に入れることができます。



周囲のスペース

「Rotary」の「R」字分の余白スペースを四方に入れてください。



1色の場合

ブラック単色で印刷する場合、1色のオプションをお使いください。



公式の色

[End Polio Now] のロゴには、レッド、ロータリーゴールド、ホワイトが使われています。

レッド

PMS-Coated
PMS 485C

CMYK-C
C6 M98 Y100 K1

RGB
R213 G43 B30

ロータリーゴールド

PMS-Coated
PMS 130C

CMYK-C
C0 M41 Y100 K0

RGB
R247 G168 B27

ホワイト

PMS-Coated
PMS WHITE-C

CMYK-C
C0 M0 Y0 K0

RGB
R225 G225 B225

正しくない使用法



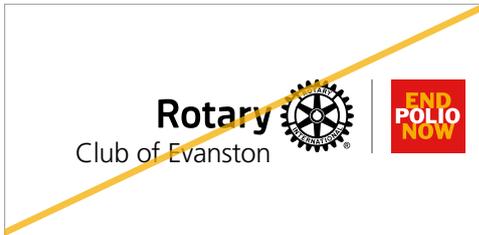
第一ロゴを組み合わせたロゴの中で使わない（公式ロゴには既に歯車が含まれているため）。



誇りのシンボル（歯車）を簡易バージョンに差し替えることはできません（簡易バージョンには「Rotary International」の文字が含まれていないため）。



ロゴを改変したり、「POLIO」の部分にほかの疾病を入れたりしない（ブランド力が弱まったり、見る人が混乱したりするため）。



ブラックの公式ロゴとカラー版のロゴを組み合わせない。

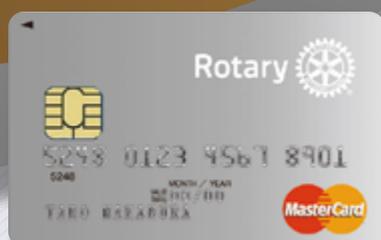


ロゴにほかのデザインをかぶせたり、四方の余白スペース（「POLIO」の「P」字分）に何かを入れたりしない。ロゴの一部を切り取らない。ロゴ全体が見えるようにする必要があります。



ロゴの色を変えない。

オリコ ローターリーカード のご案内



Rotary International
Standard MasterCard
ロータリー インターナショナル
スタンダード マスターカード

カード年会費 無料



Rotary International
Gold MasterCard
ロータリー インターナショナル
ゴールド マスターカード

カード年会費 11,000円 (税込)

財団活動にこの一枚

毎日のお買い物や公共料金のお支払いで、財団活動に貢献できます。

詳しくはオリコロータリーカードウェブサイトをご確認ください。



スマートフォンは
こちらから

<http://orico.jp/rotary>

オリコロータリーカード 検索

オリコ ローターリーカード ポリオ根絶活動資金のしくみ

ご利用金額から

個人カード

法人カード

ご利用額の0.3%
(2万円のご利用で60円の寄付)

ポリオワクチン1人分

※法人カードはご利用額の0.5% ※ポリオワクチン:60円/人

カード年会費から

法人カード

年会費:3,300円(税込)

ゴールドカード

年会費:11,000円(税込)

法人カード
1,500円/年

ポリオワクチン
25人分

ゴールドカード
3,000円/年

ポリオワクチン
50人分

ポリオ根絶活動資金となります



ポール・ハリス・ソサエティにご入会ください

ご入会を通じて 支援できること

- ポリオの根絶
- 平和の推進
- 疾病との闘い
- 安全な水の提供
- 母子の健康
- 教育の支援
- 地域経済の発展
- 災害救援

オンラインまたは下記の申込書で自動定期寄付をお申し込みいただけます。1万円を毎月、3万円を四半期、12万円を年1回の設定で、年間12万円のご寄付となります（RIレートにより、年間のご寄付が1,000ドルに達しない場合がありますので、適宜ご調整ください）。



私は、毎年1,000米ドルを寄付してポール・ハリス・ソサエティ会員となり、世界中の地域社会に貢献することを希望します。

ポール・ハリス・ソサエティ入会申込書

お名前（漢字／フリガナ） _____

ご住所 _____

電話番号 _____ Eメールアドレス _____

ロータークラブ会員の方は以下もご記入ください。

地区番号 _____ 会員ID番号 _____

クラブ名 _____ ロータークラブ

クラブ番号 _____

定期寄付に申し込む

別途寄付します

※ポール・ハリス・ソサエティ会員としての毎年のご寄付は、7月1日から6月30日までの累積寄付額に基づくこととなります。

※税制上の優遇措置を受けるには、日本円でご寄付いただく必要があります。定期寄付の場合、RIレートにより、年間のご寄付が1000ドルに達しない場合があります。寄付者履歴レポートをご確認の上、適宜調整してください。クラブを通じて寄付した個人寄付も対象です。

国際ロータリーとロータリー財団（総称して「ロータリー」）はプライバシーを重視しており、あなたがロータリーと共有した個人データは、ロータリーの公式業務（ロータリーのファンドレイジング、財務手続き、寄付者認証、記録保持など）を目的としてのみ使用されます。本書式にご記入いただく個人データは、ロータリーのプライバシーの方針 (rotary.org/ja/privacy) に従って扱われます。

自動定期寄付申込書 *カード情報は直接下記FAX番号までお送りください

年次基金 - シェア ポリオプラス基金 その他: _____

金額の設定

1万円 3万円 12万円 その他: _____

頻度の設定

毎月 四半期に1度 毎年 _____ 月（希望月を記入）

今回限り（定期寄付の設定を希望しない）

カード番号

有効期限

CVN セキュリティコード（3桁または4桁の数字）

M M Y Y

ご署名 _____

定期寄付申込書送付先 *FAX 03-5439-0405

クレジットカードによるオンライン寄付も承っております：
rotary.org/ja/donate

お問い合わせ先： RI日本事務局財団室 Tel: 03-5439-5805



ポール・ハリス・ソサエティ:よくある質問

ポール・ハリス・ソサエティ (PHS) とは何ですか？

「ポール・ハリス・ソサエティ」(PHS)とは、毎年1,000米ドル以上を年次基金、ポリオプラス基金、財団が承認した補助金のいずれかに寄付して下さるロータリー会員とロータリー財団支援者を認証するものです。

以前は地区が管理運営する認証プログラムでしたが、2013年7月より、ロータリー財団の正式な認証プログラムとなりました。



PHS への入会方法は？

ご入会方法はいくつかあります。

- [オンラインの入会フォーム](#) に入力する。入会フォームは、ロータリーウェブサイトのポール・ハリス・ソサエティのページ (rotary.org/phs) から開くことができます。
- 入会に関心があることを、地区のポール・ハリス・ソサエティ (PHS) コーディネーター (任命されている場合) または地区リーダーに連絡する。
- PHS のパンフレットに含まれている [入会申込書](#) に記入する (パンフレットは、ロータリーウェブサイトのポール・ハリス・ソサエティのページからダウンロードが可能です)。

ポール・ハリス・フェローとポール・ハリス・ソサエティの違いは何ですか？

ポール・ハリス・フェロー (PHF) とは、財団への累積寄付額が1,000米ドルに達した場合に、寄付者に贈られる称号です。寄付者は、[財団認証ポイント](#) を1,000ポイント使ってほかの人をポール・ハリス・フェローとして指定することもできます。一方、ポール・ハリス・ソサエティは、毎年1,000米ドル以上を、年次基金、ポリオプラス基金、財団が承認した補助金のいずれかにご寄付くださる方のための認証です。

PHS に入会するには、その前に 1,000 ドルを寄付しなければならないのですか？

いいえ。入会時に一括で1,000米ドルをご寄付いただく必要はありません。各年度に合計が1,000米ドルとなるように、どのように寄付するかは寄付者が決めることができます。一括で1,000米ドルでも、ロータリー年度末までに少額を何回かに分けても、どちらでも結構です。ロータリー自動定期寄付プログラムをご利用いただくと便利です。自動定期寄付の設定は、my.rotary.org/rotary-direct から行うことができます。

ポール・ハリス・ソサエティ (PHS) コーディネーターとは何ですか？

地区のポール・ハリス・ソサエティ (PHS) コーディネーターは、地区ガバナーにより任命され、地区内でソサエティの案内や入会の推進を行います。PHS コーディネーターは、PHS 入会見込者を特定するために、My ROTARY から閲覧できるポール・ハリス・ソサエティ・レポートを閲覧できます。また、PHS 入会者に贈る認証ピンを無料で注文できます (E メール [\[annualfund@rotary.org\]](mailto:annualfund@rotary.org) で注文するか、国際ロータリー日本事務局財団室にお問い合わせください)。

PHS メンバーへの認証はどのように行われますか？

地区やクラブの行事で、文化的に適切な方法で PHS 会員に**認証状**と PHS ピンが贈呈されます(入会者本人がこのような表彰を希望しない場合を除く)。PHS コーディネーターがクラブや地区を訪れてこのような贈呈を行うか、ほかのロータリー役員が贈呈を行うよう手配してください。

追悼寄付と記念寄付は PHS の対象となりますか？

追悼寄付または記念寄付の指定先が年次基金、ポリオプラス基金、承認された財団補助金のいずれかである場合、その寄付は PHS の対象となります。ただし、記念寄付で称えられた方に対して PHS の資格が与えられることはありません(PHS は寄付者ご本人のみの認証となります)。

ポール・ハリス・ソサエティ・レポートにある「PHS ELIGIBLE」(PHS 入会資格がある人)とは何を意味しますか？

「PHS Eligible」(PHS 入会資格がある人)とは、あるロータリー年度に1,000米ドル以上を寄付した人を指します。これらの人は、PHS 入会および毎年 1,000 ドル寄付する意思を示して初めて PHS に入会することとなります。

地区 PHS コーディネーターは、「PHS Eligible」である人に連絡することによって、PHS 入会を推進することができます。

PHS 入会または推進に関心がある人のための資料や情報がありますか？

PHS に関する情報は、地区 PHS コーディネーターまたはロータリー財団地域コーディネーター(RRFC)にお問い合わせいただくか、[ポール・ハリス・ソサエティのウェブページ](#)をご参照ください。

そのほかの資料・リソース:

- ポール・ハリス・ソサエティのピン: 地区 PHS コーディネーターを含む地区リーダーは無料でご注文いただけます(annualfund@rotary.orgまたは国際ロータリー日本事務局財団室にご連絡ください)。
- ポール・ハリス・ソサエティ**パンフレット**と**推進用フォーム**
- ポール・ハリス・ソサエティ・レポート: 地区とクラブのリーダーは My ROTARY から閲覧できます。



2023-24年度リソース

PDFでは各項目をクリックすると資料を閲覧またはダウンロードできます。
項目によっては事前にマイロータリーへのログインが必要になります。

一般的な参考資料

[マイロータリー](#)
[2023-24年度テーマロゴ](#)
[2023-24年度RIテーマ講演](#)
[2023-24年度会長イニシアチブ\(概要\)](#)
[ロータリー賞](#)
[組織規定・ロータリー章典・R財団章典](#)
[決議審議会・規定審議会](#)
[ロータリーについて](#)
[ロータリーの優先活動](#)
[ロータリーの組織構成](#)
[ロータリーのリーダー](#)
[パートナー](#)
[ロータリーの歴史](#)
[年次報告 / 財務情報](#)
[地区ホームページ](#)

ロータリーの行動計画

[行動計画のリソース](#)
[「クラブを通じてできること」のチラシ](#)
[戦略計画立案ガイド](#)
[戦略的優先事項の白書 1・2・3・4](#)

多様性、公平さ、インクルージョン

[多様性、公平さ、インクルージョンに関するリソース](#)
[ロータリーのDEI行動規範](#)
[DEIに関する用語とその説明](#)
[「多様な会員が集まるクラブに」の調査](#)
[マイクロアグレッションへの対応方法\(演習\)](#)
[マイクロアグレッション：謝る時のポイント](#)

ロータリー財団

[ロータリー財団について / 歴史](#)
[重点分野](#)
[重点分野のパフレット](#)
[ロータリー財団参照ガイド](#)
[グローバル補助金ガイド](#)
[グローバル補助金のモニタリングと評価の計画に関する補足資料](#)
[ご寄付](#)
[ご寄付の方法](#)
[計画寄付](#)
[寄付者の認証](#)
[持続可能性のための6つのステップ](#)

[ロータリーカード\(オリコ\)](#)
[ロータリーカード\(ダイナース\)](#)
[寄付&補助金ニュースレター](#)
[ポール・ハリス・ソサエティ](#)
[ロータリー平和フェローシップ：ロータリアンの役割](#)
[ロータリー補助金](#)
[恒久基金](#)

ポリオプラス

[ポリオ根絶\(End Polio Now\) 支援サイト](#)

会員増強

[会員増強](#)

[クラブの現状を評価し、適応する](#)
[クラブ計画アシスタンス](#)
[クラブの健康チェック](#)
[会員増強のための評価ツール\(下記一括\)](#)

- ・ [入会候補者と新会員について知る\(会員関心事アンケート\)](#)
- ・ [多様な会員が集まるクラブに\(会員多様性調査\)](#)
- ・ [入会候補者を見つける\(会員候補者情報の収集\)](#)
- ・ [会員維持力を高める\(会員維持調査・分析\)](#)
- ・ [会員の満足度を高める\(会員満足度アンケート\)](#)
- ・ [退会の理由を理解する\(退会者アンケート\)](#)

[現会員の参加を促す](#)

[奉仕と友情の輪を広げよう](#)
[スキルとネットワーク](#)

[入会候補者をつなげる](#)

[入会候補者向けのチラシ](#)
[「ロータリーとは？」名刺サイズのカード](#)
[入会候補者向けイベントの開催](#)
[「若い世代の職業人とともに」デジタルキット](#)
[カスタマイズ可能なクラブパンフレット](#)
[入会候補者を見つける](#)
[入会候補者への対応マニュアル](#)
[法人会員導入ガイド](#)
[入会候補者情報プログラムでクラブの会員増強を図る](#)
[入会候補者情報プログラムで地区の会員増強を図る](#)
[ロータリーの成長を導くイベントを計画しよう](#)

[新会員が溶け込みやすい環境をつくる](#)

[ロータリーへようこそ\(ビデオ\)](#)
[新会員オリエンテーション](#)
[ロータリーの基本情報](#)

2023-24年度リソース

活気あるクラブをつくる

[会員増強ガイド：地域に合った計画を立てよう](#)
[元気なクラブづくりのために](#)
[クラブ運営の柔軟性](#)
[クラブ会員増強委員会のためのチェックリスト](#)
[地区会員増強委員長 研修セミナー](#)

新クラブを結成する

[新クラブをつくらう](#)
[ロータリークラブ結成ガイド](#)
[クラブのモデル](#)
[衛星クラブのガイド](#)
[パスポートクラブのガイド](#)
[新クラブを育成する](#)

ロータリーの奉仕・参加促進

地域調査の方法

[「地区委員会」のページ](#)

奉仕・参加促進に関する動画

[プロジェクト向上プロセスに関するよくある質問](#)

[プロジェクトフェア](#)

[プロジェクトの流れに関するリソース](#)

- ・ [My ROTARYのフォーラム](#)
 - [グループへの参加手順](#)
- ・ [ロータリーショーケース](#)
 - [ロータリーショーケースガイド](#)

[ロータリー行動グループ](#)

[ロータリー地域社会共同隊 \(RCC\)](#)

[ロータリー重点分野ガイド](#)

[ロータリー奉仕のニュースレター](#)

[職業奉仕の手引き：実践しよう](#)

[ロータリー親睦活動グループ](#)

[ロータリー友情交換](#)

若いリーダーのためのリソース

[インターアクト](#)

[インターアクト提唱 ロータリークラブとアドバイザー向けのガイド](#)

[ローターアクト](#)

[ローターアクトハンドブック](#)

[標準ローターアクトクラブ定款](#)

[青少年交換](#)

[青少年交換ハンドブック](#)

[ロータリー青少年保護の手引き](#)

ロータリーの公共イメージ

[ロータリーボイス \(ロータリーの公式ブログ\)](#)

[ブランドリソースセンター](#)

[ロータリーのブランドについて](#)

[「世界を変える行動人」のメッセージ](#)

[広報](#)

[メッセージ作成ガイド](#)

[メディアセンター \(ロータリーの概要資料など\)](#)

学友

[ロータリーの学友](#)

役割別・運営

[新会員](#)

[クラブの役割](#)

[研修リーダー](#)

[地区の役割](#)

[クラブと地区の運営](#)

[ニュースレター \(登録\)](#)

[各種レポート](#)

[ロータリークラブセントラル](#)

各種賞・表彰

[各種賞・表彰](#)

ロータリー国際大会

[ロータリー国際大会](#)

関連団体

[ロータリーの友](#)

[四つのテスト \(由来\)](#)

[ロータリアンの行動規範](#)

[決議23-34 \(英語・日本語\)](#)

[ポール・ハリスとロータリー \(アニメーション\)](#)

[ロータリー文庫](#)

[\(公財\) ロータリー米山記念奨学会](#)

[\(公財\) 米山梅吉記念館](#)

[\(一社\) 国際ロータリー青少年交換多地区合同機構](#)

[情報研究会](#)

[RLI日本支部](#)

[GPEI / 世界ポリオ根絶推進計画](#)

ウクライナ支援

[ウクライナ危機へのロータリーの対応・支援方法](#)

2023-24年度 国際ロータリー 第2620地区予算 (案)

★収入の部

2023年2月21日現在 (単位: 円)

科 目	安間年度実績	志田年度実績	小林年度実績	浅原年度予算	中村年度予算	備 考
前 年 度 繰 越 金	2,972,396	9,899,695	5,946,662	0	0	
基 金 よ り 借 入				6,500,000	6,500,000	
地 区 資 金 収 入	63,535,500	61,640,250	60,805,500	58,800,000	58,800,000	@21,000円 会員数2,800名
RIガバナー配分予算	1,746,580	1,461,192	1,372,384	1,500,000	1,500,000	
米 山 奨 学 生 活 動 費	530,440	559,025	1,180,000	900,000	900,000	
米 山 奨 学 生 選 考 試 験 補 助 費	297,040	288,235	375,000	300,000	300,000	
米山カウンセラー研修補助費	0	0	0	70,000	70,000	
米山学友ホームカミング	145,640	0	0	250,000	250,000	
学 校 説 明 会 補 助 費	37,000	100,000	0	100,000	100,000	
基 金 取 り 崩 し	0	0	0	0	3,000,000	50周年史編纂・学友会50周年式典他
預 金 利 息	115	158	199	100	100	
地 区 大 会 戻 し 入 れ	5,247,851	3,821,551	55,445	0		
地区研修・協議会登録料				3,200,000	3,200,000	@4,000円 出席者数800名
会長エレクト研修セミナー登録料				1,500,000	1,500,000	@10,000円 出席者数150名
R L I 委 員 会 登 録 料				1,200,000	1,200,000	@3,000円 出席者数のべ400名
雑 収 入	982,588	0	681,201	0	0	
合 計	75,495,150	77,770,106	70,416,391	74,320,100	77,320,100	

★支出の部

■地区資金事業会計

グ ル ー プ 活 動 費	1,590,000	1,570,000	1,570,000	1,560,000	1,550,000	100,000円×8G + 10,000円×75
会 員 増 強 ・ 維 持 委 員 会	336,284	103,530	559,355	400,000	850,000	
公 共 イ メ ー ジ 向 上 委 員 会	211,780	330,330	1,383,545	300,000	400,000	
奉 仕 活 動 委 員 会	1,684,000	830,000	933,004	2,400,000	3,500,000	うち職業60万・社会240万・国際30万
ロータリープログラム委員会	0	749,169	0	4,400,000	4,800,000	
インターアクト小委員会	538,658	0	99,976	0	0	内訳 180万
青少年交換小委員会	1,485,072	0	1,170,118	0	0	内訳 300万
ローターアクト小委員会	542,352	0	0	0		
青少年交換補助金	650,000	0	0	0	0	
ローターアクト委員会	0	281,254	590,474	600,000	1,000,000	
ロータリー財団委員会	1,519,266	1,517,704	1,193,764	1,700,000	2,200,000	ポリオプラス小委員会活動費50万含む
米 山 記 念 奨 学 委 員 会	824,519	642,101	1,124,955	1,500,000	1,500,000	
米 山 奨 学 生 活 動 費	530,440	559,025	1,180,000	900,000	900,000	
米 山 奨 学 生 選 考 試 験 補 助 費	297,040	288,235	375,000	300,000	300,000	
米山カウンセラー研修会補助金	0	0	0	70,000	70,000	
米山学友ホームカミング	145,640	0	0	250,000	250,000	
学 校 説 明 会 費 用	37,000	28,000	0	100,000	100,000	
米 山 梅 吉 記 念 館 寄 付 金	5,000,000	3,300,000	3,100,000	0	0	一般会計 負担金・寄付金へ
学 友 委 員 会	26,376	33,000	9,500	150,000	800,000	山静学友会50周年式典ほか
R L I 委 員 会	0	1,599,203	171,502	2,000,000	2,000,000	
地区委員クラブ派遣費	222,000	191,250	192,600	600,000	600,000	
地区50年史編纂委員会					1,000,000	
予 備 費	0	0	0	50,000	250,000	
小 計	15,640,427	12,022,801	13,653,793	17,280,000	22,070,000	

■地区大会会計

地 区 大 会 補 助 金	13,441,500	13,032,000	12,802,500	12,600,000	11,200,000	@4,000円 会員数2,800名
小 計	13,441,500	13,032,000	12,802,500	12,600,000	11,200,000	

■特別事業基金積立

特 別 事 業 基 金 積 立	1,000,000	1,000,000	0	1,000,000	1,000,000	
特別事業基金積立(災害)	0	5,000,000	3,000,000	0	0	
志田年度基金特別積立金	0	10,000,000	0	0	0	
小 計	1,000,000	16,000,000	3,000,000	1,000,000	1,000,000	

事 業 会 計 合 計	30,081,927	41,054,801	29,456,293	30,880,000	34,270,000	
-------------	------------	------------	------------	------------	------------	--

■地区資金一般会計

科 目	安間年度実績	志田年度実績	小林年度実績	浅原年度予算	中村年度予算	備考
地区大会運営費	1,500,000	1,500,000	1,500,000	1,500,000	1,500,000	
地区研修・協議会費	1,000,000	1,000,000	1,000,000	3,700,000	3,300,000	オンライン
I・M助成金	1,600,000	400,000	1,165,276	1,600,000	1,600,000	
地区役員委員会費	2,348,851	1,034,693	936,180	1,000,000	1,000,000	
地区チーム研修セミナー費	1,000,000	1,000,000	1,000,000	600,000	1,000,000	対面式
会長エレクト研修セミナー費	300,000	300,000	300,000	3,200,000	3,200,000	対面式
戦略計画委員会・諮問委員会費	1,608,592	1,721,704	1,261,111	1,400,000	1,100,000	諮問はうち2回ZOOM/戦略は全てZOOM
地区危機管理委員会	27,000	0	53,250	50,000	50,000	
R L I 委員会費	1,228,287	0	0	0	0	地区資金事業会計へ移行
予備費	500,000	0	80,000	100,000	90,000	
小 計	11,112,730	6,956,397	7,295,817	13,150,000	12,840,000	
ガバナー連絡会議費	592,200	575,900	566,600	560,000	560,000	
R I 規定審議会	300,000	300,000	300,000	300,000	300,000	
ロータリー文庫運営協力金	888,300	863,850	566,600	840,000	560,000	
世界平和奨学生負担金	44,790	43,335	42,690	42,000	42,000	
RIJYM維持費協賛金	592,200	575,900	576,600	560,000	560,000	
R L I 日本支部	0	30,000	30,000	30,000	30,000	
R I J Y E M 保険料	0	0	202,860	250,000	250,000	
米山梅吉記念館寄付金	0	0		2,800,000	3,000,000	
小 計	2,417,490	2,388,985	2,285,350	5,382,000	5,302,000	
印刷費	651,511	1,180,136	1,754,280	1,200,000	1,200,000	
通信費	363,058	562,366	707,432	700,000	700,000	
地区ウェブサイト維持費	2,110,838	1,056,000	1,210,000	1,100,000	1,100,000	
渉外費	411,810	381,544	534,353	500,000	500,000	
文献費	0	24,440	32,198	30,000	30,000	
記念品費	107,800	918,650	1,249,940	1,100,000	1,100,000	
雑費	94,930	21,120	99,540	100,000	100,000	
予備費	0	0	0	28,100	28,100	
ガバナー事務費	8,061,656	7,058,236	5,899,357			
直前ガバナー事務費	1,400,000	1,400,000	1,400,000			
ガバナーエレクト事務費	4,500,000	4,500,000	4,500,000	13,150,000	13,150,000	
地区委員会事務費	4,281,705	4,320,769	4,454,849			
ノミニ一事務費			342,270	500,000	500,000	
小 計	21,983,308	21,423,261	22,184,219	18,408,100	18,408,100	
一般会計合計	35,513,528	30,768,643	31,765,386	36,940,100	36,550,100	

事業会計合計	30,081,927	33,380,000	29,456,293	30,880,000	34,270,000	
一般会計合計	35,513,528	30,768,643	31,685,386	36,940,100	36,550,100	
基金へ返済			0	6,500,000	6,500,000	
次期繰越金	9,899,695	1,021,457	9,274,712	0		
合計	75,495,150	65,170,100	70,416,391	74,320,100	77,320,100	

特別事業基金会計収支

★収入の部

科 目	安間年度実績	志田年度実績	小林年度実績	浅原年度予算	中村年度予算	(参考) 中村年度実質予算
前期繰越金(特別事業)	24,312,440	7,511,995	18,512,099	9,525,233	20,526,233	28,787,019
前期繰越金(災害)	2,219,160	2,219,160	7,219,160	7,219,160	7,219,160	10,219,160
前期繰越金(志田)				10,000,000		
預金利息	105	104	208	1,000	200	200
当年度積立金	1,000,000	1,000,000	9,274,712	1,000,000	1,000,000	1,000,000
当年度積立金(災害)	0	5,000,000	3,000,000	0		
志田年度基金特別積立金	0	10,000,000	0	0	0	
合計	27,531,705	25,731,259	38,006,179	27,745,393	28,745,593	40,006,379

★支出の部

次年度繰越金(特別事業)	7,511,995	8,512,099	21,287,019	10,526,233	21,526,433	23,287,219
次年度繰越金(災害)	2,219,160	7,219,160	10,219,160	7,219,160	7,219,160	10,219,160
次年度繰越金(志田)		10,000,000		10,000,000		
米山記念館50周年事業	17,800,000					
地区50周年に係る取崩(50年史他)			0	0	3,000,000	3,000,000
支払手数料	550		0	0	0	
次年度貸付金			6,500,000			6,500,000
合計	27,531,705	25,731,259	38,006,179	27,745,393	31,745,593	43,006,379

★R I 規定審議会積立金

前年度繰越金	0	0	600,000	0	300,000	
当年度積立金	300,000	300,000	300,000	300,000	300,000	
当年度支出	0	0	0	0	0	
合計	300,000	600,000	900,000	300,000	600,000	600,000

2022～2023年度 下期地区関係行事予定

■2023年(浅原年度)

2023年3月20日現在 ●ガバナー補佐 ○委員長参加要請

月	日	曜	行事予定	場所	ホスト
1	8～12	(日)～(木)	国際協議会	米国フロリダ州オーランド	RI
	15	(日)	RLIパートIII NO.1	Zoom	RLI委員会
	21	(土)	ロータリープログラム委員会・青少年交換小委員会	静岡商工会議所	青少年交換小委員会
	28	(土)	浜松志耀RC認証状伝達式	オークラクトシティホテル浜松	浜松志耀RC
	29	(日)	RLIパートIII NO.2	Zoom	RLI委員会
2	2～5	(木)～(日)	ベトナム・ケーススタディー・ツアー	ベトナム (RID3350)	ロータリー財団委員会
	4	(土)	オイスカ浜松国際高校インターアクトクラブ発会式	ホテルコンコルド浜松	浜松西RC
	5	(日)	静岡第1グループIM	みしまプラザホテル	三島西RC
	7	(火)	浜松RC創立87周年記念例会	グランドホテル浜松	浜松RC
	11	(土)	第4回戦略計画委員会・第4回地区諮問委員会	グランディエールブuketーカイ	ガバナー事務局
	12	(日)	RLIパートIII NO.3 (予備日)	Zoom	RLI委員会
	18	(土)	静岡第2グループ IM	富士宮市民文化会館	富士宮RC
	18	(土)	ローターアクト年次大会	島田市：大井神社宮美殿	ローターアクト委員会
	19	(日)	地区チーム研修セミナー ●○	Zoom	ガバナーエレクト事務局
	24	(金)	女性会員・女性事務局員 未来designセミナー	グランディエールブuketーカイ	会員増強・維持委員会
	25	(土)	第6回RLIミーティング (DL研修)	Zoom	RLI委員会
	26	(日)	静岡第5グループIM	グランドホテル浜松	浜松西RC
	3	4	(土)	ロータリープログラム委員会・青少年交換小委員会	静岡商工会議所
4		(土)	第3回ロータリーカード地区推進委員セミナー	Zoom	Rカード地域コーディネーター
5		(日)	山梨第2グループIM	甲府市総合市民会館	甲府シティ RC
5		(日)	米山奨学生 (3月修了生) 期間終了式	米山梅吉記念館	米山記念奨学委員会
8		(水)	甲府北RC創立55周年記念例会	湯村常磐ホテル	甲府北RC
12		(日)	PETS 会長エレクト研修セミナー ⇒3月12日のみ ●○ (一部委員長)	静岡県男女共同参画センター「あざれあ」	ガバナーエレクト事務局
18・19		(土)(日)	RI第3350地区 (タイ・ベトナム・カンボジア・ミャンマー) 地区大会	タイ パタヤ ノンヌットボタニカル ガーデン	ロータリー財団委員会
19		(日)	RLIパートI NO.1	Zoom	RLI委員会
23・24		(木)(金)	地区補助金管理セミナー ●	Zoom	ロータリー財団委員会
25・26		(土)(日)	全国代表者会議 第35回全国ローターアクト研修会	金沢歌劇座/ホテル金沢	RI第2610地区
26	(日)	RLIパートI NO.2	Zoom	RLI委員会	
26	(日)	静岡第3グループIM	ホテルアソシア静岡	駿河RC	
4	1	(土)	第7回RLIミーティング (DL研修)	Zoom	RLI委員会
	1	(土)	袋井RC創立40周年記念式典	掛川グランドホテル	袋井RC
	2	(日)	2023学年度米山記念奨学生 世話クラブ・カウンセラー オリエンテーション・対面式	グランディエールブuketーカイ	米山記念奨学委員会
	9	(日)	RLIパートII NO.1	Zoom	RLI委員会
	15	(土)	静岡第4グループ IM	静波リゾートホテルスウィングビーチ	榛南RC
	16	(日)	RLIパートII NO.2	Zoom	RLI委員会
	16	(日)	山梨第1グループIM	ハイランドリゾートホテル&スパ	山中湖RC
	20・21	(木)(金)	クラブ活性化セミナー 2023 ●○	東京プリンスホテル	RI
	22	(土)	山梨第3グループIM⇒5月27日(土)に変更	ホテル舟山	葦崎RC
	22	(土)	米山梅吉記念館春季例祭	米山梅吉記念館	米山梅吉記念館
	22	(土)	甲斐RC創立25周年記念例会	コットンクラブ	甲斐RC
22	(土)	第10回全国インターアクト研究会	高松国際ホテル	RID2670	
23	(日)	地区研修・協議会 ●○	Zoom	ガバナーエレクト事務局	
5	13	(土)	第5回戦略計画委員会・第5回地区諮問委員会	浮月楼	ガバナー事務局
	20	(土)	第8回RLIミーティング (DL研修)	Zoom	RLI委員会
	27	(土)	山梨第3グループIM	シャトレゼホテルにらさきの森	葦崎RC
	27～31	(土)～(水)	RI国際大会	メルボルン (オーストラリア)	RI
	28	(日)	三島西RC創立50周年記念式典	みしまプラザホテル	三島西RC
6	3	(土)	ロータリープログラム委員会・青少年交換小委員会	静岡商工会議所	青少年交換小委員会
	10	(土)	甲斐シティ RC創立40周年記念式典	キングスウェル	甲斐シティ RC
	10・11	(土)(日)	第26回国際ロータリー日本青少年交換研究会新潟会議	ホテルオークラ新潟	RID2560/RIJYEM
	11	(日)	RLIパートIII NO.1	Zoom	RLI委員会
	17	(土)	大月RC創立60周年記念式典	東横INN富士山大月駅	大月RC
	18	(日)	米山奨学生選定基準決定及び次年度引継式	米山梅吉記念館	米山記念奨学委員会
	24	(土)	ローターアクト地区協議会	甲府市内	ローターアクト委員会
25	(日)	RLIパートIII NO.2	Zoom	RLI委員会	

2023～2024年度 上期地区関係行事予定【案】

■2023年(中村年度)

2023年3月20日現在 ●ガバナー補佐 ○委員長参加要請

月	日	曜	行事予定	場所	ホスト
7	1	(土)	第1回ガバナー会議	東京都内	R1理事
	1	(土)	ガバナー・元・次期ガバナー懇談会	東京都内	R1理事
	1	(土)	ガバナー・ロータリーの友委員会合同会議・懇親会	東京都内	ロータリーの友委員会
	2	(日)	地区米山記念奨学委員会・米山学友会総会	未定	地区米山記念奨学委員会・米山学友会
	2	(日)	ロータリアンと顧問先生との連絡協議会	静岡商工会議所	地区インターアクト小委員会
	3	(月)	ガバナー公式訪問開始(静岡RC)	グランディエール・ブクトーカイ	
	8	(土)	第1回地区諮問委員会	静岡市	地区事務所(ガバナー事務)
	未定		第1回地区戦略計画委員会	ZOOM	地区事務所(ガバナー事務)
	29	(土)	地区会員増強セミナー(仮予約)2022.10.09 ●	グランシップ	地区会員増強委員会
30	(日)	地区米山記念奨学セミナー ●	米山梅吉記念館	地区米山記念奨学委員会	
8	5～6	(土)(日)	再会in関東	つくば国際会議場	関東10地区米山学友会
	5	(土)	地区ロータリー財団セミナー ●	グランシップ	地区ロータリー財団委員会
	5	(土)	インターアクト年次大会	加藤学園高等学校	地区インターアクト小委員会 ホスト:沼津西RC 加藤学園IAC
	19	(土)	第1回RLIミーティング(DL研修)「リアル」	静岡商工会議所	地区RLI委員会
	20	(日)	RLI卒後コース「リアル」	静岡商工会議所	地区RLI委員会
	21	(月)	委員会研修 危機管理研修 2024-2025年度 長期派遣候補学生面接選考試験	静岡商工会議所	地区青少年交換小委員会
9	2～3	(土)(日)	柿田川清掃奉仕作業(予定) ●	柿田川湧水公園	長期派遣候補学生・青少年交換学友(ROTEX) 地区米山記念奨学委員会・沼津柿田IIRC
	4～5	(月)(火)	ガバナーエレクト研修セミナー(GETS#1)	東京都内	R1理事
	6	(水)	2024-25年度の地区研修リーダーのためのセミナー(DTS)	東京都内	R1理事
	9	(土)	第2回地区諮問委員会・地区戦略計画委員会	ZOOM	地区事務所(ガバナー事務)
	10	(日)	米山奨学生期間終了式	米山梅吉記念館	地区米山記念奨学委員会
	16	(土)	第1回長期派遣候補学生研修会 合格証授与式 受入クラブ研修/危機管理研修	静岡商工会議所	地区青少年交換小委員会
	未定	(土)	米山梅吉記念館秋季例祭	米山梅吉記念館	(公財)米山梅吉記念館
	24	(日)	第2回RLIミーティング(DL研修)新DL候補者研修	ZOOM	地区RLI委員会
10	7	(土)	テストミーティング10:30～	ZOOM	地区RLI委員会
	7	(土)	第3回RLIミーティング(DL研修)模擬セッション	ZOOM	地区RLI委員会
	8	(日)	地区米山奨学生カウンセラー研修会	米山梅吉記念館	地区米山記念奨学委員会
	14-15	(土)(日)	地区大会 ●○	浜松市・アクトシティ浜松	ホスト:浜松ハーモニー RC
	20	(金)	日台ロータリー親善会議台北大会	台湾・台北	台北大会実行委員会
	22	(日)	RLI part1 NO.1	ZOOM	地区RLI委員会
	29	(日)	RLI part1 NO.2	ZOOM	地区RLI委員会
11	3	(金)	テストミーティング10:30～	ZOOM	地区RLI委員会
	3	(金)	第4回RLIミーティング(DL研修)模擬セッション	ZOOM	地区RLI委員会
	5	(日)	浜北ロータリークラブ創立40周年記念式典	オークラアクトシティホテル浜松	浜北ロータリークラブ
	12	(日)	伊東西ロータリークラブ創立45周年記念式典	未定	伊東西ロータリークラブ
	12	(日)	インターアクト指導者講習会	沼津市:プラサヴェルデ	地区インターアクト小委員会 ホスト: 沼津北RC 沼津中央IAC
	19	(日)	ロータリー財団地域セミナー	神戸ポートピアホテル・ポートピアホール	R1理事
	20	(月)	第2回ガバナー会議 GETS#2、ガバナーノミニ研修セミナー	神戸ポートピアホテル・ポートピアホール	R1理事
	21・22	(火)(水)	第52回ロータリー研究会	神戸ポートピアホテル・ポートピアホール	R1理事
	26	(日)	RLI part2 NO.1	ZOOM	地区RLI委員会
	26	(日)	米山奨学生選考委員会 面接官対象オリエンテーション ●	米山梅吉記念館	地区米山記念奨学委員会
未定		地区戦略計画委員会	ZOOM	地区事務所(ガバナー事務)	
12	9	(土)	第3回地区諮問委員会、GE社行会	甲府市内	地区事務所(ガバナー事務)
	10	(日)	RLI part2 NO.2	ZOOM	地区RLI委員会
	17	(日)	米山奨学生面接選考試験 ●	米山梅吉記念館	地区米山記念奨学委員会
	16	(土)	第5回RLIミーティング(DL研修)模擬セッション	ZOOM	地区RLI委員会
	23	(土)	テストミーティング10:30～	ZOOM	地区RLI委員会

2023～2024年度 下期地区関係行事予定【案】

■2024年(中村年度)

2023年3月20日現在 ●ガバナー補佐 ○委員長参加要請

月	日	曜	行事予定	場所	ホスト
1	7～11	(日)～(木)	国際協議会	米国フロリダ州オーランド	R I
	14	(日)	RLI part3 NO.1	ZOOM	地区RLI委員会
	20	(土)	第3回 長期派遣候補学生研修会 受入クラブ研修/危機管理研修	静岡商工会議所	地区青少年交換小委員会
	21	(日)	山静学友会創立50周年式典	浜松	山静学友会・地区学友委員会
	28	(日)	甲府南ロータリークラブ創立65周年記念式典	ホテル談露館	甲府南ロータリークラブ
	28	(日)	RLI part3 NO. 2	ZOOM	地区RLI委員会
2	未定		第4回地区諮問委員会・地区戦略計画委員会	ZOOM	地区事務所(ガバナー事務)
	18	(日)	静岡第5グループIM	グランドホテル浜松	浜北ロータリークラブ
	未定		地区チーム研修セミナー		地区事務所(エレクト事務)
	24	(土)	第6回RLIミーティング(DL研修) 模擬セッション	ZOOM	地区RLI委員会
	25	(日)	静岡第1グループIM	未定	せせらぎ三島ロータリークラブ
3	2	(土)	静岡第3グループIM	日本平ホテル	静岡日本平ロータリークラブ
	3	(日)	米山奨学生期間終了式	米山梅吉記念館	地区米山記念奨学委員会
	3	(日)	テストミーティング	ZOOM	地区RLI委員会
	9	(土)	第4回 長期派遣候補学生研修会 派遣国決定通知書授与式 受入クラブ研修/危機管理研修/ 青少年交換学友(ROTEX)総会	静岡商工会議所	地区青少年交換小委員会
	10	(日)	PETS 会長エレクト研修セミナー	昭和町アピオ	地区事務所(エレクト事務)
	17	(日)	RLI part 1 NO.1	ZOOM	地区RLI委員会
	未定		新会員ステップアップミーティング【出会いの日】●	静岡市	地区研修委員会・奉仕活動委員会・会員増強委員会
	30	(土)	甲府東ロータリークラブ創立35周年記念式典	未定	甲府東ロータリークラブ
	31	(日)	RLI part 1 NO. 2	ZOOM	地区RLI委員会
	未定		ローターアクト年次大会	未定	地区ローターアクト委員会
未定		地区補助金管理セミナー	未定	地区ローターアクト財団委員会	
4	6	(土)	テストミーティング	ZOOM	地区RLI委員会
	6	(土)	第7回RLIミーティング(DL研修) 模擬セッション	ZOOM	地区RLI委員会
	7	(日)	新米山奨学生カウンセラー研修会	米山梅吉記念館	地区米山記念奨学委員会
	14	(日)	地区研修・協議会	ZOOM	地区事務所(エレクト事務)
	18・19	(木)(金)	クラブ活性化セミナー 2024	未定	R I 理事
	21	(日)	RLI part2 NO.1	ZOOM	地区RLI委員会
	28	(日)	RLI part2 NO. 2	ZOOM	地区RLI委員会
	未定		米山梅吉記念館春季例祭	米山梅吉記念館	(公財)米山梅吉記念館
未定		ローターアクト地区協議会	未定	地区ローターアクト委員会	
5	12	(日)	地区奉仕活動セミナー●	ZOOM	地区奉仕活動委員会・R財団委員会
	17	(金)	せせらぎ三島ロータリークラブ創立35周年記念式典	みしまプラザホテル	せせらぎ三島ロータリークラブ
	18	(土)	静岡第4グループIM	掛川グランドホテル	袋井ロータリークラブ
	19	(日)	テストミーティング	ZOOM	地区RLI委員会
	19	(日)	第8回RLIミーティング(DL研修) 模擬セッション	ZOOM	地区RLI委員会
	19	(日)	甲府西ロータリークラブ創立50周年記念式典	ホテル談露館	甲府西ロータリークラブ
	25～29	(土)～(水)	RI国際大会	シンガポール	R I
	未定		甲府東ロータリークラブ創立35周年記念式典	未定	甲府東ロータリークラブ
	未定		インターアクト全国研究会	未定	インターアクト全国研究会
未定		地区戦略計画委員会	ZOOM	地区事務所(ガバナー事務)	
6	8	(土)	第5回 長期派遣候補学生研修会 派遣先国送り出し研修 受入クラブ研修/危機管理研修	静岡商工会議所	地区青少年交換小委員会
	9	(日)	RLI part3 NO.1	ZOOM	地区RLI委員会
	未定		現・次期ガバナー引き継ぎ会	静岡市	地区事務所(ガバナー事務)
	23	(日)	米山奨学生選定基準決定及び次年度引継式	米山梅吉記念館	米山記念奨学委員会
	23	(日)	RLI part3 NO. 2	ZOOM	地区RLI委員会
	30	(日)	RLI卒業コース	ZOOM	地区RLI委員会

2023-24年度 ガバナー公式訪問 予定表

2023年2月24日現在

月	日(曜日)	R C	会長幹事会	例会	通常例会会場	
7	3(月)	静岡 岡	11:00	12:30	グランディエールブuketーカイ	
	6(木)	都 留	11:00	12:30	割烹ふるや	
	10(月)	山 中 湖	11:00	12:30	ホテルマウント富士	
	11(火)	笛 吹	11:00	12:30	ホテル八田	
		甲府南 RAC	17:00	18:30	山梨大学	
	12(水)	浜 松 北	11:00	12:30	グランドホテル浜松	
	13(木)	浜 松 南	11:00	12:30	グランドホテル浜松	
	14(金)	韭 崎	11:00	12:30	ホテル舟山	
	18(火)	浜 松	10:30	12:30	グランドホテル浜松 ※合同開催	
		浜 松 RAC				
	19(水)	南 アル プ ス	11:00	12:30	魚覚	
		北 杜	17:00	18:30	魚光会館	
	20(木)	甲 府 西	11:00	12:30	ホテル談露館	
	21(金)	甲 府 東	11:00	12:30	ネオス・ミラベル	
	24(月)	甲 府	11:00	12:30	古名屋ホテル	
		甲府中央	18:00	19:30	甲府市協働支援センター	
	25(火)	新 富 士	11:00	12:30	ホテルグランド富士	
	26(水)	甲斐シティー	11:00	12:30	KINGSWELL	
		市川大門	17:30	19:00	あさひセンターホテル	
	27(木)	富士山吉原	11:00	12:30	ホワイトパレス	
		富士宮	17:00	18:30	ゲストハウスフォレストヒルズ	
28(金)	沼 津	11:00	12:30	沼津リバーサイドホテル		
	富士宮西	17:00	18:30	ゲストハウスフォレストヒルズ		
31(月)	大 月	11:00	12:30	濱野屋2F		
8	1(火)	清 水	11:00	12:30	シーグランデ清水ステーションホテル	
	2(水)	山 梨	11:00	12:30	割烹旅館 秋月	
		甲府シティー	17:00	18:30	ホテル談露館	
	3(木)	焼 津	11:00	12:30	焼津グランドホテル	
	7(月)	甲 斐	11:00	12:30	コットンクラブ甲府	
	8(火)	沼 津 北	11:00	12:30	沼津リバーサイドホテル	
	9(水)	長 泉	11:00	12:30	米山梅吉記念館ホール	
	10(木)	三 島 西	17:00	18:30	呉竹	
	17(木)	島 田	11:00	12:30	大井神社 宮美殿	
		島田 RAC	19:00	19:00	島田自家用自動車協会	
	18(金)	藤 枝 南	11:00	12:30	小杉苑	
	21(月)	清 水 北	11:00	12:30	割烹 大花	
		静岡 RAC	18:00	19:30	6RC合同事務所	
	22(火)	甲 府 南	11:00	12:30	ホテル談露館	
	23(水)	富 士	11:00	12:30	ホテルグランド富士	
甲 府 北		17:00	18:30	湯村常磐ホテル		
8	24(木)	清 水 中 央	11:00	12:30	割烹 大花	
		駿 河	17:00	18:30	よし川	
		25(金)	富 士 吉 田 西	11:00	12:30	ハイランドリゾートホテル&スパ
		29(火)	伊 豆 中 央	17:30	19:00	ホテルサンバレー富士見
		30(水)	藤 枝	11:00	12:30	小杉苑
		31(木)	御 殿 場	11:00	12:30	YMCA東山荘
	9	1(金)	裾 野	11:00	12:30	米山梅吉記念館ホール
			せせらぎ三島	17:00	18:30	呉竹
		5(火)	焼 津 南	16:30	18:00	舟小屋
		6(水)	三 島	11:00	12:30	呉竹
			静岡西	17:00	18:30	ホテルグランヒルズ静岡
		7(木)	沼 津 西	11:00	12:30	アクアガーデン迎賓館 沼津
		8(金)	静岡日本平	11:00	12:30	ホテルアソシア静岡
		11(月)	静岡中央	16:30	18:00	中島屋グランドホテル
		12(火)	河 口 湖	11:00	12:30	富士レークホテル
		13(水)	富 士 吉 田	11:00	12:30	ホテル鐘山苑
		14(木)	甲 斐 の 郷	11:00	12:30	KINGSWELL
		19(火)	静 岡 北	11:00	12:30	ホテルアソシア静岡
			静岡北 RAC	17:30	19:00	
		20(水)	沼津柿田川	11:00	12:30	沼津卸商社センター
		21(木)	熱 海 南	11:00	12:30	熱海後楽園ホテル
掛 川	17:00		18:30	パレスホテル掛川		
22(金)	浜 松 東	11:00	12:30	オークラクトシティホテル浜松		
25(月)	浜 北	11:00	12:30	ピラックス高園		
26(火)	榛 南	11:00	12:30	静波スウィングビーチ		
27(水)	清 水 西	11:00	12:30	清水ナショナルトレーニングセンター		
28(木)	浜 松 志 耀	8:30	7:30	オークラクトシティホテル浜松		
	静岡東	11:00	12:30	ホテルアソシア静岡		
29(金)	浜 松 西	11:00	12:30	ホテルコンコルド浜松		
	浜 松 中	17:30	19:00	グランドホテル浜松		
10	3(火)	袋 井	11:00	12:30	レスペランス	
		浜北伎倍	17:30	19:00	ピラックス高園	
	4(水)	磐 田	11:00	12:30	醍醐荘	
	10(火)	パワ ー 浜 松	8:30	7:30	オークラクトシティホテル浜松	
		浜 名 湖	11:00	12:30	浜名湖レークサイドプラザ	
	17(火)	伊 東 西	11:00	12:30	未定	
		伊 東				
	24(火)	下 田	11:00	12:30	下田プリンスホテル	
	25(水)	浜松ハーモニー	18:00	19:30	グランドホテル浜松	

2023-24年度 周年事業RC

2023年3月20日現在

周年	クラブ名	承認年月日	開催日	開催場所
創立65周年	甲府南	1959年3月24日	2024年1月28日(日)	ホテル談露館
創立60周年	富士	1964年4月13日	2024年3月～5月中	ホテルグランド富士
創立60周年	笛吹	1964年6月22日	2024年5月	未定
創立50周年	甲府西	1974年6月15日	2024年5月19日(日)	ホテル談露館
創立45周年	伊東西	1978年6月27日	2023年11月12日(日)	未定
創立45周年	榛南	1979年6月28日	未定	未定
創立40周年	浜北	1983年12月12日	2023年11月05日(日)	オークラアクティシティホテル浜松
創立35周年	甲府東	1989年3月13日	2024年03月30日(土)	未定
創立35周年	せせらぎ三島	1989年6月22日	2024年05月17日(金)	みしまプラザホテル
創立30周年	山中湖	1994年8月15日	未定	未定
創立25周年	浜松ハーモニー	1998年11月25日	未定	未定

2023-24年度 IM開催日

2023年3月20日現在

グループ	ガバナー補佐	所属RC	ホストクラブ	開催日	開催場所
山梨第1グループ	小俣 理美	大月	大月	未定	未定
山梨第2グループ	溝口 秀男	甲斐	甲斐	2024年4月(日)	未定
山梨第3グループ	清水 健雄	北杜	北杜	2024年6月(日)	未定
静岡第1グループ	米山 晴敏	せせらぎ三島	せせらぎ三島	2024年2月25日(日)	みしまプラザホテル
静岡第2グループ	勝又 洋	御殿場	御殿場	2024年4月	御殿場高原 時之栖
静岡第3グループ	阿部 裕之	静岡日本平	静岡日本平	2024年3月2日(土)	日本平ホテル
静岡第4グループ	内山 治	袋井	袋井	2024年5月18日(土)	掛川グランドホテル
静岡第5グループ	岩崎 伸次	浜北	浜北	2024年2月18日(日)	グランドホテル浜松

ロータリー関係事務所一覧表

A	国際ロータリー(RI)世界本部 https://www.rotary.org/	Rotary International. One Rotary Center 1560 Sherman Ave, Evanston, Illinois 60201-3698 U.S.A
B	国際ロータリー日本事務局【業務推進・IT室】	〒108-0073 港区三田1-4-28 三田国際ビル24F TEL 03-5439-5802 FAX 03-5439-0405 認証品発送、電子資料案内、システム関連
C	国際ロータリー日本事務局【経理室】 https://piif-rfj.org/	〒108-0073 港区三田1-4-28 三田国際ビル24F TEL 03-5439-5803 FAX 03-5439-0405 人頭分担金・寄付の入金処理 送金先 (C-1)国際ロータリーへの振込み(人頭分担金、比例人頭分担金 The Rotarian誌購読料、資料代等) 三井住友銀行 新宿通支店(普通 6733244) 口座名義:国際ロータリー日本事務局 (C-2)(C-3)公益財団法人ロータリー日本財団への寄付 三井住友銀行 赤羽支店(普通 3978101) 口座名義:公益財団法人ロータリー日本財団 ※プロジェクトの返金、ネクタイ/スカーフ、慈善年金の振込先については、口座が異なりますので別途ご相談ください。 (C-4)米ドル建の専用口座 三井住友銀行 新宿通支店(普通 0100707) 口座名義:Rotary International
D	国際ロータリー日本事務局【クラブ・地区支援室】 室長: 中井啓介	〒108-0073 港区三田1-4-28 三田国際ビル24F TEL 03-5439-5800 FAX 03-5439-0405 定款・細則、クラブ・地区運営、My ROTARY アカウント登録
E	国際ロータリー日本事務局【財団室】	〒108-0073 港区三田1-4-28 三田国際ビル24F TEL 03-5439-5805 FAX 03-5439-0405 財団への寄付、認証、補助金
F	公益財団法人 ロータリー米山記念奨学会 https://www.rotary-yoneyama.or.jp/	〒105-0011 港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル3F TEL 03-3434-8681 FAX 03-3578-8281 送金先(F) 三井住友銀行 京橋支店(普通 0920373) 口座名: 公益財団法人ロータリー米山記念奨学会
G	一般社団法人 ロータリーの友事務所 https://www.rotary-no-tomo.jp	〒105-0011 港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル4F TEL 03-3436-6651 FAX 03-3436-5956 送金先(G) 三井住友銀行 浜松町支店(普通 7450015) 口座名: 一般社団法人ロータリーの友事務所
H	ガバナー会	〒105-0011 港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル4F TEL 03-3433-6497 FAX 03-3433-7395
I	ロータリー文庫 https://www.rotary-bunko.gr.jp/	〒105-0011 港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル3F TEL 03-3433-6456 FAX 03-3459-7506
J	ロータリー・リーダーシップ研究会(RLI)日本支部 https://rli-japan.org/	〒105-0011 港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル4F 国際ロータリー第2750地区事務所内 E-mail: rlijapan.mainoffice@gmail.com
K	公益財団法人 米山梅吉記念館 https://yoneyama-umekichi.jp/	〒411-0941 駿東郡長泉町上土狩346-1 TEL 055-986-2946 FAX 055-989-5101 送金先(K) 静岡銀行 沼津支店(普通 0197200) 口座名: (財)米山梅吉記念館 理事長 松村友吉
L	2023~2024年度 第2620地区 地区資金取扱担当者	〒420-0853 静岡市葵区追手町2-12 安藤ハザマビル5F TEL 054-251-2620 FAX 054-251-2621 国際ロータリー第2620地区 地区会計: 佐藤 央恭 送金先(L) 静岡銀行 浜松営業部(普通1674690) 口座名: 2023-24RI D2620地区会計 佐藤央恭
M	第2620地区 地区事務所 地区ホームページ: https://www.ri2620.gr.jp 【ガバナー事務】	〒420-0853 静岡市葵区追手町2-12 静岡安藤ハザマビル5F TEL 054-251-2620 FAX 054-251-2621 執務時間: 10:00~17:00(月~金) 祝日は休み E-mail: 23-24g.nakamura@ri2620.gr.jp
N	【地区委員会事務】	●公共イメージ・会員増強・R財団・奉仕活動・ローターアクト TEL 054-274-2622 FAX 054-274-2623 E-mail: (R財団) drfc@ri2620.gr.jp / (R財団以外) office@ri2620.gr.jp 執務時間: 10:00~17:00(月・水・金) 祝日は休み ●Rプログラム・米山記念奨学・学友・RLI TEL 054-252-2620 FAX 054-274-2623 E-mail: office@ri2620.gr.jp 執務時間: 10:00~16:00(月・火・木) 祝日は休み 10:00~12:00(水・金)

ロータリー国際大会2024 シンガポール

2024年5月23日(木)～28日(火)：羽田空港発着旅費：概算30万円 ※燃油サーチャージ、空港税等、地区ナイト費用別途

※一次募集は締め切りました。追加申込を承ります。お早めに！



SINGAPORE

参加申込、旅程のご確認は[地区HP](#)にてお願い致します
地区ナイトは別途ご案内いたします



会員卓話 唐澤 護泰さん
「ロータリーつれづれ」



日頃ご無沙汰しております。残念ながら体調をくずして思うようになりません。

藤野さんから今朝、東京医科歯科大に入院をする旨電話がありましたことをお伝えします。

うちのクラブは25年を迎えます。スタートした時の37名のメンバーが現在12名です。創立当時のことを知っている方も少なくなりました。創立当時のことは引き継がれていかなければいけないのではと思い、私自身が歩んできた基本的なロータリーについて話したいと思います。

今日、会社の倉庫でチャーターナイトの報告書を見つけました。昭和63年、創立は1月8日ですが、3月7日にチャーターナイトを行いました。かつてないような大規模な認証伝達式でした。37名のメンバーが皆で静岡・山梨の各クラブへ行き、チャーターナイトを伝えて回りました。そのおかげで850名の方がこの会に参加してくれました。「地区大会のようだ」というくらい盛大にで、当時の地区の中では注目を浴びたクラブでした。

その後、新クラブも2つ作り、地区大会や地区協議会も経験しました。創立15周年までに、普通のクラブでは出来ないようなことをこなしてきました。当初からメンバーの結束力があつたと思いますが、それによりクラブが盛り上がっただけでなく、我々のロータリアンとしての絆を感じました。そういう魂、伝統がまだこのクラブには生きています。ですからあの時のような情熱を若い方にも体験していただくと、この先必ず良いクラブの礎になります。大きなイベントをこなしていくことで、クラブは強くなり活性化すると思います。

私がロータリーで気になることは、「仕事が忙しくてロータリーどころではない」という方がいます。気持ちはわかりますが、それを口に出してほしくありません。ロータリーは自分が自主的に入ってきたものです。4日間のオリエンテーションの中では出席の事もお話ししますので、入る以上はロータリーの出席は大原則であってほしいのです。それは必死に活動している方に対し、失礼な言い方です。25年経ったクラブは大人のクラブですから、その点は自重して戴きたいと思えます。

基本的にロータリーは生涯自分自身の研修の場であり、また人生最大の出会いの場です。商売に結び付くことはあっても、それが前面に出てくるという考え方は真のロータリアンから外れています。僕自身もここで勉強したことは数限りなくあり、良い出会いもいただきました。地位・名誉・財産のある人の集まりだと世間は言いますが、本当のロータリーは多忙の限りを尽くしている人たちの集合で、なお且つその中で活発に事業をして行く形でありたいです。特に会長は代わりの人がききません。その立場で重要度は変わるかと思いますが、優先をどこにもってくるか、考えて活動してください。

出席をなくしてしまつたら、クラブの活動はできません。みんなで顔を合わせる事で親睦が生まれます。クラブが活発な時は出席率も良いです。「出席なくば親睦なし、親睦なくば協力なし、協力なくば奉仕なし」という原則があります。

特に若い方には、がんばってほしい。頑張っているうちに声をかけてくれる人が出て、それを通して親睦が生まれ、より広く互いに協力し合えます。すると奉仕の気持ちも出てきます。今はこの上ない機会だと思えます。チャーターメンバーも残っているし、その後の中堅もいます。その中に混じって、新しいメンバーに経験を積んでいただきたい。ですから、25周年も若い人に力を貸してもらおうということが大事です。ロータリーに入ったのは自分に与えられたチャンスですから、活動に情熱を燃やして、クラブへ来ることが楽しみになってほしい。そのためにオールドメンバーは若い

人に体験する場を作ってください。

最近ロータリーの標語などがとても身にしみます。自分の考え方が変わったのかもしれませんが・・・。「もっとも奉仕するもの、もっとも多く報いられる」という超我の奉仕が一番素晴らしいスローガンだと思います。このことばは「我々ロータリアンは目に見えないところで奉仕することにより、一番よく報われている。人の為の奉仕のようでも自分の為にしているんだよ」と言っているように思えます。やはり人間は人のために尽くしているようでも、本当はすべて自分のためになっているのだと感じる年ごろになりました。こうして自分が病気になるって先がわからなくなり、今までと違う状況になり、人間は生まれたときから人生は決まっているのではと思うようになりました。25年ロータリーで必死にやって、自分なりに満足して思うようにやらせてもらえたので、クラブや皆さんに感謝しています。人生にとって幸せだし悔いもなく、やってきて本当に良かったと思います。いっどうなるかわからない状態ですが25周年はどうしても迎えたい。25周年が立派にできてくれることが何より僕が望むことです。この中で皆さんと25年過ごすことが出来たのは本当にありがたいことです。ロータリーのお陰で人生が開け、いろいろ教えてもらいました。若い人にもこの良さを継承して戴きたいと思えます。



【出席報告】

平野 昌子 出席委員	
会 員	59名
出席算定会員	54名
出席会員数	38名
出席率	70. 37%
前々回修正出席者	40名
前々回修正出席率	76. 92%

2023-24年度
グループ別・委員会別
事業計画書

2023年3月20日現在

【山梨第1グループ】

ガバナー補佐：小俣 理美（大月RC）

実施事項	実施クラブ	具体的内容	実施予定時期	会 場
ガバナー公式訪問	都 留	ガバナー方針 会長幹事会	2023年7月6日（木）	割烹ふるや
	山 中 湖		2023年7月10日（月）	ホテルマウント富士
	甲 府		2023年7月24日（月）	古名屋ホテル
	大 月		2023年7月31日（月）	濱野屋
	富士吉田西		2023年8月25日（金）	ハイランドリゾートホテル&スパ
	河 口 湖		2023年9月12日（火）	富士レークホテル
	富 士 吉 田		2023年9月13日（水）	ホテル鐘山苑
ガバナー補佐訪問 第1回	都 留	ガバナー方針伝達と活動状況の確認 親睦ゴルフの案内 IMの案内	2023年9月7日（木）	割烹ふるや
	山 中 湖		2023年10月2日（月）	ホテルマウント富士
	甲 府		2023年9月25日（月）	古名屋ホテル
	大 月		2023年9月4日（月）	濱野屋
	富士吉田西		2023年9月22日（金）	ハイランドリゾートホテル&スパ
	河 口 湖		2023年9月26日（火）	富士レークホテル
	富 士 吉 田		2023年9月27日（水）	ホテル鐘山苑
ガバナー補佐訪問 第2回	都 留	半期目が経過して各クラブの活動状況の把握とクラブの課題や問題について	2023年12月7日（木）	割烹ふるや
	山 中 湖		2023年12月4日（月）	ホテルマウント富士
	甲 府		2023年12月11日（月）	古名屋ホテル
	大 月		2023年12月25日（月）	濱野屋
	富士吉田西		2023年12月8日（金）	ハイランドリゾートホテル&スパ
	河 口 湖		2023年12月5日（火）	富士レークホテル
	富 士 吉 田		2023年12月13日（水）	ホテル鐘山苑
ガバナー補佐訪問 第3回	都 留	活動状況の最終把握と今後への課題	2024年4月18日（木）	割烹ふるや
	山 中 湖		2024年3月25日（月）	ホテルマウント富士
	甲 府		2024年4月8日（月）	古名屋ホテル
	大 月		2024年4月22日（月）	濱野屋
	富士吉田西		2024年4月5日（金）	ハイランドリゾートホテル&スパ
	河 口 湖		2024年4月16日（火）	富士レークホテル
	富 士 吉 田		2024年4月3日（水）	ホテル鐘山苑
会長幹事会	1回目	合同奉仕事業その他	2023年5月12日（金）	濱野屋
	2回目	活動の進捗状況新旧会長幹事引継ぎ	2023年6月9日（金）	未定
	3回目	活動の進捗状況とクラブの課題	2023年9月8日（金）	未定
	4回目	活動の進捗状況新旧会長幹事引継ぎ	2024年6月14日（金）	未定
山梨第1グループIM		講演会	2024年4月13日（土）	未定
周年事業		山中湖RC30周年	未定	未定

【山梨第2グループ】

ガバナー補佐：溝口 秀男（甲斐RC）

実施事項	実施クラブ	具体的内容	実施予定時期	会場		
ガバナー補佐 クラブ訪問 (第1回)	甲府中央	ガバナー方針伝達	2023年7月10日(月)	甲府市協働支援センター	夜	
	甲府北		2023年7月12日(水)	湯村常盤ホテル		
	甲府シティ		2023年7月12日(水)	ホテル談露館		
	甲府西		2023年7月13日(木)	ホテル談露館		
	甲府東		2023年7月14日(金)	ネオス・ミラベル		
	山梨		2023年7月19日(水)	割烹旅館 秋月		
	甲斐		2023年7月24日(月)	コットンクラブ甲府		
ガバナー公式訪問	甲府西	会長幹事会	11:00~	2023年7月20日(木)	ホテル談露館	夜
	甲府東		11:00~	2023年7月21日(金)	ネオス・ミラベル	
	甲府中央		18:00~	2023年7月24日(月)	甲府市協働支援センター	
	山梨		11:00~	2023年8月2日(水)	割烹旅館 秋月	
	甲府シティ		17:00~	2023年8月2日(水)	ホテル談露館	
	甲斐		11:00~	2023年8月7日(月)	コットンクラブ甲府	
	甲府北		17:00~	2023年8月23日(水)	湯村常盤ホテル	
ガバナー補佐 クラブ訪問 (第2回)	山梨	クラブ計画進捗状況 及び活動状況の確認 (IMの案内)		2024年1月17日(水)	割烹旅館 秋月	夜
	甲府シティ			2024年1月17日(水)	ホテル談露館	
	甲府西			2024年1月18日(木)	ホテル談露館	
	甲府東			2024年1月19日(金)	ネオス・ミラベル	
	甲府中央			2024年1月22日(月)	甲府市協働支援センター	
	甲府北			2024年1月24日(水)	湯村常盤ホテル	
	甲斐			2024年1月29日(月)	コットンクラブ甲府	
IM	甲斐		未定	未定		
ガバナー補佐 クラブ訪問 (第3回)	甲府中央	クラブ事業総括 (目標成果確認)		2024年5月13日(月)	甲府市協働支援センター	夜
	山梨			2024年5月15日(水)	割烹旅館 秋月	
	甲府シティ			2024年5月15日(水)	ホテル談露館	
	甲府東			2024年5月17日(金)	ネオス・ミラベル	
	甲府北			2024年5月22日(水)	湯村常盤ホテル	
	甲府西			2024年5月23日(木)	ホテル談露館	
	甲斐			2024年5月29日(月)	コットンクラブ甲府	
会長幹事会	第1回	顔合わせ・ガバナー方針等伝達		2023年2月16日(木)	コットンクラブ甲府	
	第2回	2022~2023 新旧引継式		2023年6月	未定	
	第3回			2023年10月13日(金)	コットンクラブ甲府	
	第4回	2023~2024 新旧引継式		2024年6月21日(金)	未定	
周年事業	甲府西	50周年		2024年5月19日(日)	ホテル談露館	
	甲府東	35周年		未定	未定	

【山梨第3グループ】

ガバナー補佐：清水 健雄（北杜RC）

実施事項	実施クラブ	具体的内容	実施予定時期	会場	
グループ内クラブ訪問 (第1回目)	甲府南	ガバナー方針伝達	2023/8/8(火)	ホテル談露館	12:30
	笛吹		2023/6/20(火)	ホテル八田	12:30
	甲府南 R A C		2023/7/第1週	未定	
	韭崎		2023/6/23第4金	後日連絡あり	
	南アルプス		2023/6/21(水)	魚覚	12:30
	北杜		2023/7/5第1水	魚光会館	18:30
	甲斐シティー		2023/7/12(水)	KINGSWELL	12:30
	市川大門		2023/7/12第2水	あさひセンチュリーホテル	19:00
甲斐の郷	2023/8/24第4木	KINGSWELL	12:30		
ガバナー公式訪問同行	甲府南		2023/8/22(火)	ホテル談露館	12:30
	笛吹		2023/7/11(火)	ホテル八田	12:30
	甲府南 R A C		2023/7/11(火)	山梨大学	
	韭崎		2023/7/14(金)	後日連絡あり	
	南アルプス		2023/7/19(水)	魚覚	12:30
	北杜		2023/7/19(水)	魚光会館	18:30
	甲斐シティー		2023/7/26(水)	KINGSWELL	12:30
	市川大門		7/26/23	あさひセンチュリーホテル	19:00
甲斐の郷		9/14/23	KINGSWELL	12:30	
グループ内クラブ訪問 (第2回目)	甲府南	年度目標の成果確認	2024/5/7(火)	ホテル談露館	12:30
	笛吹		2024/5/14(火)	ホテル八田	12:30
	甲府南 R A C		2024年5月	未定	
	韭崎		2024/5/10第2金	後日連絡あり	
	南アルプス		2024/5/15(水)	魚覚	12:30
	北杜		2024/5/1第1水	魚光会館	18:30
	甲斐シティー		2024/5/8(水)	KINGSWELL	12:30
	市川大門		2024/5/1第1水	あさひセンチュリーホテル	12:30
甲斐の郷	2024/5/9第2木	KINGSWELL	12:30		
会長幹事会		第1回 新旧会長幹事会	2023年6月	ホテル舟山	
		第2回 会長幹事会	2023年8月	ホテル談露館	
		第3回 会長幹事会	2023年11月	あさひセンチュリーホテル	
		第4回 会長幹事会	2024年2月	ホテル八田	
		第5回 会長幹事会	2024年4月	魚覚	
		第6回 新旧会長幹事会	2024年6月	甲斐市	
グループ内周年記念式典	甲府南	創立65周年記念	2024年1月28日(日)	ホテル談露館	
	笛吹	創立60周年記念	2024年5月	未定	
	IM		2024年6月	未定	

※ 7月第1週の伝達訪問は原則控え、前倒しですが6月に何う事とします。

【静岡第1グループ】

ガバナー補佐：米山 晴敏（せせらぎ三島RC）

実施事項	実施クラブ	具体的内容	実施予定時期	会 場
会長幹事会	第1回	地区伝達・アンケート	3月12日（日）	静岡あざれあ
	第2回	アンケート回収・合同奉仕事業	5月15日（月）	未定
	第3回	IMの案内他	2月5日（月）	未定
ガバナー補佐訪問 （第1回）	せせらぎ三島	ガバナー方針伝達	7月14日（金）	呉竹
	三 島		7月19日（水）	呉竹
	伊 豆 中 央		7月25日（火）	サンバレー富士見
	三 島 西		7月27日（木）	呉竹
	伊 東 西		7月28日（金）	暖香園ボウル
	熱 海 南		9月7日（木）	後楽園ホテル
	下 田		9月19日（火）	下田プリンスホテル
	伊 東		10月10日（火）	ホテル・ラヴィエ川良
ガバナー公式訪問 （第2回同行）	三 島 西	ガバナー方針訓示 会長幹事会	8月10日（木）	呉竹
	伊 豆 中 央		8月29日（火）	サンバレー富士見
	せせらぎ三島		9月1日（金）	呉竹
	三 島		9月6日（水）	呉竹
	熱 海 南		9月21日（木）	後楽園ホテル
	伊東・伊東西		10月17日（火）	未定
	下 田		10月24日（火）	下田プリンスホテル
ガバナー補佐訪問 （第3回）	伊 豆 中 央	進捗状況把握 合同奉仕事業 IMへの参加協力	11月7日（火）	サンバレー富士見
	三 島		11月8日（水）	呉竹
	三 島 西		11月9日（木）	呉竹
	せせらぎ三島		11月10日（金）	呉竹
	伊 東 西		12月1日（金）	暖香園ボウル
	下 田		12月5日（火）	下田プリンスホテル
	熱 海 南		12月7日（木）	後楽園ホテル
	伊 東		12月12日（火）	ホテル・ラヴィエ川良
ガバナー補佐訪問 （第4回）	伊 豆 中 央	事業実施状況・総括	4月2日（火）	サンバレー富士見
	三 島		4月10日（水）	呉竹
	三 島 西		4月11日（木）	呉竹
	せせらぎ三島		4月12日（金）	呉竹
	熱 海 南		5月16日（木）	後楽園ホテル
	伊 東 西		5月24日（金）	暖香園ボウル
	下 田		5月21日（火）	下田プリンスホテル
	伊 東		5月28日（火）	ホテル・ラヴィエ川良
静岡第1グループ IM	せせらぎ三島		2月25日（日）	みしまプラザホテル
周年事業	伊 東 西	創立45周年記念式典	11月12日（日）	未定
	せせらぎ三島	創立35周年記念式典	5月17日（金）	みしまプラザホテル

【静岡第2グループ】

ガバナー補佐：勝又 洋（御殿場RC）

実施事項	実施クラブ	具体的内容	実施予定時期	会 場
クラブ訪問	沼 津 北	ガバナー方針の伝達	7月11日(火)	沼津リバーサイドホテル
クラブ訪問	富 士	ガバナー方針の伝達	7月12日(水)	ホテルグランド富士
クラブ訪問	富 士 山 吉 原	ガバナー方針の伝達	7月13日(木)	ホワイトパレス
クラブ訪問	沼 津	ガバナー方針の伝達	7月14日(金)	沼津リバーサイドホテル
クラブ訪問	新 富 士	ガバナー方針の伝達	7月18日(火)	ホテルグランド富士
クラブ訪問	長 泉	ガバナー方針の伝達	7月19日(水)	米山梅吉記念館ホール
クラブ訪問	富 士 宮	ガバナー方針の伝達	7月20日(木)	ゲストハウスフォレストヒルズ
クラブ訪問	富 士 宮 西	ガバナー方針の伝達	7月21日(金)	ゲストハウスフォレストヒルズ
クラブ訪問	沼 津 柿 田 川	ガバナー方針の伝達	7月26日(水)	沼津卸商社センター
クラブ訪問	裾 野	ガバナー方針の伝達	8月4日(金)	米山梅吉記念館ホール
クラブ訪問	御 殿 場	ガバナー方針の伝達	8月17日(木)	YMCA東山荘
クラブ訪問	沼 津 西	ガバナー方針の伝達	8月24日(木)	アクアガーデン迎賓館沼津
柿田川清掃奉仕事業	沼 津 柿 田 川	柿田川清掃	2023年9月2日又は3日	柿田川
合同奉仕作業	静 岡 第2ク ラ ブ	千本浜清掃	9月中旬	沼津千本浜
IM	静 岡 第2ク ラ ブ		4月予定	御殿場時の栖（予定）
創立60周年	富 士		2024年3月～5月	ホテルグランド富士
韓国公州RC 姉妹提携40周年記念式典	沼 津 北		未定	
1500回記念例会	沼 津 西		未定	

【静岡第3グループ】

ガバナー補佐：阿部 裕之（静岡日本平RC）

実施事項	実施クラブ	実施予定時期	会場	具体的内容	例会開始	
ガバナー補佐 クラブ訪問 (第1回)	静岡 R C	2023年 7月 3日(月)	グランディエール プクトーカイ	ガバナー方針伝達	12:30	
	清水 R C	2023年 7月25日(火)	シーグランデ清水ステーションホテル		12:30	
	清水北 R C	2023年 7月31日(月)	割烹 大花		12:30	
	清水中央 R C	2023年 8月17日(木)	割烹 大花		12:30	
	駿河 R C	2023年 8月3日(木)	よし川		12:30	
	静岡西 R C	2023年 8月30日(水)	ホテルグランヒルズ静岡		12:30	
	静岡日本平 R C	2023年 9月 1日(金)	ホテルアソシア静岡		12:30	
	静岡中央 R C	2023年 9月 4日(月)	中島屋グランドホテル		18:00	
	静岡北 R C	2023年 9月12日(火)	ホテルアソシア静岡		12:30	
	清水西 R C	2023年 9月13日(水)	清水ナショナルトレーニング センター		12:30	
	静岡東 R C	2023年 9月21日(木)	ホテルアソシア静岡		12:30	
ガバナー公式訪問	静岡 R C	2023年 7月 3日(月)	グランディエール プクトーカイ	会長幹事会	11:00	12:30
	清水 R C	2023年 8月 1日(火)	シーグランデ清水ステーションホテル		11:00	12:30
	清水北 R C	2023年 8月21日(月)	割烹 大花		11:00	12:30
	静岡 R A C	2023年 8月21日(月)	6RC合同事務所		18:00	19:30
	清水中央 R C	2023年 8月24日(木)	割烹 大花		11:00	12:30
	駿河 R C	2023年 8月24日(木)	よし川		17:00	18:30
	静岡西 R C	2023年 9月 6日(水)	ホテルグランヒルズ静岡		17:00	18:30
	静岡日本平 R C	2023年 9月 8日(金)	ホテルアソシア静岡		11:00	12:30
	静岡中央 R C	2023年 9月11日(月)	中島屋グランドホテル		16:30	18:00
	静岡北 R C	2023年 9月19日(火)	ホテルアソシア静岡		11:00	12:30
	静岡北 R A C	2023年 9月19日(火)	ホテルアソシア静岡		17:30	19:00
	清水西 R C	2023年 9月27日(水)	清水ナショナルトレーニング センター		11:00	12:30
	静岡東 R C	2023年 9月28日(木)	ホテルアソシア静岡		11:00	12:30
ガバナー補佐 クラブ訪問 (第2回)	静岡 R C	2024年 5月13日(月)	グランディエール プクトーカイ	クラブ事業総括 目標成果確認	12:30	
	清水 R C	2024年 5月14日(火)	シーグランデ清水ステーションホテル		12:30	
	清水北 R C	2024年 5月20日(月)	割烹 大花		12:30	
	清水中央 R C	2024年 5月16日(木)	割烹 大花		12:30	
	駿河 R C	2024年 5月23日(木)	よし川		18:30	
	静岡西 R C	2024年 5月22日(水)	ホテルグランヒルズ静岡		12:30	
	静岡日本平 R C	2024年 5月24日(金)	ホテルアソシア静岡		12:30	
	静岡中央 R C	2024年 5月27日(月)	中島屋グランドホテル		18:00	
	静岡北 R C	2024年 5月28日(火)	ホテルアソシア静岡		12:30	
	清水西 R C	2024年 5月29日(水)	清水ナショナルトレーニング センター		12:30	
	静岡東 R C	2024年 5月30日(木)	ホテルアソシア静岡		12:30	
I M	静岡日本平RCホスト	2024年 3月 2日(土)	日本平ホテル	講演・懇親会	14:30	150名
会長幹事会	第 1 回	2023年 4月15日(土)	ホテルアソシア静岡	顔合わせ他	17:00	26名
	第 2 回	2023年 11月18日(土)	未定	クラブ計画進捗状況	15:00	26名
	第 3 回	2024年 6月 15日(土)	未定	新旧引継ぎ	17:00	50名夜間
周年事業	なし					

【静岡第4グループ】

ガバナー補佐：内山 治（袋井RC）

実施事項	実施クラブ	具体的内容	実施予定時期	会 場
ガバナー公式訪問	焼 津	ガバナー公式訪問 会長幹事懇談会	2023年8月3日(木)	焼津グランドホテル
	島 田		2023年8月17日(木)	大井神社 宮美殿
	藤 枝 南		2023年8月18日(金)	小杉苑
	藤 枝		2023年8月30日(水)	小杉苑
	焼 津 南		2023年9月5日(火)	舟小屋
	掛 川		2023年9月21日(木)	パレスホテル掛川
	榛 南		2023年9月26日(火)	静波スウィングビーチ
	袋 井		2023年10月3日(火)	レスペランス
	磐 田		2023年10月4日(水)	醍醐荘
ガバナー補佐訪問 1回目	焼 津 南	ガバナー方針の伝達 クラブ協議会	2023年7月18日(火)	舟小屋
	焼 津		2023年7月20日(木)	焼津グランドホテル
	島 田		2023年7月27日(木)	大井神社 宮美殿
	藤 枝 南		2023年7月28日(金)	小杉苑
	袋 井		2023年8月1日(火)	レスペランス
	藤 枝		2023年8月9日(水)	小杉苑
	榛 南		2023年8月22日(火)	静波スウィングビーチ
	掛 川		2023年8月24日(木)	パレスホテル掛川
	磐 田		2023年9月6日(水)	醍醐荘
ガバナー補佐訪問 2回目	焼 津 南	I Mの案内	2024年3月12日(火)	舟小屋
	焼 津		2024年3月14日(木)	焼津グランドホテル
	島 田		2024年3月21日(木)	大井神社 宮美殿
	藤 枝 南		2024年3月22日(金)	小杉苑
	藤 枝		2024年3月27日(水)	小杉苑
	榛 南		2024年4月2日(火)	静波スウィングビーチ
	掛 川		2024年4月4日(木)	パレスホテル掛川
	袋 井		2024年4月9日(火)	レスペランス
	磐 田		2024年4月10日(水)	醍醐荘
会長幹事会		第1回	2023年2月24日(金)	袋井 くれたけイン
		第2回	2023年6月23日(金)	袋井 ザハウス愛野
		第3回	2023年8月25日(金)	焼津(焼津南)
		第4回	2023年10月27日(金)	磐田
		第5回 忘年会	2023年12月15日(金)	島田
		第6回	2024年2月22日(木)	榛南
		第7回	2024年4月19日(金)	掛川
		第8回 新旧引継会	2024年6月21日(金)	藤枝南(藤枝)
合同奉仕作業				第4グループ内
第4グループIM	袋 井		2024年5月18日(土)	掛川グランドホテル
周年記念	榛 南	45周年		

【静岡第5グループ】

ガバナー補佐：岩崎 伸次（浜北RC）

実施事項	実施クラブ	具体的内容	実施予定時期	会 場			
*ガバナー公式訪問 ガバナー補佐訪問 (第1回)	浜 北	ガバナー方針伝達	2023/07/03(月)	12:30 ビラックス高蘭			
	浜 松 北	*ガバナー公式訪問	2023/07/12(水)	12:30 グランドホテル浜松			
	浜松ハーモニー	ガバナー方針伝達		19:30 グランドホテル浜松			
	浜 松 南	*ガバナー公式訪問	11:00	2023/07/13(木)	12:30 グランドホテル浜松		
	浜松・浜松RAC		10:30	2023/07/18(火)	12:30 グランドホテル浜松		
	浜 北 伎 倍	ガバナー方針伝達		2023/07/21(金)	19:00 ビラックス高蘭		
	浜 松 東				12:30 オークラクトシティホテル浜松		
	浜 松 中			19:00 グランドホテル浜松			
	パ ワ ー 浜 松			2023/07/25(火)	7:30 オークラクトシティホテル浜松		
	浜 名 湖			12:30 浜名湖レイクサイドプラザ			
	浜 松 志 耀			2023/07/27(木)	7:30 オークラクトシティホテル浜松		
	浜 松 西			2023/07/28(金)	12:30 ホテルコンコルド浜松		
	*ガバナー公式訪問 ガバナー補佐訪問 (第2回)			浜 松 東	*ガバナー公式訪問	11:00	2023/09/22(金)
浜 北				11:00		2023/09/25(月)	12:30 ビラックス高蘭
浜 松 志 耀				8:30		2023/09/28(木)	7:30 オークラクトシティホテル浜松
浜 松 西		11:00	2023/09/29(金)	12:30 ホテルコンコルド浜松			
浜 松 中		17:30		19:00 グランドホテル浜松			
浜 松		事業計画確認	*ガバナー公式訪問	17:30	2023/10/03(火)	12:30 グランドホテル浜松	
浜 北 伎 倍		事業計画確認				19:00 ビラックス高蘭	
浜 松 北			2023/10/04(水)			12:30 グランドホテル浜松	
浜 松 南		2023/10/05(木)	12:30 グランドホテル浜松				
パ ワ ー 浜 松		*ガバナー公式訪問	8:30	2023/10/10(火)	7:30 オークラクトシティホテル浜松		
浜 名 湖			11:00		12:30 浜名湖レイクサイドプラザ		
浜松ハーモニー			18:00	2023/10/25(水)	19:30 グランドホテル浜松		
ガバナー補佐訪問 (第3回)		浜 北	IM確認・事業計画確認		2024/01/15(月)	12:30 ビラックス高蘭	
	浜 松	2024/01/16(火)			12:30 グランドホテル浜松		
	パ ワ ー 浜 松	2024/01/30(火)			7:30 オークラクトシティホテル浜松		
	浜 名 湖				12:30 浜名湖レイクサイドプラザ		
	浜 北 伎 倍				19:00 ビラックス高蘭		
	浜 松 北	2024/01/31(水)			12:30 グランドホテル浜松		
	浜松ハーモニー				19:30 グランドホテル浜松		
	浜 松 南	2024/02/01(木)			12:30 グランドホテル浜松		
	浜 松 東	2024/02/02(金)			12:30 オークラクトシティホテル浜松		
	浜 松 中				19:00 グランドホテル浜松		
	浜 松 志 耀	2024/02/08(木)			7:30 オークラクトシティホテル浜松		
	浜 松 西	2024/02/09(金)			12:30 ホテルコンコルド浜松		
ガバナー補佐訪問 (第4回)	浜 北	事業総括		2024/05/13(月)	12:30 ビラックス高蘭		
	浜 松			2024/05/14(火)	12:30 グランドホテル浜松		
	浜 北 伎 倍				19:00 ビラックス高蘭		
	浜 松 北			2024/05/15(水)	12:30 グランドホテル浜松		
	浜松ハーモニー				19:30 グランドホテル浜松		
	浜 松 南			2024/05/16(木)	12:30 グランドホテル浜松		
	浜 松 西			2024/05/17(金)	12:30 ホテルコンコルド浜松		
	浜 松 中				19:00 グランドホテル浜松		
	パ ワ ー 浜 松			2024/05/21(火)	7:30 オークラクトシティホテル浜松		
	浜 名 湖				12:30 浜名湖レイクサイドプラザ		
	浜 松 志 耀			2024/05/23(木)	7:30 オークラクトシティホテル浜松		
浜 松 東	事業総括・創立記念例会	2024/05/24(金)	18:30 オークラクトシティホテル浜松				
会長幹事会	1 2 R C	会長幹事顔合わせ会	2023/02/16(木)	18:30 ビラックス高蘭			
		第1回会長幹事会	2023/04/13(木)	15:00 ビラックス高蘭			
		第2回会長幹事会(新旧引継)	2023/06/17(土)	17:00 グランドホテル浜松・聴涛館			
		第3回会長幹事会	2023/08/10(木)	15:00 ビラックス高蘭			
		第4回会長幹事会	2023/10/12(木)	15:00 ビラックス高蘭			
		第5回会長幹事会(忘年会)	2023/12/16(土)	未定			
		第6回会長幹事会	2024/02/08(木)	15:00 ビラックス高蘭			
		第7回会長幹事会	2024/04/11(木)	15:00 ビラックス高蘭			
第8回会長幹事会(新旧引継)	2024/06/15(土)	17:00 未定					
静岡第5グループIM	浜 北	未定	2024/02/18(日)	未定	グランドホテル浜松		
周年記念事業	浜 北	創立40周年記念例会	2023/11/05(日)	未定	オークラクトシティホテル浜松		
	浜松ハーモニー	創立25周年記念例会	未定	未定	未定		

【学友委員会】

委員長：柳場 文彦（山梨RC）

実施事項	具体的内容	実施予定時期	会場	備考（予定経費等）
山静学友会総会	総会運営協力	未定	未定	800,000
青少年交換学友会総会	総会運営協力	未定	未定	
米山記念奨学生学友会総会	総会運営協力	7月2日	未定	
米山学友世界大会	再会in関東への出席	8月5日～6日	つくば国際会議場	
学友Exchange Meeting	地区大会1日目3学友交流会実施	10月14日	呉竹荘	
地区大会プログラム【未来に架ける橋】	パネルディスカッション運営	10月15日	アクトシティ浜松	
山静学友会創立記念式典	50周年記念式典実行委員	1月21日	アクトシティ浜松	
2620地区関係学友情報の共有	各地区委員会との情報交換	適宜	オンラインとリアル(未定)	
3学友会とのミーティング	学友との情報交換	適宜	オンラインとリアル(未定)	
学友、クラブ相互への情報提供	学友卓話推進及びメイクアップ推進	適宜	オンラインとリアル(未定)	
委員会開催	Zoom・リアルミーティング	適宜	オンラインとリアル(未定)	

【RLI委員会】

委員長：中尾 均（甲府北RC）

実施事項	具体的内容	実施予定時期	会場	備考（予定経費等）
RLI卒後コース	(DL研修)案内発信	2023年7月18日(火)	定員	定員72名先着順 DL12名選抜
RLI卒後コース	DL研修(リアル)	2023年8月20日(日)	静岡商工会議所4F	高野RLI地区チームリーダー講師
RLI卒後コース	10/14地区大会での案内発信	2023年9月7日(休)		DLおよびパートIIIまで終了者対象
パートI・II案内配信	受講対象： 会長エレクト・クラブ研修リーダー他	2023年9月21日(休)		10/22 パートI 10/29 パートII 募集締切
テストミーティング	ZOOMに不慣れの方対象	2023年10月7日(土)	ZOOM	10:30～
第1回RLIミーティング	パートI DL研修(模擬セッション) 新DL候補者研修含む	2023年10月7日(土)	ZOOM	12:30～16:30 受講者役(他のDLが務める)
RLI卒後コース	DLおよびパートIIIまで終了者	2023年10月14日(土)	アクトシティ浜松 研修交流センター	午後
RLIパートI	NO.1開催	2023年10月22日(日)	ZOOM	8:30入室 9:00～16:35
RLIパートI	NO.2開催	2023年10月29日(日)	ZOOM	8:30入室 9:00～16:35
テストミーティング	ZOOMに不慣れの方対象	2023年11月3日(金)	ZOOM	10:30～
第2回RLIミーティング	DL研修(模擬セッション)	2023年11月3日(金)	ZOOM	12:30～16:30 受講者役(他のDLが務める)
RLIパートII	NO.1開催	2023年11月26日(日)	ZOOM	8:30入室 9:00～16:35
パートIII案内配信		2023年11月27日(月)		11/27発信、12/16締切
RLIパートII	NO.2開催	2023年12月10日(日)	ZOOM	8:30入室 9:00～16:35
第3回RLIミーティング	DL研修(模擬セッション)	2023年12月16日(土)	ZOOM	12:30～16:30 受講者役(他のDLが務める)
テストミーティング	ZOOMに不慣れの方対象	2023年12月23日(土)	ZOOM	10:30～
RLIパートIII	NO.1開催	2024年1月14日(日)	ZOOM	8:30入室 9:00～16:35
RLIパートIII	NO.2開催	2024年1月28日(日)	ZOOM	8:30入室 9:00～16:35
パートI・II案内配信	受講対象： 入会10年未満・未修了者他	2024年1月下旬		1/22発信、2/26締切
第4回RLIミーティング	DL研修(模擬セッション)	2024年2月24日(土)	ZOOM	12:30～16:30 受講者役(他のDLが務める)
テストミーティング	ZOOMに不慣れの方対象	2024年3月3日(日)	ZOOM	10:30～
RLIパートI	NO.1開催	2024年3月17日(日)	ZOOM	8:30入室 9:00～16:35
RLIパートI	NO.2開催	2024年3月31日(日)	ZOOM	8:30入室 9:00～16:35
テストミーティング	ZOOMに不慣れの方対象	2024年4月6日(土)	ZOOM	10:30～
第5回RLIミーティング	DL研修(模擬セッション)	2024年4月6日(土)	ZOOM	12:30～16:30 受講者役(他のDLが務める)
RLIパートII	NO.1開催	2024年4月21日(日)	ZOOM	8:30入室 9:00～16:35
パートIII・卒後コース案内配信	卒後コースは1クール修了者	2024年4月下旬		4/22発信、5/24締切
RLIパートII	NO.2開催	2024年4月28日(日)	ZOOM	8:30入室 9:00～16:35
テストミーティング	ZOOMに不慣れの方対象	2024年5月19日(日)	ZOOM	10:30～
第6回RLIミーティング	DL研修(模擬セッション)および 卒後コースのDL研修	2024年5月19日(日)	ZOOM	12:30～16:30 受講者役(他のDLが務める)
RLIパートIII	NO.1開催	2024年6月9日(日)	ZOOM	8:30入室 9:00～16:35
RLIパートIII	NO.2開催	2024年6月23日(日)	ZOOM	8:30入室 9:00～16:35
RLI卒後コース	リアル	2024年6月30日(日)	静岡商工会議所4F	10:00～16:00

【公共イメージ委員会】

委員長：小林 武治（静岡RC）

実施事項	具体的内容	実施予定時期	会場	備考（予定経費等）
マスメディアへの情報提供	各クラブ、各委員会のイベント（周年行事、奉仕活動、グローバル補助金活用など）の事前情報を集約し、各マスコミにスケジュール情報を提供する	2023年5月末日		
公共イメージに関する情報収集とその発信	各クラブの公共イメージ委員会、または会長幹事に公共イメージに関する情報提供を定期的に行う。2620地区のみならず他地区、他地域の情報収集を行い発信し、会員の意識向上を後押しする	原則月一回		
ハシュタグキャンペーンの実施	詳細は検討中 次年度の地区大会においてガバナー賞として発表	通年		
地区YouTube動画の作成、発信	地区、及びロータリーの情報発信をエモーショナルなYouTubeを作成して行う	年度内		400,000円
合計				400,000円

【会員増強委員会】

委員長：石井 幸弘（伊東西RC）

実施事項	具体的内容	実施予定時期	会場	備考（予定経費等）
委員会	顔合わせ・現況説明	2023年2月7日	zoom会議	0
	今年度女性会員セミナー			
地区チーム研修セミナー	委員会別会議	2023年2月19日	zoom会議	0
会長エレクト研修セミナー	委員会からのお知らせ	2023年3月12日	静岡市あざれあ	0
アンケート事前会議	学友委員会・学友との協働	2023年3月27日	zoom会議	0
地区研修・協議会	分科会	2023年4月23日	zoom会議	0
クラブ活性化セミナー	委員長研修	2023年4月20～21日	東京プリンスH	0
アンケート調査	米山学友委員会と協働	2023年5月～6月	各地区	10,000
委員会	7月セミナー最終打合せ	2023年7月中頃	静岡市内	0
地区会員増強・維持セミナー	各クラブ会長・幹事・会員増強・維持委員長 講師 安間みちこPDG	2023年7月29日	静岡市 グランシップ	200,000
ロータリー塾	山梨第1～3グループ	入会3年未満を 対象 10月～11月	甲府	80,000
	静岡第1～3グループ		三島	80,000
	静岡第4～5グループ		浜松	80,000
女性会員のための未来Design セミナー	各クラブ女性会員対象による講演会開催	2024年2月～3月	静岡市内	300,000
衛星クラブ設立	衛星クラブ準備又は設立2クラブ以上	2024年2月～6月		100,000
※各クラブへの卓話	各クラブからの例会卓話 要請に対処する	2023年7月～ 2024年6月	各クラブ例会 会場	
感動の入会式	各クラブにお願い	2023年7月～ 2024年6月	各クラブ例会 会場	
				850,000円

【ロータリー財団委員会】

委員長：安間 みち子（浜松ハーモニー RC）

実施事項	具体的内容	実施予定時期	会場	備考（予定経費等）
地区ロータリー財団セミナー	各クラブの会長・ロータリー財団委員長を対象に、財団への寄付の推進と、奉仕活動についての最新の情報を提供する。	2023年8月5日(土)	静岡グランシップ	
地区補助金管理セミナー	次年度の会長・補助金プロジェクト担当者及び事務局員を対象に、地区補助金の運用に関する指導を行う	2023年3月	全グループ 一括ZOOM会議	不参加クラブの救済検討
大口寄付推進	大口寄付に関するパンフレット配布	2023年8月5日(土)	財団セミナー	
	大口寄付候補メンバーに訪問説明	随時		
ロータリー財団委員会	全委員を対象に年3回委員会開催	2023年11月 2024年1月・5月	財団事務所	
各小委員会会議	各小委員会の個別の委員会を年2回程度開催する	随時	財団事務所	
学友会活動支援	山静学友会誌発行	2024年1月		
	学友会創立50周年記念式典	2024年1月	アクティシティ浜松	
	学友会総会	2024年6月	米山記念館	
ゾーン・地域セミナー	ロータリー財団地域セミナー	2023年11月		要確認
クラブ訪問	11月のロータリー財団月間を中心に、各クラブを訪問し、理解と協力を高める	随時		

【補助金小委員会】

委員長：中村 幸夫（焼津南RC）

実施事項	具体的内容	実施予定時期	会場	備考（予定経費等）
地区補助金次年度用	クラブ会長・プロジェクト担当者に地区補助金管理セミナーの開催通知、及び地区補助金募集案内。	2023年3月		
	地区補助金を各クラブが規定に従い、有効活用できるように、クラブ会長・プロジェクト担当者を対象に地区補助金管理セミナーを開催する。	2023年3月	全グループ一括ZOOM会議	不参加クラブの救済検討
	クラブからの申請書受付。	2023年3月～ 2023年4月末日		
	クラブ申請の地区補助金プロジェクトを精査し、財団本部へ地区補助金の申請を行う。	2023年5月		
地区補助金本年度用	申請が承認されたら速やかに申請クラブに補助金を分配する。	2023年8月予定		
	各プロジェクトの進捗を指導し、終了後は報告書の提出を求める。	提出期限は 2023年5月15日		
	全ての報告をまとめ、財団本部に報告する。	2023年6月		
グローバル補助金人道的プロジェクト	人道的プロジェクトの具体的な実施を広報・指導し、国際的な奉仕活動の推進を目指す。	随時		
	現在進行中のプロジェクトの進捗を監視し、指導する。			
	友好地区やクラブとの連携を保ち、新たなプロジェクトの発掘に努める。			
グローバル補助金奨学金	グローバル補助金に依る奨学金が実施できるよう、受け入れ地区やクラブとの関係を構築すると共に、奨学生の募集を実施する。	応募締め切りは 2023年10月末日	財団事務所	
グローバル補助金職業研修チーム（VTT）	条件が厳しく狭い範囲の研修となりますが、これまでの友好地区やクラブと折衝して計画立案したい。	随時		
グローバル補助金ロータリー平和フェロー	世界平和・紛争解決のための勉学を目指す学生を募集し、教育機関への派遣が出来るよう体制を整える。			

【ポリオプラス小委員会】

委員長：荒 憲聖（静岡日本平RC）

実施事項	具体的内容	実施予定時期	会場	備考（予定経費等）
ポリオ根絶	エンドゲーム計画に基づき、子供たちがポリオによって苦しむことのない未来を作るために、寄付の協力を募る。	通年		
ロータリーカード	財団各小委員会と協力し、ロータリーカードの加入、使用の推進をする。	通年		
ポリオプラス古着deワクチンプロジェクト	いらなくなった古着を会員から募り寄贈することで、ポリオワクチンの寄贈へと繋げる。	各クラブガバナー 公式訪問日		1,300,000 円

【財団資金管理小委員会】

委員長：堀池 彰（静岡RC）

実施事項	具体的内容	実施予定時期	会場	備考（予定経費等）
補助金入金確認	地区に支給される補助金を確認し、併せてその管理方法等についても確認する。	地区への補助金 支給時	地区ロータリー 財団事務局	
補助金送金確認	地区から各クラブへ送金する補助金を確認する。	各クラブへの 補助金送金時	地区ロータリー 財団事務局	
補助金の管理使用状況の確認	各クラブにおける補助金の管理、使用状況を確認し、必要な助言、指導を行う。	随時	各クラブ 事務局ほか	

【財団資金推進小委員会】

委員長：山口 勝義（浜松ハーモニー RC）

実施事項	具体的内容	実施予定時期	会場	備考（予定経費等）
年次基金寄付 ポリオプラス基金寄付	年次寄付\$150/年・人 ポリオプラス\$30/年・人の目標以上達成 への理解・推進及び年次寄付ゼロクラブ ゼロの継続取組み	通年		
恒久基金	ベネファクター各クラブ 1名以上達成への推進	通年		
My Rotaryの活用	My Rotaryを活用した 寄付の推進	通年		
ロータリーカード推進	ロータリーカードの理解 及び加入・使用の促進	通年		

【平和フェロシップ・学友小委員会】

委員長：曾根 真人（富士山吉原RC）

実施事項	具体的内容	実施予定時期	会場	備考（予定経費等）	
平和フェロシップ関係	候補者募集	ガバナー月信及び各クラブあてメールで候補者の募集	1月		
	応募者の選考	応募者があった場合	7月まで	ガバナー出席依頼	
	申請書の提出	地区選考の合格者の申請書をTRF本部へ	7月		
	TRF本部からの選考結果		11月		
	平和フェロ開始	合格した場合	2025-2026年度		
財団学友会関係	山静学友会誌50周年記念誌発行		2024年1月		
	山静学友会総会		5月-6月		
	日本学友会総会参加		10月-11月		
	地区大会参加		10月		
	3学友との連携		随時		
	学友会創立50周年記念式典		2024年 1月21日(日)		ACT CITY HAMAMATSU コンgresセンター
	クラブでの卓話		随時		

【奉仕活動委員会】

委員長：神谷 竹彦（浜松東RC）

実施事項	具体的内容	実施予定時期	会場	備考（予定経費等）
新会員ステップアップミーティング 「出会いの日」	基本理念の共有 同期新会員の懇親	2024年1月	未定	
奉仕活動セミナー	基本理念についての講話 各チーム活動報告	2024年5月12日(日)	ZOOM	

奉仕活動委員会は下記に示す2620地区リーダーシッププラン（DLP）に沿って活動します。

5. 11. 5 奉仕活動委員会

ガバナーはロータリークラブ及びロータアクトクラブに社会奉仕、国際奉仕、青少年奉仕活動についての意欲を喚起し、プロジェクトを支援する。

また、これらの土台にあるものは、職業奉仕をはじめとするロータリーの基本理念や価値観であり、ロータリーを他の団体と分かち要素である。これらロータリーの基本理念や価値観は、指針を基に個々が実践することによって持続的に体現されるものである。本地区は、これらを包含する委員会として本委員会を任命する。

基本理念チーム

- ① ロータリーの基本理念について、その学びの資料作成
- ② 奉仕活動セミナーにて小林聰一郎PDGによる「ロータリーの基本理念について」（仮題）の講話企画
- ③ 新会員ステップアップミーティング「出会いの日」にロータリー基本理念学びの資料を使用して参加

社会奉仕チーム

- ① 地区グループ単位による合同奉仕事業の支援
- ② 地区HPに地区内クラブの奉仕活動カレンダーを作成（ROTRY at WORK）し、奉仕活動参加促進を図る
- ③ 災害ボランティア体制構築の推進

グループ合同奉仕活動 実施要項

■事業の意義・目的

地域には1クラブでは対応が困難な課題や、多くのクラブで行うことによってより大きな効果を生む課題があります。地域に根ざすRotaryの力を結集し、地域社会が本当に必要としている問題を解決に導きましょう

■活動概要

- ・ グループ単位での活動を基本として推奨します（複数グループによる合同事業も可）
 - ・ グループで1つまたは複数の”地域社会の課題”を特定ください（複数の事業も可）。
 - ・ 課題はロータリーの重点分野に沿ったものであることを推奨します。
- 7つの重点分野（①平和構築と紛争予防②疾病予防と治療③水と衛生④母子の健康⑤基本的教育と識字率向上

⑥地域社会の経済発展⑦環境

- ・ グループ内の全てのクラブが参加いただけるようお願いいたします。
- ・ 事業予算：1グループ30万円（1事業あたり）を地区委員会からご支援いたします。

■活動スケジュール

2023年

- 4月23日(日) 「地区研修協議会 分科会」にて事業計画書と支援金手続きの説明
 6月30日(金) 「グループ毎奉仕活動事業計画書」を地区奉仕活動委員会に提出
 7月 1日(土) 8グループの活動計画を一覧にして地区HPに発表
 7月以降 各グループにて合同奉仕活動を実施し、実施後2週間以内に地区HPに報告
 実施完了報告がなされた時点で、グループ毎支援金を支給

10月14日(土) 15日(日) 地区大会にて中間（または実施）報告

10月以降 引き続き、各グループにて合同奉仕活動実施

2024年

- 4月30日(火) 全グループの合同奉仕活動完了
 5月12日(日) 「地区奉仕活動セミナー」にてガバナー補佐より活動報告

■重要ポイント

下記項目を考慮した事業をご検討ください

- ・地域社会が本当に必要としている活動であること
- ・地域社会の活動を解決に導く、あるいは改善に繋がる活動であること
- ・地域社会の持続的発展を促す活動であること（地域との協働含む）
- ・成果を実証できる活動であること
- ・ロータリーだからこそできる課題にチャレンジすること
- ・会員の関心を考慮し、楽しく且つ本気で取り組める活動であること

国際奉仕チーム

国際的な奉仕活動はロータリーの大きな魅力。国際奉仕チームは2620地区の国際奉仕事業のプラットフォームになることを目標に、活動していきます。

①地区内クラブの国際奉仕活動支援・共同参画推進

- ・国際奉仕事業の活動支援全般（情報・サポート・相談窓口）
- ・国際奉仕事業を行っているクラブ活動情報の収集・共有
- ・国際奉仕事業にクラブが触れる機会の提供（GGツアー・事業共同参画）
- ・国際奉仕の活動を共有するための国際奉仕カレンダーの活用

②海外RCとの合同グローバル補助金事業の組み立てサポート

- ・ロータリー財団の補助金活用についての相談窓口
- ・事業に適した資金・補助金活用の紹介（自己資金・地区補助金・グローバル補助金）
- ・要件の多いグローバル補助金の進め方についてのアドバイス
- ・財団補助金の申請についてサポート（財団委員会と連携）

③3350地区との友好地区協定締結、グローバル補助金事業推進

※3350地区（タイ・ベトナム・カンボジア・ミャンマー）

- ・3350地区グローバル補助金奉仕事業のパートナーシップ紹介
- ・2620地区グローバル補助金事業のパートナー探しのサポート
- ・3350地区内で行う国際奉仕事業のサポート
- ・姉妹RC締結に関するサポート

【ロータリープログラム委員会】

《インターアクト小委員会》

委員長：小澤 邦比呂（パワー浜松RC）

委員長：小柳 守弘（浜松北RC）

実施事項	具体的内容	実施予定時期	会場	備考（予定経費等）
インターアクト 広報、プログラム推進	インターアクトクラブをより知っていただく啓蒙活動（公共イメージ委員会との連携）、新インターアクトクラブ設立推進を行うIAC、提唱クラブ訪問をします。	随時		150,000円
インターアクトクラブ年鑑作成	地区インターアクトの情報提供をします。	6月(2023～2024年版)		50,000円
ロータリアンと顧問先生との連絡協議会	事業計画、将来を見据えた意見交換を行います。	7月2日(日)	静岡商工会議所 402号室	100,000円
インターアクトクラブ年次大会	インターアクター、顧問先生・ロータリアンが集まり、大会のテーマに沿い交流を広め共同学習・情報交換をし、今後の活動に反映します。	8月5日(土)	加藤学園高等学校 沼津西RC 加藤学園高等学校講堂	600,000円
指導者講習会	次世代のインターアクト指導者育成を目的とした講習会にします。	11月12日(日)	沼津中央高等学校 沼津北RC ブラザヴェルデホールA	600,000円
インターアクト全国研究会	インターアクター、顧問先生、地区委員が全国研修会に参加し、そこで情報交換を行い、年次大会へと繋げる	2024年5月 (未定)	未定(地区役員4名) 次年度年次大会主催校 引率教諭1名、生徒1名	300,000円
合計				1,800,000円

《青少年交換小委員会》

委員長：雨宮 哲也（甲府RC）

実施事項	具体的内容	実施予定時期	会場	備考（予定経費等）
2024-2025年度 長期派遣候補学生募集	募集資料作成・配布	2023年5月10日(水)～ 2023年7月20日(木)		¥100,000
委員会研修 危機管理研修	青少年交換長期派遣候補学生面接選考試験打合わせ/安全ガイドライン確認/危機管理研修/ROTEX対応	2023年8月21日(月) (変更の可能性あり)	静岡商工会議所	¥300,000
2024-2025年度 長期派遣候補学生面接選考試験	2024-2025年度 長期派遣候補学生・保護者 クラブ関係者			
柿田川湧水地清掃 長期派遣候補学生/ 青少年交換学友 (ROTEX)	米山記念奨学生と 柿田川湧水地清掃を通じ交流を図る	2023年9月2日(出) (変更の可能性あり)	柿田川湧水地	¥150,000
第1回 長期派遣候補学生研修会 合格証授与式 受入クラブ研修/危機管理研修	2024-2025年度 長期派遣候補学生・保護者・スポンサークラブ・受入クラブカウンセラー・受入学生ホストファミリー研修	2023年9月16日(出)	静岡商工会議所	¥200,000
地区大会・青少年交換学友会総会 第2回 長期派遣候補学生研修会	長期派遣候補学生 本会議研修	2023年10月14日(出) 2023年10月15日(日)	アクトシティ浜松	¥300,000
第3回 長期派遣候補学生研修会 受入クラブ研修/危機管理研修	2024-2025年度 長期派遣候補学生・保護者・スポンサークラブ・受入クラブカウンセラー・受入学生ホストファミリー研修	2024年1月20日(出)	静岡商工会議所	¥150,000
第4回 長期派遣候補学生研修会 派遣国決定通知書授与式 受入クラブ研修/危機管理研修/青少年交換学友 (ROTEX) 総会	2024-2025年度 長期派遣候補学生・保護者・スポンサークラブ・受入クラブカウンセラー ROTEX総会	2024年3月9日(出)	静岡商工会議所	¥250,000
第5回 長期派遣候補学生研修会 派遣先国送り出し研修 受入クラブ研修/危機管理研修	2024-2025年度 長期派遣候補学生・保護者・スポンサークラブ・受入クラブカウンセラー・受入学生ホストファミリー研修	2024年6月8日(出)	静岡商工会議所	¥200,000
第29回 日本青少年交換研究会	全国青少年交換関係者研修会	日程未定	山形県	¥300,000
青少年交換学友 (ROTEX) 活動推進費	青少年交換学友 (ROTEX) 活動支援 (総会/イベント開催)	随時	RI2620地区内	¥350,000
受入学生 国内研修旅行 計画策定	受入学生 日本文化体験研修 (関西) 日本語実践学習	随時	京都 (予定)	¥0
故郷づくり推進活動 計画策定	受入学生 第二の故郷づくり支援 (各受入地域による故郷体験) 1名年間 ¥100,000	随時	各受入地域	¥0
受入学生 日本語研修 計画策定	受入学生 日本語修得支援 受入日より4ヶ月集中研修 クラブ支援金 (1名 ¥100,000)	受入日より 4ヶ月以内で実施	各受入地域	¥0
派遣候補学生・受入学生 支援活動費	派遣候補学生・関係クラブ・支援	随時	-	¥200,000
委員会研修費	地区役員・委員研修	随時	-	¥200,000
全国青少年交換委員長会議	RIJYEMによる 青少年交換委員長研修 情報交換	年2～3回	東京品川 他	ガバナー事務所
合計				¥2,700,000

【ローターアクト委員会】 委員長：樋川 勝一（甲府南RC）、中込 瑠美（甲府南RAC）

実施事項	具体的内容	実施予定時期	会場	備考（予定経費等）
委員会会議	RCとRACの情報共有 ※RA地区理事会と同時開催可		Zoom	
RA地区理事会	地区内RAの情報共有 ※委員会会議と同時開催可		Zoom	
アクトの日	9/10に近い休日に奉仕活動を行う	9月	静岡（島田）	
第50回地区年次大会	地区内RCや友好地区RAを招いて 地区・クラブ活動報告、交流を行う		山梨（甲府南）	
地区協議会	地区・クラブの年度総括及び、 次年度に向けて方針発表を行う		静岡（静岡）	
地区RA委員長会議	全国の地区RA委員長が一堂に集まり会 議を行う ※全国RA研修会と同時開催		山形	
周年事業	出席		静岡	
富士登山合同事業（RA例会）	RA（地区内、友好地区、海外） RC（地区内）の交流として、富士登山 または観光		富士山周辺	
10クラブ合同例会	地区内RA 5クラブと提唱RCの合同事業		未定	

【米山記念奨学委員会】

委員長：渡辺 郁（甲府南RC）

実施事項	具体的内容	実施予定時期	会場	備考（予定経費等）
クラブ訪問	米山奨学事業の理解を深める	通年		委員会予算額：100,000円
委員研修 ガバナー補佐ミーティング		通年	Zoom等適宜	
委員会開催	活動基本方針打ち合わせ 年間スケジュール確認及び 役割分担 米山奨学事業ポイント確認	2023年6月18日(日)	Zoom	参加者／ガバナー・地区幹事 Gエレクト・次期地区幹事 アドバイザー・地区委員 以降、上記メンバーを「選考委員」と称する。 委員会予算額：460,000円
学友会総会への協力	学友会活動へのフォローとサポート	2023年7月2日(日)	未定	参加者／選考委員・学友会・奨学生 奨学会経費：110,000円
米山記念奨学セミナー	米山奨学事業の理解を深める	2023年7月30日(日)	米山梅吉記念館	参加者/選考委員・クラブ会長・米山 委員長・カウンセラー 委員会予算額：50,000円
学生募集	指定校に被推薦者数、選考基準及び募集要項を 書面で通知	2023年8月中旬頃		米山記念奨学会本部より 指定校に通知
学友会主催 新米山記念奨学生歓迎会	学友会活動へのフォローとサポート	2023年8月中旬頃	米山梅吉記念館	参加者／選考委員・学友会 奨学生・カウンセラー
大学説明会	指定校大学担当者に具体的な推薦者学生数、 選考基準及び募集要項を説明	2023年7月下旬頃 ～9月中旬頃	説明 Zoom及び訪問	地区委員 委員会予算額：60,000円
柿田川湧水地清掃	2580地区米山記念奨学生が米山梅吉 記念館に訪問する機会にあわせ、柿田 川湧水地清掃を通じ、交流を図る	2023年9月2日(土) 2023年9月3日(日)	柿田川湧水地 公園	参加者／奨学生・学友会 地区委員・他関係者 ※今年度より宿泊 委員会予算額：250,000円 奨学会経費：70,000円
米山奨学生期間終了式	9月終了奨学生歓送会 修了証及び記念品の贈呈 懇親会	2023年9月10日(日)	米山梅吉記念館	参加者／選考委員・奨学生 大学担当者・カウンセラー 世話クラブ会長・学友会 奨学会経費：220,000円
米山奨学生 カウンセラー研修会	米山奨学事業の理解を深める	2023年10月8日(日)	米山梅吉記念館	参加者／選考委員・奨学生 大学担当者・カウンセラー 世話クラブ会長・学友会 委員会予算額：90,000円 奨学会経費：230,000円
地区大会への協力	奨学生・学友会 交流	2023年10月14日(土) 2023年10月15日(日)	未定	参加者／選考委員・奨学生 学友会 委員会予算額：100,000円 奨学会経費：110,000円
選考委員会開催 面接官対象 オリエンテーション	面接官委嘱状 授与 面接試験方法の確認 奨学生 資格審査・書類審査 実施	2023年11月26日(日)	米山梅吉記念館	参加者／選考委員・学友会 奨学会経費：40,000円
面接試験の通知	各大学担当者に面接試験日を送付			米山記念奨学会本部より通知
クラブ支援奨学金申込者 決意表明会	クラブ支援奨学金申込者決意表明	2023年12月上旬頃	未定	参加者／選考委員・奨学生・カウ ンセラー・世話クラブ会長・幹事 委員会予算額：90,000円 奨学会経費：230,000円
面接選考試験	面接試験及び合否判定会議の実施	2023年12月17日(日)	米山梅吉記念館	参加者／選考委員・学友会 奨学会経費：180,000円
合格者通知	指定校へ合格者通知	2024年2月上旬頃		米山記念奨学会本部より 指定校に通知
世話クラブへの依頼	世話クラブ・カウンセラーの選定・依頼	2023年11月下旬 ～2月上旬頃		山梨・静岡東部・中部・西部 に分けて依頼
米山奨学生期間終了式	3月終了奨学生歓送会 修了証及び記念品の贈呈 懇親会	2024年3月3日(日)	米山梅吉記念館	参加者／選考委員・奨学生 大学担当者・カウンセラー 世話クラブ会長・学友会 委員会予算額：150,000円 奨学会経費：440,000円
新米山奨学生 カウンセラー 研修会	新奨学生と新カウンセラーの対面式 米山奨学事業を理解する	2024年4月7日(日)	米山梅吉記念館	参加者／選考委員・新奨学生 大学担当者・新カウンセラー 新世話クラブ会長・学友会 委員会予算額：100,000円 奨学会経費：220,000円
米山奨学生選定基準決定 及び次年度引継ぎ	地区指定校・被推薦者の選定 基準決定、次年度引継ぎ	2024年6月23日(日)	米山梅吉記念館	参加者／選考委員（当該・新年度） 委員会予算額：140,000円
				委員会予算総額：1,500,000円 奨学会経費：1,620,000円 アンダーラインは2024-2025年度対象

ロータリーの歴史年表 (2022年10月30日改訂版)

RID2710 PDG 諏訪 昭登 (広島西 RC)

- 1868 : (M1) ・ロータリーの創設者 **Paul Harris** 生誕 (ウィスコンシン州ラシーン 4/19)。
その後、3歳頃から祖父母の住むバーモント州ウォーリングフォードで成長した。
- 1905 : (M38) ・2月23日、ポール・ハリス他3名 (シルベスター・シール、ハイラム・ショーレー、ガスターバス・ローア) がシカゴ・ロータリークラブを設立 (**ロータリーの創立**)。
ノース・ディアボーン街、ユニティビル 711 号室、ローアの事務所にて (1業種1会員の原則)。
初代会長はシルベスター・シール。例会は各会員事業所リレーから変更して第7回(5/18)をパーマーハウス - ホテルで新たに昼食付きで行い、その後暫くはホテル巡回で開催。極めて初期に歌唱の習慣始まる (ハリー・ラグルス)。
- 1906 : ・シカゴ RC 定款制定<1月> (定款第2条「綱領」に2項目「**相互扶助と親睦の概念**」を設定。例会で最初の定例的ロータリーソング開始 (ソングリーダー=ハリー・ラグルス)。
定款第2条「綱領」にドナルド・カーター直言により3項目に「**社会奉仕概念**」を追加<12月>。
- 1907 : ・ポール・ハリスがシカゴ RC 三代目会長に就任 (2月)。当時、年度は2月~1月。
公衆便所設置の市民運動を喚起し(1907)、1909年、市内2か所に設置 (**社会奉仕の実践**)。
- 1908 : ・サンフランシスコに2番目のクラブ誕生。ついでオークランド(初の毎週例会クラブ、1909年)、シアトル、ロサンゼルス、ニューヨーク、で RC 設立。
シカゴ RC が最初の家族会(レディース - ナイト、3/12)を開催。フレデリック・シェルドン、チェスリー・ペリーが入会 (6月)。シェルドンが「職業分類表」を作成。
ポール・ハリス会長が拡大とシェルドンの Service 理念とを急進的に進め、クラブと意見対立を惹起して2年目途中で辞任 (10月)。シェルドンも拡大委員長罷免。
- 1910 : ・**全米ロータリー・クラブ連合会** (National Association of Rotary Clubs of America=NARCA) が誕生。シカゴで第1回ロータリー大会開催(8/15~17, 16RC 1,500人)、後年これを **RI の創立**と位置づけた。ポール・ハリスが初代会長、ペリーが初代事務総長となりシェルドンは **Business Method Committee** 委員長となる。
・最初のロータリーの綱領制定 (親睦が目的から外れ物質的相互扶助からの脱却を図る)。
・大会演説でシェルドン (シカゴ RC) が “He profits most who serves his fellows best.” を発表。ロータリー年度開始がこの大会翌日からとなる。最初の SAA ワーナー・ヘドケ。ポール・ハリスがジーン・トムソンと結婚(7/2)
・カナダでウィニペグ RC 誕生 (11/3、米国以外で初、翌年度加盟)。
- 1911 : ・「The National Rotarian」1月26日に発刊(第1巻第1号)、翌年9月に「The Rotarian」と改称 (第3巻第1号として)。
・ポール・ハリスが第1巻第1号に「Rational Rotarianism」掲載 (ロータリーで重要な精神的要素 “Toleration” 「**寛容**」出典の起源)。

- ・ポータランドで第2回大会開催。シェルドンのスローガンは“**He profits most who serves best**”（最もよく奉仕する者、最も多く報いられる）となり「ロータリー宣言」結語として満場一致で採択された。またフランク・コリンズ（ミネアポリス RC）がエクスカーション船上で、“**Service, Not Self**”（超我の奉仕）を発表したが大会で採択されていない。
 - ・「The National Rotarian」11月号(第2巻第1号)にコリンズの“**Service, Not Self**”についての論文が掲載された。誤解されたが決して宗教的ではない。その後、次第に“**Service Above Self**”に変更され（変更者不明）、1920年頃までにシェルドンの標語と共に広く使用されるようになる。
 - ・英国にダブリン（2/2）、ロンドン（8/3）他のRC設立が本格的に開始。
 - ・「Rotary Club Manual」発行(手続要覧の原型)。
- 1912(T1) :
- ・**国際ロータリー・クラブ連合会**(International Association of Rotary Clubs=IARC ドゥルース大会 50RC 6,000人、8/6~9) グレン・ミード会長、ポール・ハリス名誉会長。
 - ・連合会の綱領とクラブの綱領が分離された（親睦と相互扶助を一扫）。
 - ・クラブ綱領5カ条を含む模範定款・細則発表。クラブ綱領に“**service**”という語が初出。
 - ・「ロータリー宣言」の結語に“**Service is the basis of all business**”が加わった（スローガンの前半部分）。ロータリー年度を大会翌日開始とした。
 - ・歯車のロータリーマーク制定。管区（後の地区）制制定。
 - ・シラキュースRCの身体障害児対策が、やがてトレドRCやエリリアRCのエドガー・アレン等による国際身体障害児協会の設立につながる（**社会奉仕活動の顕在化**）。
- 1913 :
- ・最初の大型災害救援金・水害援助拠金（オハイオ、インディアナ両州救援合計\$25,000）。ロータリー年度の表現開始（7月~6月末決定・本格的実施は1917年）。
 - ・道徳律起草の提案（バッファロー大会）。シェルドンが黄金律を尊重した演説を行う。身体障害児対策開始（シラキュースRC）。
- 1914 :
- ・第1次世界大戦勃発（1914~1918）。イギリスとアイルランドで戦争避難民救済活動が始まる（**国際奉仕の萌芽**）。Aims and Objects Committee（目標設定委員会）設置。
 - ・ロータリー旗採用（ヒューストン大会）。IM始まる（サンフランシスコRCとオークランドRC）。ロータリー・クラブ・イギリス連合会結成（BARC。後のRIBI）。ニューヨークに初のアドイショナルRCが設立された。
- 1915 :
- ・サンフランシスコ大会でアイオワ州スー・シティRC（途中、リーダーはロバート・ハントからJ.R.パーキンスへ）の労作である「ロータリー：道徳律（The Code of Ethics）」を採択（**職業奉仕基準の確立**）。
 - ・大会報告書の中に初めて“**Ideal of service**”の語が出現（グレン・ミード言）。
 - ・標準クラブ定款と模範クラブ細則を採用（**クラブ管理の標準化**）。
 - ・19の地区制度・ガバナー制度の制定。アドイショナル正会員制度の制定。
 - ・身体障害児対策を本格開始、肢体不自由児への教育事業（トレドRC）。
 - ・キワニス・クラブ結成。トレドRCがトレド身体障害児協会設立。
- 1916 :
- ・ガイ・ガンデカー（フィラデルフィアRC）が、クラブ管理運営のテキストとして道徳律を含む「**A Talking Knowledge of Rotary**（ロータリー通解）」を著し、連合会が出版

(ロータリーの一般奉仕概念の確立)。

- ・青少年活動国際委員会設立。米国で出席率競争開始。
英語圏以外で初のハバナ RC (キューバ) が設立された。
- 1917 :
 - ・6月18日、アトランタ大会でアーチ・クラフ IARC (後の RI) 会長がロータリー財団の前身となる”doing good in the world”を目標とした「ロータリー基金」(Rotary Endowment)を提唱した。(ロータリー財団の始まり)。
国際大会の年度末開催が本格的に開始。調整のためこの年度は二度大会開催 (シンシナティ、アトランタ)。
 - ・レズリー・ピジョン (カナダ・ウィニペグ RC) が米国外から初めて連合会会長になる。
 - ・7月、新年度に入り、カンザス・シティ RC がアーチ・クラフ IARC 前会長への記念品代として集めた残金“26ドル50セント”を連合会に送ってきたので、理事会(1917.7.25~26)はクラフ会長が提唱した画期的基金への預託を採決した (最初の寄付)。
 - ・名誉会員制度制定。身体障害児協会開始 (トレド RC)。
 - ・ライオンズ・クラブ国際協会を非ロータリアンのメルビン・ジョーンズが設立(6月7日)。
- 1918 :
 - ・連合会綱領に「ideal of SERVICE」という語が初出。
 - ・戦争避難民救済資金募集 (アメリカの各クラブ)。第一次世界大戦終結。
- 1919 :
 - ・ジョン・プール会長が“Service Above Self”を使って演説 (Not Self の衰退へ)。
 - ・連合会とクラブの綱領が統一される (ソルトレイク・シティ大会)。
 - ・地区ガバナー国際会議発足 (後の国際協議会 3/17~18 シャーマン・ホテル)。
 - ・エリリア RC のエドガー・アレンがオハイオ州身体障害児協会を本格的に設立。
- 1920 :
 - ・フランク・コリンズ死去。
 - ・最初の手続要覧の Rotary Creed(ロータリー信条)に、「“He profits …” が「ロータリー宣言」にある二つの公式スローガンの後半部分として採用されている。スローガン全体は“Service Above Self—He Profits Most Who Serves Best”と読まれる」とある。
 - ・日本最初の東京 RC 誕生 10/20(認証番号 855、米山梅吉、福島喜三次両氏の尽力による)。
少年週間 “boy’s week” 開始 (ニューヨーク RC) (初の青少年のための活動)。
 - ・奨学金制度開始 (アトランタ RC)。ロータリー徽章採用 (楔穴無し)。
 - ・最初の「友愛の家」の原型がアトランティック・シティ大会で発足。
- 1921 :
 - ・手続要覧に Rotary Creed の他に Rotary Motto が入り、「“He Profits …” が一般的にロータリー・モットーとして使用されている。“Service Above Self—He Profits Most Who Serves Best” の形式でも使われている」とある(モットーへ名称改変)。
 - ・米国外で初めて国際大会を開催 (エディンバラ)。これを記念して綱領の中に国際親善と平和の項目を加えることを決定 (国際奉仕の綱領化)。
 - ・シェルドンが大会で「ロータリー哲学」を講演し、黄金律を尊重しながら語る。直後にシカゴ RC からキングストン RC へ移籍。
 - ・この頃 “Service, Not Self ” が一般的にも “Service Above Self ” に変更される。
 - ・シカゴ RC 会員夫人および子女による”Women of Rotary Club of Chicago”(シカゴ RC の女性達) の集まり発足=RC ではないが、シカゴ RC への協力を目的とする。
 - ・全米身体障害者協会、身体障害者復帰国際協会設立。ソロブチミスト創立。
- 1922 :
 - ・国際ロータリー (Rotary International) RI と改称。ロサンゼルス大会<6/5~9>1,243RC

81,000 人。

- ・ロータリーの綱領改正（現在の原型、6カ条に。新しい標準 RI 定款・細則及びクラブ定款・細則を採択。メイクアップ制度を含む出席規定制定（**クラブ管理の抜本的改正**）。但し 6/6 以前加盟のクラブは大会採択と異なる規定を維持可能とした（**特権保有クラブ**。）イギリスの RIBI による地域運営が容認される。

- ・大阪 RC が誕生 11/17（登録番号 1349。）

1923 :

- ・セントルイス大会で決議 23-34 採択 <ウィル・マーニア Jr.=ナッシュビル RC、ポール・ウエストバーグ=シカゴ RC>（**ロータリー理念、原則の確立**）。
- ・関東大震災(9/1)に際し RI と各国 RC から多額の見舞金が贈られる（RI : \$25,000、合計 \$89,000）。ロータリーホーム建設。震災孤児支援募金。（東京 RC。ニコニコ箱の原型）。

1924 :

- ・ロータリー徽章の正式規格（楔穴付き）RI 理事会採択。
- ・「友愛の家」が正式名称とされ、以後常時開設される。
- ・無地区時代日本にスペシャル・コミッショナー初代に米山梅吉就任（1924~1926）。

1926(S1) :

- ・第 1 回ロータリー太平洋地域大会（5 月・ホノルル）
- ・日本初の RI 理事に米山梅吉就任(1926~1927)。第 1 回都市連合懇親会開催(5 月・大阪)。

1927 :

- ・ベルギーのオステンド大会で四大奉仕部門（うち国際奉仕は翌年）を承認。クラブ奉仕部門、職業奉仕部門を新設し 23-34 が安易に“社会奉仕に関する声明”とされ社会奉仕部門とされた(26~6)。
- ・Aims and Objects Committee（目標設定委員会）提案による（**四大奉仕への転換**）。道德律頒布中止。最初の青少年交換。**RIBI 正式承認**。

1928 :

- ・「ロータリー財団」法人設立。のち、1931 年信託組織化、1983 年イリノイ州法のもとで非営利財団法人化（**財団活動の確立**）。
- ・ポール・ハリス著「The Founder of Rotary(ロータリーの創設者)」を RI 出版。ビビアン・カーター著「The Meaning of Rotary(ロータリー解析)」出版。
- ・日本が満州、朝鮮を含む第 70 区(13RC)に制定される。初代ガバナー米山梅吉。大連 RC 設立。大連 RC の「ロータリー宣言」発表（古沢文作）。
- ・第 2 回ロータリー太平洋地域大会（10 月・東京）。

1929 :

- ・第 1 回 RI 第 70 区年次大会開催（4 月・京都 第 4 回都市連合会を改称）。
- ・モットー”He Profits…”廃止提案（ダラス大会 29-7）否決。ロータリー徽章（楔穴付き）確定（29-12）。ロータリー旗規格確定。世界恐慌（10 月。）

1930 :

- ・ロータリー創立 25 周年、シカゴで盛大な記念大会開催（11,008 人）
- ・パスト・サービス会員制度制定。青少年交換指針発表。シェルドン退会。
- ・ロータリー財団がポール・ハリスの寄付による最初の補助金 500 ドルを拠出（エドガー・アレンの国際身体障害者協会<後のイースター・シール協会>へ）。
- ・日本スマイル箱の原型（ただし罰金徴収式）が大阪 RC で発足。世界的不景気発生。

1931 :

- ・ロータリー財団信託宣言。
- ・浄財拠出型スマイルボックス開始（東京 RC 関幸重命名）。道德律頒布禁止。
- ・日本第 1 回地区協議会開催（9 月、第二代井坂孝 DG）。定期的月信発信第 1 号(8/10)会長幹事宛、第 4 号（10 月）から全会員に配布。台北 RC 設立。
- ・RI 公式資料「目標設定計画」の中で、“ideal of Service”を具体的に説明（初出）。

- 1932 : ・「**四つのテスト**」創案 (ハーバート・テラー)。「国の法律習慣に関する批判」発表。
 ・史上最初の会員数減 (世界不況)。RI が初めての同時通訳システム導入 (於ビクトリア)。
- 1933 : ・1 都市 1 RC 制廃止(33-26)。「四つのテスト」発行。「ロータリアン間の取引関係」発表。
 ・右傾団体などからの圧力で京都 RC12 月第一例会、12 月 6 日に石川芳次郎会長が君が代合唱 (及び日の丸掲揚=推察) 開始 (京都 RC 週報)。戦後も各 RC で継続されている。
- 1934 : ・規定審議会が国際大会の必須部門として発足。シカゴ大学が「Rotary?」出版。
 ・「国事に関する方針の声明」発表。少年週間が青少年週間 (“youth week”) となる。
- 1935 : ・現在の「ロータリーの綱領」ほぼ完成、前文と四カ条の本文という解釈 (**目的の明確化**)。
 ・ポール・ハリス夫妻来日 (帝国ホテル内庭に「友愛の樹<月桂樹>」手植え (2/9))。
 ・国家間訪問 (ロータリー友情交換プログラム) 設定。
 ・ポール・ハリス著「This Rotarian Age(ロータリーの理想と友愛)」を RI が出版。
 ・「奉仕の理想」「我等の生業」発表。第 7 回 第 70 区京都大会で発表。シェルドン没。
- 1936 : ・「国家有事中のロータリー活動」発表。「大連クラブロータリー宣言」採択 (区神戸大会、5 月)。ロータリーの日本化運動。
 RI の中央集権制に日本への地域分権制導入を申し入れた(芝染太郎特使 妥協、撤回)。
 ・「ニコニコ箱」の常設 (大阪 RC 7 月、東京 RC 9 月)。
 ・青少年週間が少年・少女週間 (boy's and girl's week) となる。
 ・ドイツで RC 解散。翌年イタリア・オーストリアで解散続く。
- 1939 : ・第 2 次世界大戦勃発(1939-1945)。日本、第 70、71、72 区となる。自治地域制度適用。
 ・日満ロータリー連合会(RIJM)結成 (区別府大会・7 月) RI 黙認?
 ・国際身体障害者協会推進。(エドガー・アレン)。シニア会員新設、会員身分制度確立へ。
- 1940 : ・第 1 回日満ロータリー地区連合年次大会 (横浜・5 月)。
 ・RI ハバナ大会で“人間尊重を求める”決議案を採択 戦後、国連憲章の基となった。
 ・**日本の RC が RI 脱退宣言** (9/4)。七曜倶楽部連合会結成。
 各クラブは和風名称に変えて例会を続ける。RI「青少年への奉仕の目標」発表。
- 1941 : ・日本、太平洋戦争に突入(1927 年 7/7 日中戦争開始から“アジア・太平洋戦争”と名称)。
- 1942 : ・RI 第 13 地区の大会が 21 カ国政府を代表する関係者をロンドンに招待して教育文化交流機構について協議する会議を開催、これが後にユネスコとして成立。
 ・シニア会員をシニア・アクティブ会員に変更。「ロータリアンに対する事業上の援助と助言」発表。“Service Through Business”宣言文採択。チェスリー・ペリー RI 事務総長退任。
 ・史上二番目の会員減少(1940~1942) 第 2 次世界大戦起因。
- 1943 : ・RI 理事会は、1932 年にハーバート・テラー (シカゴ RC) が考案した「**四つのテスト**」を正式採用。後の 1954 年、テラーは RI 会長就任に先立ち版權を RI に寄贈。
- 1945 : ・46 カ国 49 人のロータリアンが国連憲章起草に参画。ロータリー財団の目標設定。
 ・第二次大戦終結。グアム RC が RI 復帰 (戦後第 1 号)。
- 1946 : ・米山梅吉逝去 (4/28)。福島喜三次逝去 (9/17)。
- 1947 : ・ポール・ハリス逝去 (1/27 享年 78 歳)。追悼募金が 5/1 までに 125,000 ドル集ったので「高等教育のための奨学金制度」(後の国際親善奨学生)を開始し、18 名の奨学生派遣。
 追悼募金は合計 130 万ドル超に達した。日本第一回 RI 復帰協議会発足 (7/16)。
- 1948 : ・職業奉仕解説書、パーシー・ホジソン著「Service is My Business (奉仕こそわがつとめ)」

を RI が出版。ポール・ハリス著「My Road to Rotary (わがロータリーへの道)」を RI が出版。職業奉委員会廃止。

- 1949 :
・ **日本の RC が RI に復帰** 認証 3/29 (第 60 地区 : 東京 3/23、京都、大阪、名古屋、神戸、福岡、札幌、他含む 13RC、1949 年度末には 20RC)。
1 都市 1RC 制を完全廃止。ドイツも復帰。国際協議会がシカゴ中心からレーク・プラシッドに移り “Enter to Learn, Go Forth to Serve” 掲示開始 (ケンドリック・ガーンジイ 1947-48 RI 会長 作)。日本戦後初の手島知健ガバナー (東京 RC) 就任。
・ パーシー・ホジソン RI 会長が RI テーマの原型を初発表。
- 1950 :
・ 2 つの標語 “He Profits Most Who Serves Best” と “Service Above Self ” をロータリー標語として公式採用 (デトロイト大会)。ICGF (後の IM : 都市連合会) 義務化。
・ 日本からの第 1 期ロータリー財団奨学生送り出す<1949~50> (清水長一米国へ。元国連難民高等弁務官の緒方貞子氏は翌年の第 2 期生)。中国の RC が解散開始。
インドの RC が定款から “male” の字を削除することを提案 (否決)。朝鮮戦争勃発。
- 1951 :
・ 「ロータリー道徳律」本文が RI 細則から削除されて名称のみ残る。中国 RC 全面解散。
・ ロータリーの綱領の “Objects” を “**Object**” に変更、単数に変更して 1 カ条の主文と四つの付随項目という解釈とした (アトランティックシティ大会 51-9)。
・ RI 加盟承認番号を廃止 (日本に 64RC に番号有り)。Aims and Objects 委員会廃止。
・ 日本最初の ICGF (現 IM) 開催。
・ 最初の財団奨学生ビュートー君来日 (東大)。サンフランシスコ平和条約締結。
- 1952 :
・ 東京 RC で古沢丈作会長が **米山記念奨学金制度** を提案 (翌年より実施)。第 1 号の寄付者は米国のウイリー・ネルソン氏。「手に手つないで」発表 (第 60 地区大阪大会)。
・ 日本 2 地区 (第 60、61 地区) に分割。日本戦後初の RI 理事に手島知健 PDG が就任。
・ ロータリー解説書「Adventure in Service(奉仕の冒険)」を RI が出版。
・ 日本で初めてのライオンズ・クラブ設立。
- 1953 :
・ 2 地区分割に対応して、機関紙「ロータリーの友」創刊。第 61 地区神戸大会で「手に手つないで」を唄い円陣を作ることが始まる。「それでこそロータリー」発表。
ホアキン・シビルス RI 会長が RI テーマを本格的開始、継続。朝鮮戦争休戦協定(7月)。
- 1954 :
・ 「四つのテスト」 著作権が作成者 H.テラーから RI 会長就任を機会に RI に寄贈される。
・ エバンストンに RI 中央事務局完成。
・ RI テーマ公式邦訳開始 ロータリー文献邦訳決定権者に手島知健 PDG。
・ 「四つのテスト」 公募による邦訳決定 (本田親男)。
・ 米山奨学生第 1 期ソムチャード・ラタナチャタ氏 (タイ) 来日。
・ チェスリー・ペリーがタルサ RC で “ideal of Service” を説明 (公式名簿巻末に引用)。
- 1955 :
・ **ロータリー創立 50 周年シカゴで大会**。記念誌 “Rotary-Fifty years of Service” 出版。
ロータリー財団の目標改正。日本 4 地区に分割。
- 1956 :
・ ロータリー財団週間制定。第 1 期 ROTA (GSE の前身) 実施。
・ 規定審議会の最初の隔年会合開催。戦後初の日本語訳手続要覧完成 (手島知健、宮脇富)。
- 1957 :
・ ポール・ハリス・フェロー開始。地区番号が 3 桁になる。
全国規模の米山記念奨学委員会設立。日本 5 地区に分割。

- 1958 : • 世界理解週間制定。
- 1959 : • 財団奨学生の目的を国際理解に変更。RYLA がオーストラリアで発足。財団 GSE 採択。
 • 「Seven Paths to Peace(平和への七つの道)」を RI が出版。日本 6 地区に分割。
- 1960 : • チェスリー・ペリー没(2月)。日本 7 地区に分割。
- 1961 : • RI 第 52 回東京国際大会開催 (エド・マックローリン RI 会長、参加国及び地域 74 以上
 史上最多 23,366 人、アジア最初の大会)。天皇陛下来臨。日本 8 地区に分割。
 • RI が「職業分類指針」発行。100 万ドルの食事始まる (マサチューセッツ州)。
- 1962 : • 日本最初のインターアクト・クラブがフロリダ州メルボルンに設立され世界各国に拡大。
 翌年 6 月、日本最初のインターアクト・クラブ - 仙台育英高校 IAC 設立。
 • 世界社会奉仕プログラム (WCS) の導入 (国際奉仕活動の本格化)。
 • この頃から工業化学薬品過使用、煤煙排出などによる公害、環境問題がクローズアップ。
- 1963 : • 「国際ロータリーの基本方針」「ロータリーの基本的特色」「国際青少年計画への指針」を
 発表。世界社会奉仕委員会企画発表。ポール・ハリス夫人ジーン逝去(11月)。
 • カール・ミラー会長が WCS プログラムを開始。
- 1964 : • シニア・アクチブ会員、アディショナル会員制度一部改正。
 • マッチド地区とクラブ・プログラム実施 (1963 年に計画)。
 スリランカの RC が女性入会容認の制定案を提出 (否決)。
 • RI 文献日本語翻訳配布事務が東京文献事務所へ移行。
 • 日本 10 地区に分割。キワニスクラブ日本に渡来。
- 1965 : • マッチング・グラント開始などロータリー財団プログラム改正 (各種補助金)。
 • 研究グループ交換 (GSE) 発足。分区代理制度開始。日本 11 地区に分割。
- 1966 : • WCS 財政援助制限解除 (金銭的援助緩和) RI 職業分類指針発刊 (最終)。
 最初の GSE 来日 (サンフランシスコ RC 中心、東京 RC ホスト)。
- 1967 : • ロータリー米山記念奨学会を財団法人化。地区出席競争制定。日本 13 地区に分割。
- 1968 : • 東ヶ崎 潔氏が日本初の RI 会長に就任(1968-69)。
 • ローターアクト計画発表 (同年、川越に日本最初のローターアクト・クラブ設立)。
 • 海外ロータリー・ボランティア制度発足。世界親睦活動発足。居住地会員制度制定。
 アーチ・クラフ賞設定。職業分類表を各 RC に委任。RI と RIBI 関係正常化。
 「意義ある業績賞」設定。日本 14 地区に分割。東京帝国ホテル旧館取壊しで「友愛の樹」
 枯死救済策開始(矢野一郎氏)。一世樹枯死すれども、挿し木により 7 本再生=二世樹)。
- 1969 : • 青少年活動週間制定。地区幹事・地区会計制度制定。IGF 開催をガバナーの裁量に委任。
- 1970 : • 規定審議会を 3 年毎の RI の立法機関として決定 (組織の立法化)。
 • 日本ロータリー 50 周年。「ロータリー資料室 (現ロータリー文庫)」設立。
 • シニア・アクチブ会員制度一部改正。「職業分類対訳表」発行。日本 17 地区に分割。
- 1971 : • 1959 年オーストラリアとニュージーランドで開発されたロータリー青少年指導者養成
 プログラム (RYLA) を公式採用。
 • 世界社会奉仕推進を強調。「公害防止の指針」発表。日本 18 地区に分割。
 • 「ロータリー日本 50 年史」出版。ロータリー重要文献日本語訳改定実施。
- 1972 : • RI の立法機関としての規定審議会が初開催 (ヒューストン大会)。「環境の改善」発表。
 米国の RC が女性会員入会を提案 (否決)。

- ・日本第1回ロータリー研究会開催(12月、京都)。
- 1973 : ・日本20地区に分割。
- 1974 : ・青少年交換プログラム始まる。「環境保全と資源問題委員会」設置。中断の「意義ある業績賞」復活。規定審議会の3年毎開催確定。
- 1975 : ・「国法の遵守」発表。「ロータリーの友」英語版創刊。
・この年度後半、6月にRI第366地区(大阪・和歌山)がRYLAを日本で初開催。
- 1976 : ・ロータリーの目的(定義)発表。日本ガバナー連絡会議(今のガバナー会)発足。
- 1977 : ・規定審議회를RI大会から独立の立法機関として開催。日本の地区番号が200番台に。
カリフォルニア州デュアルテRCに女性(シルヴィア・ウイトロック)入会。日本22地区に分割。
- 1978 : ・RI第69回東京国際大会開催(ジャック・デービスRI会長、参加国及び地域95以上、史上最多39,834人)。
・保健・飢餓追放・人間尊重(3・H)プログラム発表(RI主導型奉仕活動)。
・米国デュアルテRCが女性を入会させていたのでRIがクラブを除名(3月)、その後裁判へと移行。ロータリーの目的(定義)を手続要覧に掲載。日本23地区に分割。
- 1979 : ・職業奉仕週間新設。フィリピンでポリオ予防接種開始(3H補助金第1号)。
- 1980 : ・ロータリー創立75周年シカゴ大会。それに合わせてポリオ予防接種のための**3-Hプログラム推進**。
・「道徳律」(RI細則第16条)が名称だけ残っていたのを完全削除(80-22)。
・「ロータリーの友」公式地域誌に認定。日本24地区に分割。「友愛の樹」一世樹から再生の二世樹7本の内、東京帝国ホテル左前庭、皇居北の丸公園に移植(東京RC創立60周年記念)他、米山記念館、二宮尊徳記念館。残り3本中1本枯死、2本が神奈川県大井町の第一生命本社敷地内に現存。二世樹から枝分けされた少数の三世樹からの四世樹が拡散開始。
- 1981 : ・恒久基金設定。RI日本支局開設(現日本事務局)。RIが“ロータリアン必携”発行。
- 1982 : ・向笠広次氏、日本人二人目のRI会長に就任(1982-83)。「日本ロータリー60年史」出版。
・毎週例会を全RCが導入。ダラス大会で初めて“Women in Action for Rotary”セッション開催。第一回日韓親善会議開催(ソウル)。文献代行者制廃止。日本26地区に分割。
- 1983 : ・ロータリーの特別月間開始。女性会員を入会させて除名され、RIをカリフォルニア州最高裁判所に告訴し、敗訴したデュアルテRCは、米国連邦高等裁判所に更に告訴。
- 1984 : ・「ロータリーの基本的特色」発表。「ロータリーの目的」を「ロータリーの定義」と改正。
・決議23-34が手続要覧から突然の削除。
・最初のカラー・ジャケット(黄色)をカルロス・カンセコRI会長が使用。
- 1985 : ・ロータリー創立80周年。「ポリオ・プラス計画」を発表(翌年7/1より実施)。1億2,000万ドル募金発足(**ポリオ撲滅運動の推進**)。日本27地区に分割。
- 1986 : ・ロータリアンが100万人を突破、日本では10万人を超える。
・決議23-34が手続要覧に復活。ローズ・パレード(パサデナ)でポリオ・プラス計画をテレビ公表。RCC(ロータリー地域共同体)採択。
・女性入会についてカリフォルニア州控訴裁判所はRI支持の判決を覆した。その結果でデュアルテRCがRIに復帰(9月)。カリフォルニア州最高裁とRIはこの判決を不服と

- して直ちに米国連邦最高裁判所に控訴。
- 1987
- ・米国連邦最高裁判所は RI の控訴を棄却して、RC への女性入会を合法判決とした(5/4) 新設クラブとしては世界初の女性を含めたマリンサンライズ RC 創立(5/28)。
 - ・一方、初のクラブ女性会長はこの年 デュアルテ RC でシルヴィア・ウィットロック就任。
 - ・RI 職業奉仕委員会復活(40 年ぶり)。職業奉仕に関する声明発表(職業奉仕概念の変更)。
 - ・RI 長期計画委員会発足。
 - ・初めての RI 平和フォーラムがエバンストンで開催。日本 28 地区に分割。
- 1988 :
- ・広島で 1987 年度第 4 回ロータリー平和会議(フォーラム)開催。ロータリー友情交換採択。
 - ・「他団体への協力」発表。ロータリー理解推進月間・会員増強拡大月間新設。
 - ・GPEI (世界ポリオ撲滅推進活動) 発足。ポリオ・プラス募金 2 億 4,700 万ドル達成。
- 1989(H1) :
- ・女性ロータリアンを認める 1987 年米国連邦最高裁 RI 敗訴判決を受けてシンガポール 規定審議会で採択(89-54)。日本最初の女性会員 松田郁子(RID2500 北海道清水 RC)。
 - ・「ロータリアンの職業宣言」採択。「ロータリーの定義」文言改正。
 - ・“Service Above Self ” (超我の奉仕) が第 1 標語とされた。
 - ・「綱領」の日本語訳文変更。日本 30 地区に分割。
- 1990 :
- ・IGF を IM に呼称変更(日本 ICGF→IGF→IM)。
 - ・ソビエト連邦政府と RI がモスクワに仮ロータリークラブ結成を合意した。(3/24)
 - ・「子供の権利」発表。ロータリー財団寄付シェア・システムに改正。「われらの天体、地球の保全プログラム」が発表されて、同プログラムのパイロット始動承認。
 - ・パウロ・コスタ RI 会長エレクトがカラージャケット継続慣習開始。
- 1991 :
- ・日本ポリオ・プラス・キャンペーン終了(募金総額 49 億円:1985 年から目標 40 億円)。
 - ・その後、財団ベースで継続。
 - ・ロータリー財団シェアシステム実施。「国際ロータリーの使命」発表(団体奉仕活動の提唱)。
 - ・日本 31 地区に分割。地区番号が 4 桁・2000 番台に変更された。
 - ・ソビエト連邦が崩壊し(12/25) ロシア・ソビエト連邦共和国成立。以後、この通称“ロシア共和国”内にウクライナなど多くのロータリークラブが急速に設立された。
- 1992 :
- ・社会奉仕に関する声明(決議 92-286)採択(社会奉仕基準の改正)。
 - ・環境保全(決議 92-287)を発表。アディショナル正会員制度一部改正。規定審議会へのクラブからの提案は地区大会決議を必須とした。地球温暖化が注目され始める。
 - ・日本 33 地区となる。
- 1993 :
- ・世界社会奉仕の目標発表。
- 1994 :
- ・アメリカ大陸ポリオ・フリー宣言。日本 34 地区に分割。
- 1995 :
- ・規定審議会で“ポリオ撲滅を RI の最優先事項とする”を採択。メイクアップ期間の変更(前後 2 週間)。パスト・サービス会員資格改正。「家族」構想開始。家族週間指定。
 - ・「ロータリーの定義」改正。
 - ・女性最初のガバナー 8 人誕生。
- 1996 :
- ・各地で新世代会議開催。新世代のための月間発足。ロータリーの綱領下文に RI 見解付加。
 - ・「女性のニーズに応えるロータリー活動声明」採択。DLP(地区リーダーシッププラン)が全地区に推奨される。日本が第 1.2.3.4 ゾーンとなる。

- 1997 : ・ニュー・リーダーシップ・プラン採用。「ロータリー家族」構想推進。
- 1998 : ・IM が手続要覧から抹消。出席規定適用免除改正。「国際ロータリーの使命」改正。
 ・「青少年」から「新世代」のためのプログラムへ変更。
 ・RI 大会で日本人親善朝食会開始（インディアナポリス大会）。
- 1999 : ・ロータリーセンターの設置決定（日本では国際基督教大学に設置、2002 年開始）。
 ・RI 日本事務局翻訳室廃止。以後、翻訳は世界本部日本語課が担当。
 ・RI がロータリー章典を初発行（英語版）。
- 2000 : ・DLP が義務の実施予定と決定。CAP（地域社会援助プログラム、後の地区補助金）開始。
 ・西太平洋地域ポリオ撲滅宣言。
 ・日本 35 地区に分割。
- 2001 : ・会員を正会員と名誉会員に統合、他の各種会員廃止（**1 業種 1 会員制変更**）。
 サイバー RC のテスト認可。メイクアップ規定の変更。「国際ロータリーの使命」改正。
 クラブ区域限界(territory)の呼称が所在地域(locality)に変更。第一回国際 RYLA 会議。
- 2002 : ・1993 年から試験的に実施され 1996 年に推奨プランとなった地区リーダーシップ・
 プラン（DLP）が義務の実施となる（**ロータリー第 2 世紀への体制強化**）。
 RI 長期計画委員会発足。ヨーロッパ大陸ポリオ・フリー宣言。
 ロータリー世界平和フェロー第 1 期生入学。
 ・創立 100 周年に向けて「ポリオ撲滅キャンペーン」展開。
 ・日本 34 地区に再編成。
- 2003 : ・「ロータリー家族」をこの辺りから RI 会長強調事項とした。家族月間設定。
- 2004 : ・“He Profits Most・・・”を“**They Profit Most・・・**”に改正。
 ・ロータリーにおいて歴史的重要な説明や文書の原文を保存することを決議(04-273)。
 ・2000 年より DLP に連動するクラブ管理プランとして検討され、2003 年より試験的推
 奨が始まっていたクラブ・リーダーシップ・プラン（CLP）導入の推奨クラブ細則が発
 表された（11 月 RI 理事会）。RI 長期計画（2004-07）発表。
 ・「ロータリーの基本的特色」削除。「ロータリーの定義」表示消去。
 ・RI 第 95 回大阪国際大会（ジョナサン・マジアベ RI 会長、参加国及び地域 112 以上、
 史上最多 45,595 人）。RI が「奉仕の一世紀<国際ロータリー物語>」発行。
- 2005 : ・**ロータリー創立 100 周年記念大会**（シカゴ、参加国及び地域 161 以上、39,460 人）。
 ・期限としていたポリオ撲滅があと 1 %未達成となり、以後これを RI 最優先目標とした。
 ・日本に財団学友による RC が RID2780 神奈川に誕生（2007 年に大阪でも誕生）。
 CLP 推奨細則一部改正。財団の「未来の夢計画」委員会設置。
- 2006 : ・財団の「未来の夢計画」始動（**財団の新方針**）。半期必須出席率 60%が 50%に緩和。
 ・「国際ロータリーの使命」改訂。上海、北京 RC が認証された。
- 2007 : ・財団学友、ボランティア・リーダーの入会を承認。（**会員資格の大変更**）。
 ・四大奉仕部門をロータリー・クラブ定款に明記（2010 年に五大奉仕となる）。
 ・ポリオ撲滅がロータリーの最優先事項であることを確認。
 ・ポリオ撲滅へのビル・ゲイツ財団からの 1 億ドルの寄付に対応してロータリー1 億ドルチ
 ャレンジ・グラント発表（翌年より 2 億ドルを目標として 2012 年 6 月末まで継続）。
 ・RI 長期計画 2007-10（中核となる価値観記載）発表。「国際ロータリーの使命」改正。

- ・ロータリー財団の使命、標語(Doing good in the world)、優先事項など採択。
 - ・初の公式日本語訳ロータリー章典発行。以後継続していない。
 - ・日本人初の女性ガバナー(2007~2008)、RID2630 田中稔子(としこ) 就任。
- 2008 :
- ・決議 23-34 がロータリー章典から抹消(手続要覧には記載)。
 - ・女性 RI 理事第一号 カロリーヌ・ヌヴォー(パリ RC)
第一回日台親善会議(於東京日本 26 地区に分割)。
- 2009 :
- ・RI 第 100 回バーミンガム国際大会(参加国及び地域 157 以上、16,062 人)。
RI 職業奉仕委員会再復活。公式名簿巻末の“ideal of Service”説明文を削除し改変。
日本が第 1,2,3 ゾーンとなる。ゾーン研究会がロータリー研究会と改称された。
- 2010 :
- ・**新世代奉仕**が加わり五大奉仕部門となる。
 - ・“They Profit Most…”を“**One Profits Most…**”に変更。
 - ・4月の規定審議会で「決議 23-34 第 1 項を奉仕の哲学の定義として使用することを検討するよう RI 理事会に要請する件」採択(10-182 釧路北 RC 提案)。6月理事会で確定。
決議 23-34 のロータリー章典、手続要覧両方への掲載決定(**ロータリー理念の再確認**)。
 - ・RI 新長期計画発表(2010-13)。E クラブ承認。「未来の夢計画」パイロット地区発足。
 - ・「ロータリーの定義」説明削除。「国際ロータリーのビジョン」「中核となる価値観」発表。
米山学友を中心の東京米山友愛ロータリークラブが設立。日本最初の E クラブ設立。
- 2011 :
- ・「ロータリアンの職業宣言」を「**ロータリーの行動規範**」(8 項目)と改正変更。
WCS(世界社会奉仕)が廃止され国際奉仕に一元化(7/1 から)。
 - ・RI 長期計画は RI の「ビジョン」を「本質」と改正。10 月には「長期計画」(和訳名)を「戦略計画」と改称。**(One Rotary<RI と TRF の一元化> 構想推進)**。
 - ・RI 職業奉仕委員会を RI 職業奉仕推進委員会と改称して継続。
ジョン・ヒューコ氏が RI 事務総長就任。“The Rotarian”のデジタル版発刊。
- 2012 :
- ・田中作次氏、日本人三人目の RI 会長に就任(2012-13)。インドをポリオ常在国から除外。
 - ・ポリオ撲滅ロータリー 2 億ドルチャレンジグラント達成。さらに募金活動推進。
- 2013 :
- ・“Object of Rotary”の日本語訳「ロータリーの綱領」が「ロータリーの目的」とされ内容の訳文も改正された。ガバナー協議会(2008~09 年度 PDG)活動の成果。
 - ・国際奉仕の基本方針削除。ゲイツ財団がポリオ・プラスへの寄付継続を表明。
 - ・新世代奉仕部門を青少年奉仕部門と改称。E クラブ数制限撤廃。
 - ・広島で 2012 年度ロータリー世界平和フォーラム開催(ベルリン、ホノルルに次いで)。
 - ・ロータリー財団新補助金プログラム「未来の夢計画」実施(7/1 から)。
 - ・「六つの重点分野」採択。
- 2014 :
- ・1月、国際協議会に 1949 年以来掲げられていた“Enter to Learn, Go Forth to Serve”が廃止され、“Join leaders, Exchange ideas, Take action”が掲示された。
 - ・1月、「ロータリーの行動規範」が 8 項目から 5 項目となり、さらに 10 月には 4 項目となる(第 5 項目削除はロータリー・グローバル・リワード実施のための準備)。和訳名がまもなく「**ロータリアンの行動規範**」とは正された。ロータリー学友の定義拡大。
 - ・ロータリー雑誌購読義務が電子版でも良いと承認(2010 年 11 月 RI 理事会)されたことに対応して「ロータリーの友」電子版 1 月号発刊。RI 戦略計画が修正されつつ進行。
 - ・10 月、特別月間を「六つの重点分野」をベースとして大幅変更決定(2015 年 7 月実施)。

東南アジア地域ポリオ・フリー宣言。

- 2015 :
・ロータリー・グローバル・リワード（会員特典プログラム）開始。（「**ロータリアンの職業宣言**」の**基本変更**）。
・新特別月間開始。特別週間の部分変更もあり。
- 2016 :
・4月、**規定審議会**で**ロータリー史に残る多くの重要な決定**。
「**柔軟性**」というキーワードで
-例会と出席に関する例外規定（16-21）。
-会員身分に柔軟性を認める例外規定（16-36、38）。
-決議審議会が毎年開催され決議案のみ**オンライン**採決となり、制定案だけが3年毎の規定審議会**で採択されることとした**。（16-113）2017年度開始。
-Eクラブが事実上従来型クラブと同一となり文言削除（16-30、82）。
・「RI戦略計画の最新情報」が発表され、「奉仕」に偏重傾向を見直して「**会員組織**」と等重量となるよう心がけるとの説明（**基本の再確認**）。
・「日本のロータリー100周年実行委員会」設置。
- 2017 :
・1月、理事会は8年毎のゾーン編成見直しにより新編成案採択。6月理事会から総括的審議継続開始。「**ロータリーのビジョン声明**」発表。
・2016年度「ロータリー財団100周年」祝賀行事が世界的にロータリー・デーとして実施。
・**ロータリー財団100周年記念アトランタ大会**が盛大に開催（6/10～6/14 33,900人）。
ロータリー財団 記念誌“世界で良いことをしよう”人々の心に触れた100年”発行。
・地区指導者育成セミナーがRIの研修サイクルから削除決定（9月）。
・最初の決議審議会が10月15日～11月15日に**オンライン**投票で開催された。
- 2018 :
・新しいRI戦略計画が6月の理事会で採択された。ローターアクト発足50周年。
・2020年の“日本のロータリー100周年”を記念して作成のゴールデン・ゴングを1年先行して7月から各地区ガバナーが公式訪問などへ携行して点鐘した。
・新制度の2019年規定審議会への立法案集（制定案のみ）発表。会期が1日短縮決定。
・地区リーダーシップ・プランが10月理事会で大幅に修正された。（2019年7月1日から有効）（**体制強化推進**）。ロータリー未来形成委員会設置。
・中華人民共和国で増えつつあるロータリーを海外NGOとして登録する手続きを行うことに同意した（RI10月理事会）。
- 2019:(R1)
・「**ロータリアンの行動規範**」が1項目付加され、5項目となった（1月理事会）。
・4月、**規定審議会**が一日短縮で開催され、前回到続いて**更に柔軟性**そして**革新性**を標榜する提案が採択された。（**RIのIT化が急加速**）。
-メイクアップ期間を同年度内とする(19-35)。
-公職、RI職員規定を削除(19-37)。
-職業分類の制限廃止（職業分類は残される）(19-39)。
-事務総長が「最高経営責任者（CEO）」の肩書を使用する事を採択(19-62)。
-**ローターアクトクラブ**がRIに加盟する事を採択(19-72)。それに伴い2017年発表「**ロータリーのビジョン声明**」の主語“私たちロータリアンは “ から “私たちは ” と変更。

- ・ RI と TRF 共通の 2020-2021 年次目標が戦略計画をベースとした形で採択。戦略計画の優先事項に行動計画を付加して行動を促している(5月理事会) (RI と TRF の一元化)。
- ・ ポリオ撲滅計画の日本語訳を**根絶**と改称。DEI 声明採択。
- ・ RAC が RI に加盟する事が承認されたため、7 月には最善の形で実施するための調査をするタスクフォースが設立されて、理事会が未確定事項の審議を急進。
10 月には RAC 会員の年齢上限解除など多くの案件が採択された。
- ・ 12 月、中国武漢市で**新型コロナウイルス流行発生**し、世界的に大拡散始まる。

2020

- ・ 地区・クラブ活性化ワークショッププログラム設定 (1 月)
- ・ **オンライン**による理事会は新型コロナウイルスへの対応として RI、地区、クラブなどの会合をオンラインで行うことを推奨、容認した (3 月)。更に 2020 年 6 月予定の RI 国際大会 (ホノルル) の中止を決定した。
- ・ RI 国際大会を**バーチャル**大会で実施することを決定。ロータリーのプログラム、会合、行事の全参加者の健康と安全を最重要として、新型コロナウイルスへの対応原則は各会合で直接顔を合わせることを義務としない事とした。この原則を念頭に、現状における具体的なロータリー活動の規則と指針を採択した (4 月)。(新しい組織運営様式の導入)。
- ・ 地区会員増強セミナー削除 (4 月)
- ・ ロータリーグローバルリワード - プログラムを 2021 年 6 月末で終了することを決定。
- ・ 日本では 3 月初旬からの例会の取りやめや、次年度地区準備会合、地区大会などの中止や延期が相次ぎ、大きな混乱を来した。
- ・ 国際キワニス、ライオンズクラブ国際協会、国際オプチミスト、国際ロータリーの各会長が懇談し、「新型コロナウイルス (COVID-19) の世界的大流行 (パンデミック) 収束のため、共に行動を起こし、団結を図る革新的な方法を見出すことに全力を注ぐ」と言う合同声明を発表した (5 月)。(世界的大規模合同奉仕活動への展望)
- ・ RI 理事会とロータリー財団管理委員会は「**環境の保全**」、のち「**環境**」という新たな 7 つ目の重点分野を追加した。当プロジェクトの補助金申請は 2021 年 7 月 1 日から受付。
- ・ RI の公式機関紙の名称が「The Rotarian」から「Rotary」に改称された。2021 年 1 月号またはそれ以前からとされている。
- ・ DEI (多様性、公平さ、開放性) に関する包括的行動計画作成の任務をタスクフォースに要請 (6 月)。
- ・ SRF(Shaping Rotary's Future=ロータリー未来形成)委員会正式設置 (8 月)
- ・ RI 初の女性会長(2022~2023)に、ジェニファー・ジョーンズ氏が指名された。
- ・ RI の新たな構造モデルの草案起草推進を要請 (10 月)。11 月から現状における案を公表。日本でも 12 月にかけてオンライン説明会開催。
- ・ **日本ロータリー100周年** (東京 RC 創立 1920 年 10/20) を迎えた。

2021 :

- ・ RI 国際大会 (台北) はバーチャル開催と決定 (1 月)。
- ・ ジョン・ヒューコ事務総長は 2026 年 6/30 まで再任とした (1 月)。
- ・ 国際協議会もバーチャルで開催された。
- ・ 「ロータリー日本 100 年史」発行(6/30)。
- ・ 当初の DEI 声明に代わる“多様性、公平さ、インクルージョン (包摂)” へのコミット

メント声明採択（10月）。タスクフォースの任務を2023年6月まで延長。

- ・“DEIの行動規範”採択（11月）。

(RIが組織構造と行動規準の抜本的変革推進)

2022 :

- ・国際協議会が史上初めてハイブリッドで行われた。
- ・規定審議会が4月に対面参加とバーチャル参加のハイブリッド方式で開催された。

関心の高い制定案

-地区運営に関するRI理事会提案で、ロータリーの未来形成（SRF）に関する制定案で地区組織二つの地域（オーストラリア、ニュージーランドを含むゾーン8とRIBI<RI グレートブリテン&アイルランド>）の運営管理の在り方について試験的プロジェクトを実施する(22-71)=採択。

-クラブの月次出席報告義務の規定を削除(22-85)=採択。

-人頭分担金を2022-23年度以降、毎年半期1ドルずつ値上げ(22-46)=修正案採択。

-会員増強でクラブの所在地域内に事業所や住所を有する条件を削除(22-13)=採択。

-RI細則「会員の多様性」の条項に“公平性とインクルージョン”を加える(22-10)=採択。

その他、ローターアクトに関する未決事項などが出ていた。詳細は決定報告書参照。

- ・ロータリー、キワニス、ライオンズ、オブチミストの各組織やクラブが協力して、9/11~17日を「グローバル奉仕週間」を合同で活動を行うことに合意して実施した。

(合同奉仕活動への展開)

2022年10月30日 改訂版

国際ロータリー第2620地区の変遷

年度	地区番号	地区ガバナー	所属RC	クラブ数	期首会員	創立RC	RI会長	RI会長テーマ
1948-49	60	—				静岡・浜松	アンガス・S.ミッチェル	
1949-50	60	手島 知健	東京			甲府	パーシー・ホジソン	
1950-51	60	手島 知健	東京	64	2,394		アーサー・レグー	クラブ奉仕においては後継者を輩出すること 職業奉仕においては正直が今尚最善の方針である 社会奉仕においては将来に備えること 国際奉仕においては今日の世界を再考察すること そして最後にロータリーの影響を広げること
1951-52	60	星野 行則	大阪	75	2,947	沼津	フランク・E.スペイン	
1952-53	60	小林 雅一	東京	56	2,251	清水	H.J.ブルニエ	
1953-54	60	宮脇 富	札幌	70	2,765		ホアキン・セラトサ・シビルス	クラブが増えれば友人が増す 友人が増えれば奉仕の機会が増す
1954-55	60	柳瀬 省吾	横浜	82	3,360	※熱海・吉原 (現:富士山吉原)	ハーバート・J.テラー	過去に学んで行動せよ 他人と分かち合え ロータリーの四つのテストで身を固めよ 青少年に対する奉仕 国際親善 良きロータリアンは良き市民である
1955-55	62	伊藤 次郎左衛門	名古屋	44	1,662	伊東	A.Z.ベーカー	我等の資源を開発しよう!
1956-57	62	戸田 直温	大垣	51	2,002	三島・浜松東	ジャン・バオロ・ラング	ロータリーは簡潔に ロータリアンはもっとロータリーを お互いにもっと知り合おう
1957-58	360	盛田 秀平	名古屋	47	1,722		チャールズ・G.テンネット	動員 拡張 探求 奉仕
1958-59	360	九鬼 寿園	四日市	52	2,058	甲府南	クリフォード・A.ランダル	将来を造るに助力しましょう
1959-60	360	山岸勇次郎	浜松	59	2,534	沼津北・静岡東	ハロルド・T.トーマス	生気を与えよ 身につけよ 友愛の橋をかけよ
1960-61	360	山岸勇次郎	浜松	67	3,010	熱海南・下田・ 焼津	J.エド・マックロウリン	あなたはロータリーです それを表現して下さい それを膨張させましょう
1961-62	360	武藤 嘉一	岐阜	72	3,351	島田・清水北・ 富士吉田	ジョセフ・A.エビー	行動 行動に努めよ 理解に途を求めよ 指導力を高めよ
	358	中村 米平	東京北	76	3,391			
1962-63	360	内藤卯三郎	岡崎	78	3,755	大月	ニッティシC.ラハリー	内部に火を燃やせ
	358	湯浅 恭三	東京	86	4,214			
1963-64	360	上野次郎吉	静岡	86	4,315	富士・静岡南・ 石和 (現:笛吹)	カール・P.ミラー	宇宙時代におけるロータリーの進路
	358	永沼 政久	横浜	100	4,939			
1964-65	359	笹部 誠	川崎	58	2,658	富士宮・浜松南・ 市川大門・都留・ 南アルプス (旧:小笠原)	チャールズ・W.ベッテンギル	ロータリーに生きよう
1965-66	359	鱈 正太郎	静岡	63	2,988	※伊豆長岡・身延・ 伊豆中央	C.P.H.ティーンストラ	行動 強化 継続性
1966-67	359	白山源三郎	横浜	67	3,213	御殿場	リチャード・L.エバンズ	ロータリーでよりよき世界を
1967-68	359	大澤伊三郎	甲府	69	3,373	磐田・甲府北	ルーサー・H.ホッジス	ロータリアンとしてあなたの資格を効果的に
1968-69	359	箕浦 多一	神奈川	70	3,520		東ヶ崎 潔	参加し敢行しよう!
1969-70	359	上野 泰	横浜東	78	3,965	山梨・韮崎	ジェームス・F.コンウェイ	検討し更新しよう
1970-71	359	入江 直祐	神奈川	82	4,324	浜松北	ウィリアム・E.ウォーク,Jr	隔りを取り除こう
1971-72	359	田中 忠雄	静岡	89	4,660	三島西・静岡日本平・ 藤枝・駿河・ ※諏沢青柳・塩山	アンスト・G.ブライトホルツ	善意は先ずあなたから
1972-73	359	石川 吉	川崎	95	5,026		ロイ・D.ヒックマン	もう一度見直そう!
1973-74	359	今井友之助	甲府	98	5,345	甲府西	ウィリアム・C.カーター	今こそ行動のとき
1974-75	362	小林 完	沼津北	43	2,400	下期より静岡と 山梨で編成	ウィリアムR.ロビンズ	ロータリーの精神を振り起せ
1975-76	362	中村 良一	浜松	47	2,604	焼津南・静岡西・ 掛川 (旧:掛川小笠)・ 河口湖	エルネスト・インバツィ・デ・メロ	人類に威信を
1976-77	362	鈴木 辰衛	清水北	49	2,710	清水西・浜松西	ロバートA.マンチェスターII	「奉仕」ロータリーを私は信奉する
1977-78	262	依田 省吾	甲府南	52	2,862	伊東西・ ※上野原・北杜 (旧:長坂)	W.ジャック・デービス	全人類を結びつけるために奉仕せよ
1978-79	262	大河原二郎	沼津	53	2,952	榛南	クレム・レヌーフ	手をさし伸べよう
1979-80	262	川口 忠雄	甲府北	53	3,040		ジェームスL.ポマー,Jr	奉仕の灯で道を照らそう
1980-81	262	加藤 恒七	浜松東	56	3,079	沼津柿田川(旧: 沼津東)・裾野・山 梨中央 (旧:峡中)	ロルフ・J.クラリッヒ	時間を捧げよう 奉仕のために
1981-82	262	戸田 寛	清水	57	3,145	※伊豆東	スタンレー・E.マックガブリー	ロータリーを通じて、世界理解と平和を

年度	地区番号	地区ガバナー	所属RC	クラブ数	期首会員	創立RC	RI会長	RI会長テーマ
1982-83	262	高野 孫左エ門	甲府	59	3,259	袋井・ 甲斐シティ (旧：竜王)	向笠 廣次	人類はひとつ 世界中に友情の橋をかけよう
1983-84	262	鈴木 潔	熱海	60	3,389	浜北	ウィリアム・E.スケルトン	みんなにロータリーを みんなに奉仕を
1984-85	262	坂本 豊美	静岡東	61	3,435	長泉	カルロス・カンセコ	見つけよう 奉仕の新生面
1985-86	262	安部 豊任	甲府北	63	3,561	浜名湖・ 富士吉田西	エドワード・F.カドマン	あなたが鍵です
1986-87	262	内田 智康	浜松	65	3,627	網代多賀・ 静岡中央	M.A.T.カバラス	ロータリーは希望をもたらす
1987-88	262	加藤 恒七	浜松東	66	3,729	浜松中	チャールズ・C.ケラー	ロータリーアン・奉仕に結束・平和に献身
1988-89	262	岡島哲之助	甲府	69	3,899	せせらぎ三島(旧: 三島南)・清水中 央・甲府東	ロイス・アビー	ロータリーに活力をー あなたの活力を
1989-90	2620	大石 益光	静岡	72	4,075	富士宮西・ 新富士・静岡北	ヒュー・M.アーチャー	ロータリーを楽しもう
1990-91	2620	大石 益光	静岡	72	4,165		パウロ・V.C.コスタ	ロータリーを高めよ 思いを尽くし熱意を尽くし
1991-92	2620	上原 勇七	甲府	76	4,345	沼津西・藤枝南・ ※峡東・甲府シティ	ラジェンドラ・K.サブ	自分を越えた眼を
1992-93	2620	乾 昇	浜北	79	4,580	浜北伎倍・※磐 田トロボの里・ 甲府城北	クリフォード・L.ダクターマン	まことの幸福は人助けから
1993-94	2620	中村孝次郎	静岡西	79	4,576		ロバート・R.バース	行動に信念をー 信念は行動に
1994-95	2620	内藤 成雄	富士吉田	81	4,523	掛川グリーン・ 山中湖	ビル・ハントレー	友達になろう
1995-96	2620	高橋 堯昭	吉原	81	4,609		ハーバート・G.ブラウン	真心の行動 慈愛の奉仕 平和に挺身
1996-97	2620	青島 廣幸	静岡	81	4,495		ルイス・ピセンテ・ジア	築け未来を 行動力と先見の眼で
1997-98	2620	岩波 政雄	甲府北	82	4,362	甲斐	グレン・W.キンロス	ロータリーの心を あなたの住むところ 私たちの世界 そこに住むすべての人々に
1998-99	2620	大石 隆久	浜松	83	4,368	浜松ハーモニー	ジェームス・L.レイシー	ロータリーの夢を追い続けよう
1999-2000	2620	勝山國太郎	静岡東	83	4,231		カルロ・ラビツア	ロータリー 2000 活動はー 堅実、信望、持続
2000-01	2620	渡邊 守人	甲府南	83	4,250		フランク・J.デブリン	意識を喚起し、進んで行動を
2001-02	2620	高崎 博次	富士宮	83	3,938		リチャード・D.キング	人類が私たちの仕事
2002-03	2620	中野 哲男	浜松	84	3,822	パワー浜松	ビチャイ・ラタクル	慈愛の種を播きましょう
2003-04	2620	佐藤 進	甲府西	84	3,714		ジョナサン・B.マジアベ	手を貸そう
2004-05	2620	渡邊 脩助	三島	84	3,719		グレン・E.エステス・シニア	ロータリーを祝おう
2005-06	2620	鈴木 龜雄	清水北	84	3,632		カール・ヴェルヘルム・ステハマー	超我の奉仕
2006-07	2620	井上 雅雄	甲府南	83	3,560		ウィリアム・B.ボイド	率先しよう
2007-08	2620	道部 秉	沼津北	79	3,450		ウィルフリッド・J.ウィルキンソン	ロータリーは分かち合いの心
2008-09	2620	牧田 静二	静岡	79	3,316		李 東建(リ・ドンコン)	夢をかたちに
2009-10	2620	飯田 祥雄	甲府シティ	79	3,213		ジョン・ケニー	ロータリーの未来はあなたの手の中に
2010-11	2620	中山 正邦	浜松南	79	3,129		レイ・クリンギンスミス	地域を育み 大陸をつなぐ
2011-12	2620	積 惟貞	沼津	79	3,017		カルヤン・パネルジー	こころの中を見詰めよう 博愛を広げるために
2012-13	2620	高野 孫左エ門	甲府	78	3,013		田中 作次	奉仕を通じて平和を
2013-14	2620	志田 洪顯	静岡	78	2,979		ロン・D.パートン	ロータリーを実践し みんなに豊かな人生を
2014-15	2620	岡本 一八	浜松北	78	2,956		黄其光(ゲイリー・C.K.ホアン)	ロータリーに輝きを
2015-16	2620	野口 英一	甲府	79	2,916	甲斐の郷	K.R.ラビンドラン	世界へのプレゼントになろう
2016-17	2620	生子 哲男	清水中央	79	2,949		ジョン・F. ジャーム	人類に奉仕するロータリー
2017-18	2620	松村 友吉	焼津	79	3,004		イアン・H. S. ライズリー	ロータリー：変化をもたらす
2018-19	2620	星野 喜忠	大月	79	2,979		バリー・ラシン	インスピレーションになろう
2019-20	2620	安間みち子	浜松 ハーモニー	79	2,937	※山梨中央 ※塩山	マーク・ダニエル・マローニー	ロータリーは世界をつなぐ
2020-21	2620	志田 洪顯	静岡	77	2,858		ホルガー・クナーク	ロータリーは機会の扉を開く
2021-22	2620	小林聰一郎	甲府北	77	2,816	甲府中央 ※網代多賀 ※静岡南※身延 ※掛川グリーン	シェカール・メータ	奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために
2022-23	2620	浅原 諒蔵	静岡	77	2,756	甲府中央 ※網代多賀	ジェニファー E ジョーンズ	イマジン・ロータリー
2023-24	2620	中村 稔積	浜松 ハーモニー	74			ゴードン・R.マッキナリー	世界に希望を生み出そう

※RI脱会クラブ

2023-2024年度 組織図案

(2023年3月現在)

国際ロータリー 会長:ゴードンR.マッキナリー (スコットランド、サウス・クイーンズフェリーRC) 理事会 理事:佐藤 芳郎 (岡山南RC)

ガバナー ナカムラ コウセキ 中村 皇積 (浜松ハ-モニー)

学友委員会 高野 孫左工門 (甲府) 柳場 文彦 (山梨) 雨宮 哲也 (甲府) 池戸 智之 (浜松) 小澤 邦比呂 (浜松志願)

地区危機管理委員会 藤 徹 (甲府北) 小柳 守弘 (浜松北) 小澤 邦比呂 (浜松志願) 樋川 勝一 (甲府南) 雨宮 哲也 (甲府) 猪狩 学 (甲府西) 渡辺 郁 (甲府南) DGE 小泉 久司 (甲府西)

副ガバナー アンマ 安間みち子 (浜松ハ-モニー)

地区戦略計画委員会 PDG 浅原 諒蔵 (静岡) DG 中村 皇積 (浜松ハ-モニー) DGE 小泉 久司 (甲府西) DGN 稲葉 雅之 (伊東西)

ロータリー財団監査委員会 松村 友吉 (焼津) 杉本 忠重 (静岡) (専門職) 宮内 正敏 (三島) (専門職)

地区50年史編集委員会 コバヤシ ソウ 小林 聡一郎 (甲府北)

ガバナーノミニー イナバ マサユキ 稲葉 雅之 (伊東西)

ガバナーエレクト コイズミ ヒサシ 小泉 久司 (甲府西)

地区チーム研修セミナー 小泉年度:地区研修委員会、ガバナー補佐、地区委員

会長エレクト研修セミナー 2024年3月10日(日) 昭和町アピオ 小泉年度:ガバナー補佐、会長、幹事

地区研修・協議会 2024年4月14日(日) ZOOM 小泉年度:研修対象会員

地区幹事 岩澤 秀治 (浜松ハ-モニー) 影山 忠弘 (浜松ハ-モニー) 青木 悠樹 (浜松ハ-モニー) 山口 勝義 (浜松ハ-モニー) 前島 正容 (富士宮) 寺戸 常剛 (静岡) 岡村 延昌 (焼津) 梶原 幹人 (伊東西) 福田 清貴 (甲府南) 袴田 雅俊 (浜松ハ-モニー)

地区財務委員会 伊藤 千明 (浜松ハ-モニー) 山田 一功 (甲府西)

地区会計 佐藤 央哉 (浜松ハ-モニー) 中込 正純 (甲府西)

地区大会実行委員会 山口 勝義 (浜松ハ-モニー) 山田 間俊樹 (浜松ハ-モニー)

国際大会推進委員会 2024.5.25~29: シンガポール 山口 勝義 (浜松ハ-モニー)

次期地区幹事 中込 茂 (甲府西)

地区諮問委員会・指名委員会 PDG 青島 廣幸 (静岡) PDG 渡邊 脩助 (三島) PDG 井上 雅雄 (甲府南) PDG 牧田 静二 (静岡) PDG 中山 正邦 (浜松南) PDG 積 惟貞 (沼津) PDG 高野 孫左工門 (甲府) PDG 志田 洪顯 (静岡) PDG 岡本 一八 (浜松北) PDG 野口 英一 (甲府) PDG 生子 哲男 (清水中央) PDG 松村 友吉 (焼津) PDG 星野 喜忠 (大月) PDG 安間 みち子 (浜松ハ-モニー) PDG 小林 聡一郎 (甲府北) PDG 浅原 諒蔵 (静岡)

ガバナー補佐 山梨第1グループ 7クラブ IM 【未定】 山梨第2グループ 7クラブ IM 【未定】 山梨第3グループ 8クラブ IM 【未定】 静岡第1グループ 8クラブ IM 2024年2月25日(日) みしまプラザホテル 静岡第2グループ 12クラブ IM 【未定】 御殿場高原 時之栖 静岡第3グループ 11クラブ IM 2024年3月2日(土) 日本平ホテル 静岡第4グループ 9クラブ IM 2024年5月18日(土) 掛川グランドホテル 静岡第5グループ 12クラブ IM 2024年2月18日(日) グランドホテル浜松

地区研修委員会 PDG 志田 洪顯 (静岡) PDG 小林 聡一郎 (甲府北) PDG 高野 孫左工門 (甲府) PDG 岡本 一八 (浜松北) PDG 野口 英一 (甲府) PDG 生子 哲男 (清水中央) PDG 松村 友吉 (焼津) PDG 星野 喜忠 (大月) PDG 安間 みち子 (浜松ハ-モニー) PDG 浅原 諒蔵 (静岡) DGE 小泉 久司 (甲府西)

規則手続委員会 PDG 野口 英一 (甲府) PDG 星野 喜忠 (大月) PDG 高野 孫左工門 (甲府) PDG 志田 洪顯 (静岡) DGE 小泉 久司 (甲府西) DGN 稲葉 雅之 (伊東西)

RLI委員会 星野 喜忠 (大月) PDG 安間 みち子 (浜松ハ-モニー) 中尾 均 (甲府北) PDG 小林 聡一郎 (甲府北) 影山 忠弘 (浜松ハ-モニー) PDG 浅原 諒蔵 (静岡) 中込 茂 (甲府西) DG 中村 皇積 (浜松ハ-モニー) 寺戸 常剛 (静岡) DGE 小泉 久司 (甲府西) DGN 稲葉 雅之 (伊東西) ディスカッションリーダー 堀内 満喜子 (三島) 福田 清貴 (甲府南) 吉野 聖一 (沼津) 依田 訓彦 (甲府) 曾根 真人 (富士山吉原) 深澤 壽 (甲府シテイ) 前島 正容 (富士宮) 内藤 英久 (甲斐) 望月 紀久朗 (清水中央) 渡田 達彦 (笛吹) 村松 英昭 (藤枝) 長辺 郁 (甲府南) 神谷 竹彦 (浜松東) 仲原 実圭 (せせらぎ三島) 淡路 啓二 (甲府) 望月 啓行 (静岡) 富下 節夫 (富士吉田) 小原 秀樹 (長泉) 幡野 美好 (甲府シテイ) 植松 正 (沼津西) 岩川 茂 (甲府南) 山本 泰洋 (駿河) 吉澤 秀治 (浜松ハ-モニー) 白鳥 三和子 (静岡西) 依田 邦彦 (静岡中央) 星野 悦雄 (浜松東) 保坂 東吾 (甲府) 鈴木 宏政 (浜松東) 望月 瑠華 (甲府南) 高野 泰斗 (甲府) 江崎 晴城 (藤枝) 土屋 富士子 (藤枝) 鮫田 光一 (甲府東) 数野 庸 (甲府西) 水野 悦裕 (橋南) 鈴木 一吉 (浜松南) 小野 隆 (南アルプス) 鈴野 玄吉 (大月) 荒 憲 聖 (静岡日本平) 秋山 一也 (甲府北) 川井 啓介 (浜松中)

地区内クラブ支援体制

公共イメージ委員会 野口 英一 (甲府) 小林 武治 (静岡) 小野 忠幸 (甲府西) 若林 秀典 (藤枝南) 市川 明宏 (長泉) 杉山 茂範 (藤枝南) 外山 武志 (浜松西) 青木 悠樹 (浜松ハ-モニー)

会員増強委員会 (新クラブ結成・DEI含む) 小林 聡一郎 (甲府北) 石井 幸弘 (伊東西) 深沢 英雄 (焼津) 星野 玄喜 (大月) 岡村 延昌 (焼津) 池戸 智之 (浜松) 川崎 裕樹 (静岡) 古屋 秀樹 (山梨) 古川 賢吾 (藤枝南) 齋藤 嗣樹 (重崎) 佐野 力也 (富士宮) 東端 克博 (伊東西) 相馬 知也 (下田) 秋山 一也 (甲府北) 影山 晃 (静岡) 白鳥 三和子 (静岡西) 望月 瑠華 (甲府南) 清水 寿哉 (静岡日本平)

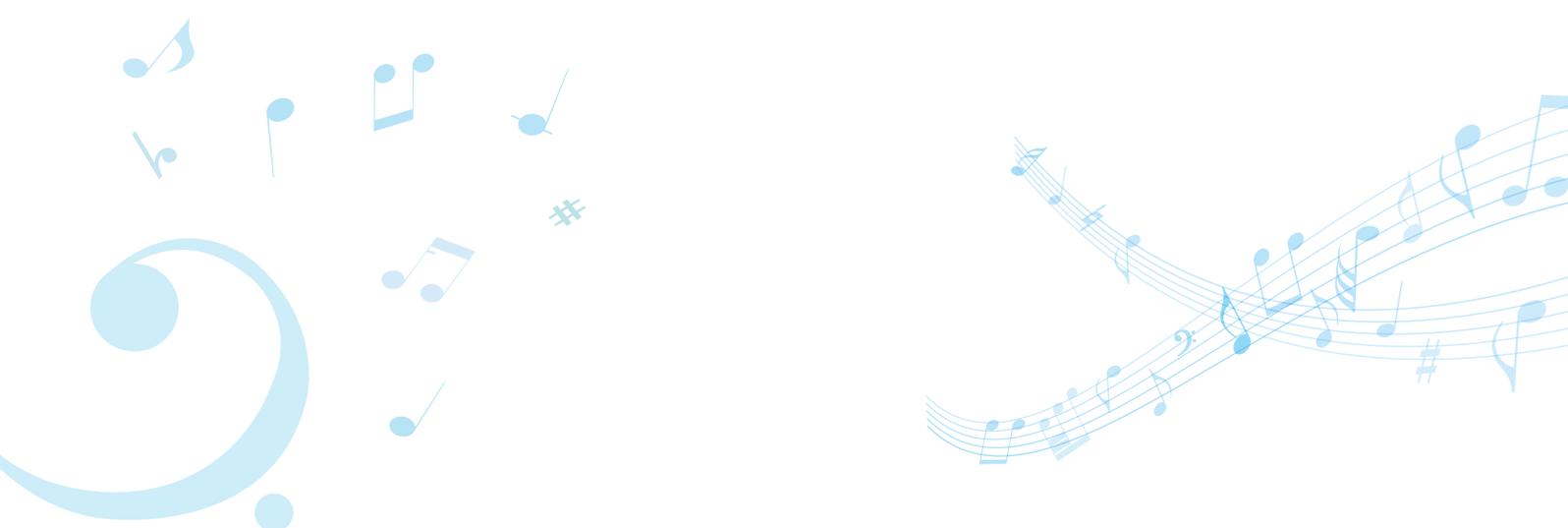
ロータリー財団委員会 安間みち子 (浜松ハ-モニー) 森田英貴 (浜松南) 中川則昭 (甲府北) 補助金小委員会 中村 幸夫 (焼津南) (静岡第4G担当) 高木 基 (三島) (静岡第1G担当) 清水 厚博 (甲斐) (山梨第2G担当) 望月 啓行 (静岡) (静岡第3G担当) 渡辺 康一郎 (大月) (山梨第1G担当) 小野 隆 (南アルプス) (山梨第3G担当) 石川 明 (浜松) (静岡第5G担当) 財団資金管理小委員会 堀池 彰 (静岡) 財団資金推進小委員会 山口 勝義 (浜松ハ-モニー) ポリオプラス小委員会 荒 憲 聖 (静岡日本平) 中村 裕子 (甲斐) 平原 望 (藤枝南) 依田 邦彦 (静岡中央) 曾根 真人 (富士山吉原) 平和フェロシップ・学友小委員会 恒久基金/大口寄付担当 森田 英 貴 (浜松南) ロータリーカード推進担当 中村 裕 子 (甲斐)

奉仕活動委員会 生子 哲男 (清水中央) 統括 神谷 竹彦 (浜松東) 遠藤 藤 実 (甲府西) 理念 堀部 莞爾 (浜松東) 社会 市川 浩透 (浜松東) 国際 望月 啓行 (静岡) 憲 聖 (静岡日本平) 川井 啓介 (浜松中) 山本 英明 (浜松西) 村上 惠宏 (伊東西) 岩澤 秀治 (浜松ハ-モニー) 鈴木 健夫 (藤枝南) 望月 賢造 (甲府南)

ロータリープログラム委員会 岡本 一八 (浜松北) 小澤 邦比呂 (浜松志願) 小柳 守弘 (浜松北) 雨宮 哲也 (甲府) インターアクト小委員会 柳 守弘 (浜松北) 堀内 満喜子 (三島) 雨宮 俊彦 (甲府) 下田 朗弘 (沼津西) 山地 峰春 (浜松西) 青少年交換小委員会 雨宮 哲也 (甲府) 寺戸 常剛 (静岡) 高村 隆 義 (甲府) 近藤 茂 義 (浜名湖) 辻 満里子 (焼津南) 数野 庸 (甲府西) DGE 小泉 久司 (甲府西) DGN 稲葉 雅之 (伊東西)

ロータリーアクト委員会 浅原 諒蔵 (静岡) 樋川 勝一 (甲府南) 中込 瑞亮 (静岡南RAC) 泉 慶亮 (静岡RAC) 佐藤 長巳 (静岡) 松田 圭介 (浜松) 小林 勇貴 (静岡北) 五藤 善成 (島田) 北川 水 (浜松RAC) 野中 優希 (静岡北RAC) 水 信一 (島田RAC) 稲葉 徳磨 (島田RAC)

米山記念奨学委員会 松村 友吉 (焼津) 渡辺 郁 (甲府南) 三浦 順承 (甲府南) 成田 みちよ (沼津西) 土屋 富士子 (藤枝) 佐藤 啓子 (河口湖) 柳場 文彦 (山梨) 小林 善成 (袋井) 鈴木 康之 (袋井) 志村 直毅 (笛吹) 鈴木 龍子 (大月) 水野 信一 (清水西) 望月 大輔 (甲府西) 飯島 崇宏 (伊東西) 小川 善嗣 (浜松志願) 担当副幹事 福田清貴(甲府南)



50th 奉仕と友情の半世紀



国際ロータリー 第2620地区 地区事務所

〒420-0853 静岡市葵区追手町2-12 静岡安藤ハザマビル5F

【2023-24年度ガバナー事務】

TEL 054-251-2620 E-mail 23-24g.nakamura@ri2620.gr.jp

【地区委員会事務】

TEL 054-252-2620 E-mail office@ri2620.gr.jp

TEL 054-274-2622 E-mail drfc@ri2620.gr.jp

※委員会により連絡先が異なります。詳しくは冊子をご覧ください。

